夕刊
滿洲日報
十二月五日
發行所　大連市東公園町廿一番地　株式會社滿洲日日報社

討蔣護黨救國軍蹶起に時局は俄然重大化す
蔣氏直系軍は各方面に散在し南京政府極度に狼狽

【南京四日發電】石友三氏に依り火蓋を切られた第三次討蔣運動は護黨救國軍と命名され其陣容左の如くなること判明し、國民政府側は狼狽の極に達してゐる

討蔣護黨救國軍先鋒總指揮　韓復渠
第一軍司令　石友三
第二軍司令　陳調元
第三軍司令　徐源泉
第四軍司令　劉鎭華
第五軍司令　魏益三

而して蔣介石直系軍は今や漢口、平漢線、廣東方面などに四散し居り石軍に向ふ兵力は僅か一個師であるに反し、石軍は廣東行のため既に軍費六千萬元其他糧食彈藥豐富に前以し居るを以て若し石軍が一兩日中に猛攻撃に轉ずれば南京の陷落またふく聞へ見られ事態俄然重大化するものと見られてゐるなほ在留邦人の一部にては既に避難準備其他につき協議を進めてゐると（寫眞は韓復渠氏）

石軍大擧攻撃せば一溜りも無く落城
危機に直面せる南京

【南京四日發電】馮系各軍に裏返られた蔣介石氏の狼狽振りは氣の毒な程で、蔣介石氏は一氣に石友三軍を叩き潰さんと昨夜來南京警備隊の全軍を擧げて津浦線方面に出動せしめ南京の警備は上海から吳思豫氏の憲兵隊二千及び公安局巡警千五百名を武裝せしめ之に當らしめてゐる、然し兵力今や四散して中央ガラ空の際であるから石友三軍が大擧攻撃すれば南京は一溜りもなく落城すべく時局は西北戰爭、廣西叛亂以上に重大危機に直面せるものと見られてゐる

西北軍總司令

【北平四日發電】宗哲元氏は河南に於ける戰に失敗の責任を負ひ西北軍總司令代理を孫良誠氏に讓つた

陳、韓兩氏邸家宅搜査
蔣夫人は避難

【南京五日發電】陳調元邸及び韓復渠の法租界事務所は昨夜總司令部の家宅搜査を受けて閉鎖された、蔣介石の夫人宋美齡は昨夜飛行機にて上海に避難した

わが不同意こ米官邊態度

【ワシントン四日發電】露支紛爭解決勸告につき國務長官スチムソン氏は不戰條約調印國に對し共同して露支兩國に公文を送附せんと提議したものであつたが、英、佛、伊三國は之に同意しオランダまた贊成せんとしてゐる、キウマまた同步調に出る約束を行つた、併し日本は之を拒絶した、日本の不同意は別に米官憲をして驚かして居ない、信ずべき筋の報道に依れば日本は既にスチムソン氏の提案に對し充分日本の見解を披瀝し日本の特殊的立場を强調してあつたからであると信ぜらる

共同勸告を露紙論難

【モスクワ四日發電】英、米、佛三國の覺書につき本日のロシア新聞は不戰條約を名として沒つた覺書は正に率露直接交渉を不調に終らしめん爲の僞善的企てに過ぎぬと論じてゐる

軍縮全權增員か
英米に比し不足せるため
適任は出淵駐米大使

【東京五日發電】ロンドン海軍會議に列席する英、米兩國の全權の顏觸れが決定したが、米國はスチムソン長官以下七名、英國はマクドナルド首相以下四名の外に各自治領政府代表も加はる見込みで從つて帝國全權も若槻、財部、松平三氏のみでは英米に比し少數であり各種の委員會等が開かれた際英米に比し全權の數が不足して支障を生ずる虞あるので各國の振合を考慮し一名位の全權を追加任命する筈であるが、會期切迫の折柄本國より派遣することは困難なので出先外交官中より適任者を選ぶものと見られてゐるが、永井駐白、安達駐佛、出淵駐米大使が有力視せられ、永井大使最も可能性多しと見られてゐる、然し一部では出淵大使が最も適任とされてゐるから幣原外相は或は同氏を起用すべし

その昔尖端外交ぶりで驍名を馳せた小幡さん
對支外交の檜舞臺に乘出すか

【東京特電四日發】「我輩は之からバルカン半島の通商貿易を開拓して來るんだ」と例の豪宕振りを發揮してトルコに赴任した小幡大使が在任四年の間君府とアンゴラを往復してケマルパシヤを相手に日土條約、日波修交條約を結んで骨休めに歸朝してから幣原外相の

對支外交

懸隔格で毎日外務省の支那情勢ケ關にあの長驅を運んで支那情勢の害刷りと首つ引きに風雲の推移を睨んでゐた所が、佐分利公使不慮の死によつて對支外交上一大ショックを受けた幣原外相の炯眼に輝いたのは矢田スエーデン、太田スペイン兩公使、林奉天總領事の群小若手所がふるひ落され、どうやら老將小幡大使が後任支那公使として白羽の矢が立てられさうになつて來た、といふのは矢田公使は既に赴任し太田公使は既に

身體を損

ひ落馬で足を挫ずく林總領事は露支問題や滿洲某事件で味噌をつけ可能性を失つたからである、大酒で身體を損ひ

いた小幡大使昨今の健康は全く恢復して頗る元氣である、大使は日支廿一ヶ條締結當時は參事官として故袁世凱と直接談判の時わ手に高く條約文を振り翳し左手で卓を叩いて相手の度膽を拔いたといふ强豪な態度は有名なもの、山東還附で曹汝霖氏を相手に交渉した時、相手が前說を繰返へすと、そんなことは疾くに話が濟んでゐる、とさつさと起ち上り、文書の說明を求めると、もつと勉强して質問にオリを通し給へなどゝ叱り飛ばすといふ

尖端外交

振り、剛直、露骨の形容は小幡大使にあてはまる批評である、時代は既に一昔を流れた今日まさか廿一ヶ條時代の樣な尖端を渡る冒險は出來まい、蔣介石氏や王正廷氏等も大使からすればまるで赤ン坊に違ひない、然し現代支那の潮流はペルシャやトルコの樣に行かない、治外法權撤廢も條約改正の惱みもどうかしてやらねば嘘だ、といふのは小幡大使の立論だ、今や南京政府の危機

四百餘州

はまたくチヤンバラ騷の始まるといふ矢先快豪小幡大使は腕を撫し咽喉を鳴らして鞭に乘るの時を待ちつゝある【寫眞は小幡大使】

支那公使就任を小幡大使に交渉
あす閣議で正式交渉

【東京五日發電】小幡酉吉大使は五日朝幣原外相を訪問し支那公使就任の内交渉を受けたが大使は之を受諾した模樣である、幣原外相は明六日の閣議に報告正式に決定する筈

植民地特別會計
來週大藏省議て査定

【東京特電五日發】各植民地の明年度特別會計豫算は其後大藏省の査定案に對し各特別會計當事者に於いて夫々對案作製中の所何れも出來上つたので之を拓務省に廻附し拓務省では審議の上本週中に大藏省主計局に廻附の筈なれば大藏省は來週匆々省議を開いて之を査定する筈

世界平和の話が船暈の妙藥
若槻全權が三博士と會談

【サイベリア丸四日發無電】若槻全權は午後サロンに出で不戰條約最初の發案者たるコロンビア大學教授ショツトウエル博士と約一時間半平和問題、支那の治外法權撤廢、滿洲問題等につき自由且つ率直なる意見を交換した、會談後若槻全權は「今日は荒天のため少し頭痛氣味だつたが博士と親く話してゐる内にすつかり癒つた」と語り博士は「平和問題の話が船暈の妙案になつたとは新發見だ」と呵々大笑した

呼倫貝爾と外蒙の聯盟積極的に進行
外蒙軍札來諾爾占據

【ハルビン特電四日發】札來諾爾から避難して來たロシア人は今日まで同地で漁業に從事してゐたが支那軍隊は逃げ外蒙軍が來り居住を許さぬので着のみ着のまゝで札蘭屯に到り漸く三日ハルビンに着いたと語つてゐたが、外蒙と呼倫貝爾の聯盟は積極的に進行してゐるものと觀らる

呂東鐵督辦辭任せん
張長官は留任か

【ハルビン特電五日發】露支交渉の成立と共に對露强硬政策の責任者と目さるゝ呂榮寰督辦、張東鐵理事長官の兩氏は當然引責辭任すると觀られてゐるが呂氏は病氣のため自宅に引籠り會議を避け、張氏は執務してゐるが、吉林張作相氏の支援にて或は現職に留まるやも知れぬと

マ公使招待宴

【東京五日發電】幣原外相は六日正午歸國の途露都訪問の前駐支米公使マックマレー夫妻を官邸に招ぎ午餐會を催した夫妻は同日午後五時横濱出帆のプレシデントマツキンレー號で歸米の筈

しとも觀測されてゐる、若し出淵氏を起用せばニューヨーク總領事澤田節藏氏を大使館參事官兼任とし其代理を勤めしめることゝなる模樣である

選擧法を改正して政界の淨化を期待
調査機關を設置せん

【東京五日發電】清瀨一郞議士以下の提案してゐる選擧法改正調査機關設置問題に就て民政黨は大贊成で此際是非政府を督勵して政界淨化を目的とする選擧法の根本的革正を實現したいとしてゐる、然しあるが、此問題に就ては黨員すら同黨多數議員は黨費公開は理想であるが、自ら黨に對する寄附金額の公開を好まぬ者多き事情に鑑み先づ黨費制度を勵行してはどうか、政界淨化方法としては婦人參政權も結構だが先づ公民權から始めた方が良いとしてゐる、又政友會側の意向を聞くに犬養總裁の如きは此見地から夙に大選擧區制を唱へて居り安達内相が眞面目に超黨派的問題として調査會を開くならば政友會としても之に應ずるだけの用意があるとしてゐる

舊革新派の主張
選擧公營と黨費公開

【東京五日發電】舊革新派代議士淸瀨一郞、大竹貫一、妨選議員關直彥氏等が四日安達内相に進言した選擧公營、黨費公開主張の實行方法は

一、政黨が政府の保護又は補助を受くる特殊會社より直接間接に寄附を受くる事を制限する事
二、國費施行の事業を黨勢擴張に利用せしめざる事
三、機密費、交際費等の特別檢査
四、電氣、瓦斯其他事業の認可許可手續を法律で明定し會議制度に依り決すること
五、涜職罪の規定を議員に一層適切に改正す
六、事務官の地位を保證し政黨の勢力に容込まれしめざる事
七、警察制度を改善し黨派的に利用選擧干涉の餘地なからしめる事
八、府縣知事制を改革すること等を擧げてゐる、而して右に關する調査機關は政府に於ても設置を考慮する處であり安達内相は近く濱口首相と會見方針を決する筈であるが設置の上は上記問題の外婦人公民權、比例代表制、有權者年齡低下等も考究すると

滿鐵の明年度豫算一割見當切下げか
物價低落と勞銀安を見込んで

滿鐵昭和五年度豫算は過般來仙石總裁邸に於て各重役を集め審議中であつたが三日を以て全部終了し四日より昭和製鋼所問題の審議に移り五日は其說明のため久保撫順炭礦次長、久留島鞍山製鐵所長、同水野造謀參事が來連した、總豫算は現内閣の緊縮方針を加味して編成されたが、當時金解禁による物價の低落及び銀安の關係が見込まれてゐなかつた關係があるので物價の低落と勞銀安とから一割見當の切下げを行はれた模樣である、而して目下經理課に於て數字の訂正中だが近く淨書される筈

製鋼所案は審議着手

內鮮滿周遊券を一層便利に改正
臺灣とも連絡を開始

臺北鐵道ホテルに於て十一月十四、十五、十六の三日間開催された第六回日鮮滿臺連絡會議に滿鐵を代表して出席中だつた滿鐵旅客課第二係主任古山勝夫氏は四日入港の香港丸にて歸社したが氏は語る

十四日本會議を行ひ旅客、貨物聯合の三委員會を設け十五日開催、十六日各委員會より委員會に於ける協議事項を報告の上大體の可決を見て終了したが主なる可決案は

旅客方面

一、現行日鮮滿周遊券を廢止し片道を船、片道を鮮滿經由のものにすれば鐵道省線は何れの驛に於ても奉天へなき周遊券を發賣すること、而して之を鐵道省で作成すること
一、旅客にして乘車券を紛失した場合は從來到着驛に於てのみ拂戾しを行つてゐたが今後は何れの驛に於ても拂戾を行ふこと、

實行方法は鮮鐵から鐵道省へ交渉すること
一、日鮮滿旅行の際病氣の爲途中で旅行を打切る場合は既收運賃から既乘運賃を差引いた殘額をまた病氣以外の者には既收運賃から既乘區間全部の運賃（例へば大連から鮮鐵經由內地へ向ふ際京城で旅行を中止する場合は滿鐵線は勿論鮮鐵線全部の運賃を差引いた殘額を拂戾すこと
一、臺灣と滿鮮間の旅貨連絡輸送を開始することゝ差當り旅客の方を實施すること

貨物方面

一、手荷物の範圍を擴張すること現行規定では旅行用具其の他の一部に限られてゐたが今後は旅客所持品全部を手荷物預にすること、但し火藥類禁制品を除く
一、現行の運賃率拂制を發勢に變更すること
一、指圖受理驛を發着兩驛に限定せず何れの驛にても受理し得ることに改正すること
一、貨物の代金引替制度を日鮮滿連絡輸送の上にも實施すること

滿洲里方面へ國際列車を運轉
哈市領事團の計畫

【ハルビン特電五日發】海拉爾、滿洲里との聯絡を取るため在哈領事團にては國際列車を編成し支那側の警護の下に滿洲里に向ふ豫定で目下協議中であるが滿洲里の狀況は去月十七日以來何等の消息無さため一般に憂慮されてゐる

廣く意見を徵し拓務の機能發揮
本月中旬第二回懇談會開催

【東京特電四日發】松田拓相は去る九月上旬開いた第一回拓務懇談會の實績に鑑み年内更に第二回の懇談會を開催すべく夫々準備を命じてゐるが右は多分本月中旬開催されるに至るべく其主要議題は既報拓相の滿鮮視察の結果に基く拓務省の機能發揮に就て拓相より意見を述べる外朝鮮、臺灣、樺太關東州、南洋等の各外地産業の施設改善連絡統一等につき各部門を分つて委員會を設け拓務當局より夫々諸問案を提出し其答議答申を求むることになる筈である、右につき松田拓相は左の如く語る

民間有識

經驗者の意見を徵し廣く衆智を集める計畫を樹てたものであり別に六づかしい官制等を設けず自由に經驗を交換し且つ討議し然も出來得るだけそれを實行に移さんとする所に新機軸がある譯である故に次回は本月廿日前に之を開き各植民地の產業に就き

部門別に

して諮問することにしてゐるが其答申案は當局に於ても非常に重大視することいふ迄もない

布哇移民の取締修正
米下院に提出

【ワシントン三日發電】ハワイ選出下院議員フーストン氏は本日下院に米國市民たる支那人の配偶者にして一九二四年移民法實施前に結婚したる者は入國を許可すべしとの現行移民取締法修正案を提出した

ばいかる丸船客

【大連特電五日發】ばいかる丸船員左の如し

山本久顯、森崎嘉郞、豐島俊一、北川金光、羅原賢、秋山卯八、岸田市太郎、原胡一郞、仲本守、荒井辰男、鹿野淸之助、中條繁也、松澤萬三八、森勝太郎

人事

▲杉野耕三郎氏（前大連市長）今回東京市麴町區竹工堂ビルと大連市榊町八八に事務所を置き辯護士事務に從事すると
▲平田驥一郞氏（國際運輸專務）五日各所縣訪新任の挨拶をなす

大觀小觀

江南にも冬が來り、中原また大に亂れんとす。
◇
蔣中正の幸運、いつまで持續するかが問題となる。
◇
閻氏の運命如何によつて、露支いや率露の交渉も、相當の影響を受くるは明瞭。
◇
蔡代表は來奉し、今日、張司令に報告の一幕。
◇
奉天側も、中原の形勢を睨んで對露態度を決することならん。
◇
天下の形勢は、年末と共に、いよいよ切迫し來る。

天氣豫報

（六日）南の風曇り驟雪模樣

日出	六、五七		日沒	四、三一
滿潮	前一〇、五〇		後	一一、一五
干潮	前八、〇〇		後	七、〇〇

各地溫度

	昨日最低	十一時
大連	零下六、五	二、五
旅順	同六、五	三、六
營口	同一一、七	一〇、五
奉天	同一三、九	零下〇、一
長春	同一八、〇	同四、〇

新年文藝と寫眞けふ締切り

特產出廻りで賑ふ
大連埠頭—不景氣風ドコを吹く

特產出廻りの繁忙期に入つた、今冬は特に東支、烏蘇里線の連絡不可能で北滿貨物はどん〳〵南下する、長春連絡驛及び埠頭現場は火の出るやうな忙しさであるその證左に最近の鐵道收入を見ると

◇

日	收入
十一月廿六日	五二一、〇三一圓
同二十七日	四九八、一六六
同廿八日	五四三、七三五
同廿九日	五一〇、二三九
同三十日	五二七、四〇一
十二月一日	五〇一、六一三
同二日	四一五、〇〇〇
同三日	三九七、二四四

と云つた有樣である、このうち二十六日の一日の鐵道收入五十四萬三千餘圓と云ふのが最近、いや滿鐵はじまつて以來のレコードである、十二月に入つて少し落ちたのは降雪の爲めであつて、まだ〳〵今月一ぱい、一月二月、三月までは出廻り時であるのだ、勿論この收入の中には旅客收入が一割位の位置を占めてゐるのだが、しかし大部分は貨物收入である

◇

目下大連埠頭には大豆、豆粕、石炭その他で四十四萬九千噸餘の在貨が「船」を待つてゐる、去年の昨今は三十萬噸足らずの在貨しかなかつたと云ふに、これ等は日本向け、上海向け、遠くはポートサイド、ハンブルグ等への輸出である、毎日二、三萬噸の輸出が見られてゐる

◇

滿鐵では勿論臨時傭員を募集して躍起の活躍、こゝもと緊縮と不景氣風は大連埠頭には吹かないと言ふ有樣である。【寫眞は大連埠頭の昨今】

列車內で格鬪の末怪支人を射殺す
頻發の强盗殺人事件の嚴戒中
けさ奉天驛の騷ぎ

【奉天特電五日發】最近頻發する奉天商埠地の强盗殺人事件に奉天署でも嚴重警戒してゐたところ、五日朝九時廿分ごろ撫順行列車が發車直前、奉天驛撫順線ホームから一名の擧動怪しき一支那人が同列車に乘車せるを驛警戒中の福田巡査が認め誰何すると直ちに拳銃を取り出したので、福田巡査は素早く組つき車內にて格鬪中多田巡査が應援に馳せつけ怪支那人を射殺し他の乘客は無事なるを得た

長春行列車にも怪しい支那人
格鬪のうへ引ッ捕ふ

【奉天特電五日發】五日朝九時半奉天驛において匪賊射殺事件後、午前十一時四十五分發下り長春行二十一列車にまたも擧動あやしき支那人を警戒中の警官が認め誰何するや拳銃を取り出したので格鬪のうへ逮捕し目下嚴重取調中

共犯者撫順落ちか
警戒を固む

【撫順特電五日發】五日午前九時三十分、奉天驛北部線ホームで重大なる强盗一名を奉天署員が射殺した共犯者は撫順へ來たらしいので目下警戒中

臨時船舶職員試驗合格者

本年八月施行した臨時船舶職員試驗の合格者甲種船長有松熙二氏以下五十九名に對し五日守衛當地海務局海事課よりそ

答辯書中心に取調
前文相の越鐵事件に關する

【東京五日發電】小橋前文相が佐竹氏を通じて久須美前越鐵社長から約二萬圓を收受したといふ瀆職事件に關し、豫て東京檢事局にて重要なる參考人として小橋氏を取調べることゝなり、首腦者會議、結果書面審理を適當と、數日前茅ケ崎の小橋氏別莊へ長文の質問書を發したところ、小橋氏よりの答辯書が四日正午檢事局へ到達したので、鹽野檢事正は直に關係檢事を招き檢事會議を開き大體の意見を決定し更に小山檢事總長にその報告をなし總長は泉二刑事局長、林次席檢事、三木檢事長等と協議し答辯書を詳細檢討したるのち更に再度の取調を續けることに意見一致した

更に書面審理を行ふか

【東京五日發電】小橋氏に對し檢事局より發せられた質問書の內容は、佐竹三吾氏および越後鐵道前社長久須美氏の陳述中、小橋氏關係の部分につき問題の二萬圓授受に至る事情を箇條書にし答辯を求めたもので、小橋氏のこれに對する答辯書に依ると刑事上の犯罪を構成すべき性質の物でないことになるが、檢事局ではなほ疑惑を一掃するに至らぬものとし第二回書面審理をなすが、都合に依つては斷然召喚取調べをなすやも知れぬ模樣である

不正はない
小橋前文相談

【茅ケ崎五日發電】茅ケ崎別莊に靜養中の小橋氏を訪へば書面審理の事實を否認しつゝ左の如く語る
私は巷間傳へられるやうな不正事實はない、併し世の人が私に對し非難の矢を向けてゐることは私の不德の致すところで文敎の府に在るものとし忍び得ざるところである、まさに非難者と刺ちがへて死すべきところであるから潔く退くに至つたのみである

藤原義江獨唱會
愈よ今夜 協和會館に於て

自慢のクレーン愈よ使用する
第二埠頭六號倉庫と共に七日の大連丸から

第二埠頭六號倉庫前に架設中であつた巨大なクレーン四臺は愈々一兩日の間に使用を開始する事となり七日入港の上海定期船大連丸より同クレーン並に六號倉庫も使用する事となつた、なほ同クレーンはすべて電氣裝置で一個々々その使用方法が異り一人前に同機を

運轉するには相當の時日と熟練を要するもので今日まで機械係員が練習中であつたが時間的に見て頗る不經濟であると船舶でこぼしてゐる、右につき當事者はウインチでガラ〳〵いはせて荷役をするのと電氣裝置でスウーツと持つて行くのと感じの上で如何にも電氣の方が遲い樣に思はれるが起重力等から見るとどうしても電氣仕掛の今度の方が何れの點から見ても

優秀である、たゞ使用者が未だ不熟練のそしりはまぬかれないがやがて熟達するであらうと思ふ、またこの種のクレーンは大抵の大埠頭に設置されてゐるものであるから、船の方からとやかくいはれる樣な事はないと思ふ

十日には轉げ込むお役人のボーナス
關東廳がバラ撒く金は百萬圓
秘書課算出に大童

關東廳を初め諸屬各官廳職員の本年末の賞與は十日一齊にそれ〴〵所屬長より交附さるゝ筈であるが目下本廳文書課秘書課は大童となつてその決定算出を取急いでゐる被授者は上は局長から馬丁、給仕に至るまで範圍は旅大の地はもとより遠くハルビン

お膝元から遠くハルビン安東まで總人數約一萬人に及び關東廳では約百萬圓を奮發してこれに當てるといふから平均百圓のボーナスといふ譯であるが、月給率にすると高等官、判任官、雇員は三十割、傭人は十二割但し各係主任は右に一割增といふ程度で各個人に就ては勤惰によつて甲、乙、丙の三段に分たれてゐるので一概には云へない、所管別に見れば何といつても警察が第一位、次は遞信局、地方別では

大連が第一位民政署、警察署、小中學校、遞信局、海務局で同五十萬圓、次は旅順の關東廳の十萬圓ほか民政署、法院、大學、中小學校等で同三十萬圓に達してゐる

歳末年始の休みを利用北平上海の觀光
ツーリスト・ビユーロー主催で

ジヤパンツーリストビユーローでは歳末年始の休みを利用しての第二回北平、上海觀光團を組織し近く

團員の募集を開始することゝなつたがその日程は

▲北平、天津觀察團 一月二日滿通丸にて大連發三日午後四時天津着同七時十五分北平着、四、五、六の三日間北平滯在、七日午前十一時北平發、同午後二時半天津着、八日天潮丸にて出帆九日大連歸着(往復八日間)

▲上海、青島觀察團 十二月廿九日奉天丸にて大連發三十日午前八時青島着、居留民團舞鶴濱、忠の海、灰泉角、イルチス砲臺、旭公園、青島神社の觀察、同日正午出帆、三十一日午後四時上海着、一二兩日滯在、バンド、南京路、靜安寺、ジエスフイルド公園、同文書院、天文臺、北四川路、虹口マーケツト、ガーデンブリツジ、三大百貨店その他を觀察、三日午前九時奉天丸にて出帆五日正午大連歸着(往復八日間)

昨年は二十七日大連發南支那觀察團だけであつたが總勢前既に豫定人員を超過するの盛況であつたゝめ

本年は南支那、北支那の兩團を計畫され南支那團はサラリーマンのため北支那團はビジネスマンのため仕組まれてゐるだけ前年以上の申込者を豫想されてゐる兩團とも大連汽船の後援があるため會費も僅に南支那團四十五圓、北支那團七十五圓で募集人員は前者七十名、後者三十名、締切は來る二十日で各地ビユーローへ申込んで貰ひたいと、緊縮の折柄歳末年始の酒盃を避けて見聞をひろめようといふ積極家に日頃の鬱を晴らす賑やかな視察團が組織されることだらう

社會館止宿の三名無錢飲食

原籍高知市南新町一二三當時社會館止宿無職川谷豐(三一)および原籍三重縣名賀郡名春町一六六五同社會館止宿者迷藥吉富實(四七)の兩名は四日午後九時三十分ごろ市內信濃町一三九千鳥カフエーに於いて同社會館止宿竹內正(三九)と共に四圓六十錢の飲食し、竹內が僅か一圓所持してゐるのみで兩名はいづれも懷中無一文なること判明、無錢飲食者として常盤橋派出所に突き出された

警察官吏や雇員の昇給
中谷局長歸任後に發表

關東廳警務局では本年末の賞與と同時に警察官吏、雇員等昇給を行ふ筈で目下警務課に於て所管長の內申に基き查定中であるが、恰も中谷局長が上京中であるので決定に至らず十日過ぎ局長歸任後發表することゝなつた

鮮妓自殺未遂

市內沙河口西町一二五朝鮮料理店梅月方抱え酌婦貞子こと鄭蒙吉(二一)は五日午前九時ごろ阿片を多量に嚥下し苦悶中を家人が發見、直ちに博愛病院に收容したが生命には別條ない、原因不明目下取調中

沙河口工場員獻金
二千八百九十餘圓を取纏めて

かねて滿鐵沙河口工場では各從業員の自發的獻金を取纏めてゐたが現金二千二百四十一圓八十九錢、債券六百五十圓、合計二千八百九十一圓八十九錢(四百大口)の巨額に達したので五日大連市役所に持參し右獻金の取扱方を委囑した

集金横領
トテも直らぬ
遂に訴へらる

原籍愛知縣寶飯郡下地町大字瑞須一、當時市內浪速町七九織田確子店々員佐藤保次(二二)は大年二月同店に雇入れられ集金係として働いてゐたが、去る七月百三十八圓四十錢の集金を横領せること發覺したが店主に一度は許されたが、その後なほ改めず密かに集金を横領費消せる額五百六十九圓一錢に及び四日店主織田勝藏より訴へられた

勳三等の祈禱師
大連署で油を絞られ
結局、拘留五日の處分

四日午前十一時ごろ大連署星司法主任から「勳三等に何處から貰つた」と怒鳴りつけられてゐる男があつた、この男は原籍宮崎縣都城市牟田町三二〇當時市內聖德街一一〇松崎信次郎方大迫正次(二三)といひ、常に正六位勳三等小野風道と名乘つて大師灸に依り肋膜炎を治療すると市內但馬町吉田與數方ほか各家庭にて出鱈目な加持祈禱をやつてゐたこと判明し四日大連署に引致されたのだが「正六位勳三等は他人から讓り受けましたので……」と答へて散々油を絞られ、司法主任から、正一位稲荷大明神とでもなつてから祈禱でもしろ、と拘留五日に處せられた

檢事局廊下で鮮人團大立廻り
横濱地方裁判所で公判前に
日本最初の暴行事件

【横濱五日發電】今春の川崎に於ける大喧嘩以來反目を增してゐる朝鮮勞働組合と相愛會の兩派は、四日午後一時より横濱地方裁判所川崎騷擾事件被告三十七名の公判が開かれるので又復こゝでも衝突し、定刻前から組合側は裁判所前や控所內に二百數十名集合相愛會側を待伏せ同所入口や檢事局廊下で大立廻りをなしたので、飯塚首席檢事は計畫的暴動と見做し各署を動員し總檢擧の命を出した結果組合側鮮人總計二百餘名檢束された、公判は午後五時半休憩し七時再開七時半無事終つたが、檢事局內での暴行事件は今回が最初であると

千代田町のボヤ

五日午前八時四十五分市內千代田町二九大和染料會社工場に於て硫酸に點火し天井に燃え上り直に消防隊駈附けたが手の附け樣なく大事を氣遣はれたが幸ひバラス瓶を伏せて同八時五十分鎭火した損害十五圓

古本萬引少年
店員が發見御用

本籍宮城縣登米郡登米町大字日根牛當時市內山手町五番地吉田善七長男鐵夫(一七)=假名=は四日午後一時ごろ大山通伊勢居店藤原文華堂方に於いて古本時價二圓のものを萬引逃走せんとせるを店員に發見され浪速町派出所に突出された

天潮丸遲着

五日入港の豫定であつた大汽の天津線の定期船たる天潮丸は荷役その他の關係で六日早朝入港に變更を見た、猶同船では南開大學のバスケツトボール選手が乘船してゐる筈

各定期船のバース變更
來る廿二日から

定期船バースの變更は既報の如くであるが、滿鐵埠頭及び大汽、商船との間に愈々了解なり來る廿二日入港內地定期船はるびん丸より現在の上海定期船バース即ち十一番區に繫留さるゝ事となり、上海定期船バースは現在の內地定期船バース即ち十番バースに繫留さるゝ事となつた、右に就き大阪

商船側では寒くなるのにあちらのバースに定期船が繫ぐ事は乘降船客は勿論見送り出迎へのお客さん方に御迷惑だらうと少なからず心配してゐますが、今までと違つて荷役と倉庫の關係上どうしてもあちらに着けないと困るので、この邊は御了解して頂きたいものです

埠頭側では右バース變更と共に荷役作業その他に支障なき樣關係方面に通達するところあつた

ドイツ機關士船艙に墜ち即死
御難續きの問題の獨船

武器密輸、船員の拳銃密輸、御難續きのドイツ汽船リツクマース號は荷役の都合で沖待中であつたが同船より五日午前十時ごろ無電をもつて水上署、海務局港醫師並に警官の出張を依賴して來た、右は今朝九時より九時半の間ドイツラセノウ生れ二等機關士フランツパウソウ(四七)がスチームのバルブを點檢中過つて三丈近くもある船艙に墜落、頭部を粉碎即死してゐるのを同船員習機關士アルフレツドニーマンが見廻り中發見したもので、ヘルメス船長は臨檢の警官に向つてこぼしてゐた

平安異香（190）

葉多默太郎作　中一彌畫

戀の行方（一七）

簾から唇を離した女は、じつと此方の顏に眼を据ゑてゐるやうだつた。

睡つてゐるふりをしてゐるのは苦かつたが、覺めてゐることが知れると、どんなに女が驚くだらうと思ふと、じつと辛棒してゐるより他はないのだつた。

女は、激しい呼吸づかひになつて、

「邦貞さま」

思ひあまつたやうな聲で、低く囁いたかと思ふと、再び熱い頰が邦貞の頰へ來た。

邦貞は咽かへりさうだつた。

今の聲から、誰だか考へようとしたが、激情からほとばしつた畸形な聲だつたので、やはり見當がつかない。

邦貞は眼を開けて見た。

すると、女が右手を邦貞の枕の傍についてゐて邦貞の眼の眞直な所に女の腕があつた。單衣の腕の裂目を下から覗くやうな位置になつてゐたのと、枕邊の蠟燭の灯が、恰度その腕へさしこんでゐたといふ二つの偶然から、邦貞の眼に、ある怖ろしいものが映つたのだつた。

白い腕下の、腕の方へ下つたふくらかな所に、灯をうつしてはつきりと浮んだ刺青、髑髏の刺青だつた。

邦貞は魚崎の濱で、陣十郎から聞いた話をすぐ思出した。

——お鷹の方の腕に、髑髏の刺青がないか——さう云つた。

その髑髏の刺青がこゝにある。

邦貞の咽喉がごくりと鳴つた。

女は、邦貞の額から唇を離してじつと邦貞の顏を見た。覺めてゐるらしいと感じたらしく、女ははつと顏色を變へて飄出した。

お京が部屋を出ようとした時、邦貞の眼がその後姿を追つた。そして、それが陣十郎の娘のお京だと判つた。

お京が部屋を出るとすぐ、

「お京」

と云つて呼止めた男の聲を邦貞は聞いた。

男はお京を何處かへ引つ張つて行つたらしく、どちらの聲もそれつきり聞けなかつた。

藤丸だ——と邦貞は思つた。

が、事實は藤丸ではなく、それは陣十郎なのだつた。

陣十郎はお京の手を引つ張つて淀川堤へ上つた。そして川の方へ下つた堤の斜面の青草の上に、お京を坐らせた。

が、すぐには物を云はない。お京はもとより默つてゐる。そして父娘の艱苦い沈默、川瀬の水音と共に少時流れた後、

「お京——」

と陣十郎が初めて口をきつた。

「お京、お前邦貞の部屋で何をしてゐたのだ」

「……」

苦虫を噛んだやうな聲だつた。

お京は俯向いたまゝ默つてゐる。

「何をやつてたんだ！云つてみろ！」

「……」

お京は强情だつた。片頰に反抗的な冷笑を走らせたばかりで默つてゐる。

「お前、邦貞に惚てやがる。さうだらう。あの若僧に惚てやがる」

「つまらない事をいふものぢやない」

ぶつゝり云つて唇を噛むお京。

「ぢや、さうぢやねエといふのか惚ちやゐねエのか」

「……」

「それみろ、馬鹿め！此間からわしにも樣子が見えてゐた。藤丸はお前に惚てるもんだから餘計目について、やきもきしやがつて、邦貞をやつつけたんだ、とわしは睨んでゐる。それに相違あるめエ」

「そんなことは、あたしの知つたことぢやない」

「嘘をつけ。お前にだつて分つてゐる筈だ。お京、人に惚るではないぞと何時も口癖のやうに云つてゐるのを忘れたか。男は女を欺して樂しむがいゝ、女は男を欺して樂しむがいゝのだ。惚ちやいけねエ。惚るなあ自分で自分の生命を削るやうなものだ」

女優志願一幕
蓉子一杯喰ふ

流石日活の幹部女優だけの貫祿があつて落ちついたものだと梅村蓉子のスッカリ手に入つた社交振りは素晴らしい評判だつた、そしてファンの人氣の中心となつて舞臺「都鳥」も今晩がお名殘りといふ三日の夜九時すぎ、大日活の本家であの娘々したあどけない人形のやうな扮裝も終つて舞臺を待つところへ電話がかゝつて來た、こちらは湖月ですが、女優になりたいといふ娘さんかあるのですが、女優の資格があるかどうか一度鑑定を見てやつて欲しいとのことに梅村蓉子は「都鳥」の扮裝のまゝで大急ぎで自動車をかつて湖月にかけつけた。ところが間もなく歸つて來たが、一向に女優志願者の話が出ない、一體どうしたのかと或る物好きが樣子をさぐつて見るとダアー、湖月のお客が醉つ拂つた揚句に梅村蓉子呼び出しの興趣一幕を書き下したものと判明、あの落ちついた梅村蓉子を見事かついだ文藝とはイヤハヤ……

遊樂館の浪曲

青年浪曲界の花形鼈甲齋虎若及び女流浪曲家御園玉蘭は五日より五日間遊樂館に於て毎夜長講三席づつ熱演すると

演藝館の「荒尾讓介」でうらる丸が窮るので解說者が抜からずに「うらる丸で大連經由シベリア鐵道で洋行」とはイヤハヤ▲梅村蓉子も滯浦中大分サイン攻めに會つたらしいがそのうちの傑作を一つ二つ▲先づ帝國館宣傳部の津田皓三氏が古本屋から「紙人形春の囁き」をさがし出して來てサインを求める▲また蒐集家の井出豐三氏が日活の廣告ポスターにサインさして秘藏▲七日から開館する浪速館に解說者の竹井昌二郎氏が復活するとの事▲それから浪速館で「踊つ狂時代」を喋舌つて賣り出した詩村映兒氏が▲その後京城の東亞クラブから日活の關西部へ行つたがそれ近これまた返り咲くとのこと▲それに栗田氏もゐるし喜劇大會をやつたつて大丈夫といふ陣容を整へた

大連工業株式會社
專賣特許 耐寒防水覆布
鬼綾サージ 學生服
洋服 家具 室内裝飾
電話 大連市若狹町二丁目
宗像建築事務所
横濱正金銀行 大連支店
資本金 壹億圓（全額拂込濟）
積立金 壹億八百五十萬圓
本店 横濱市
關東廳編纂
昭和三年 關東州貿易統計
昭和三年 關東廳人口動態統計
滿蒙研究資料
北滿洲支那農民經濟
最近支那財政概説
在滿朝鮮人と教育問題
仲士（苦力）の研究
滿蒙より何を期待すべきや
商租權に就て
發行所 中日文化協會
滿洲日報
進め！
花王石鹸
止れ！
健康道の十字路で
花王さんせつせと交通整理！！
醫療器械商 合資會社 村谷洋行
正隆銀行 頭取 安田善四郎
ノモイル
あつさりと美味しくあがる高級食料油
サラダにフライに天ぷらに
一升罐 二升罐 四合瓶
日清製油株式會社
製品
要目
株式會社 大連機械製作所
學生募集
大連自動車學校
毎月一日開始
就職の近道
女子部特別開設
新 天威ランプ 天威尺斯入電球
東京電氣株式會社
ラヂオ
高級セット
内藤商會
すぐ間に合ふ冬の衣裳と貴金屬類の流質品
博多屋衣服店
大景品附大賣出し
瑞西製 ジユラッシア
各種蓄音器
十ヶ月月賦百臺一組
輸入元 榮商會本店
家庭用として
紫檀細工
日支公司
最新刊
滿書堂書籍部
大阪屋號書店

閻錫山氏に對して時局の收拾をもとむ

蔣氏つひに下野を表明

【上海五日發電】支那側の情報によれば蔣介石氏は昨夜閻錫山氏に左の如く通電し、下野を表明した
時局は今や余の力を以ては圓滿解決困難と思惟せらる、願はくば貴下中央の位置に据り時局を收拾せられよ、余は貴下の出馬を待ち下野せん

石軍と呼應して反蔣軍續々起つ

政府軍は滁州で武裝解除さる 叛亂は閻氏の指金

【上海特電五日發】本日各地より當地支那側に達した報道を綜合すれば、石友三部の兵變が廣範圍に亘り聯絡ありとの説を漸次裏書してゆくもの丶如くである、即ち安徽にあつた石友三部の十四師は三日津浦線の石部と呼應して

兵變を起し 省政府、公安局は包圍され、衞隊は武裝解除され、蔣介石氏は軍艦二隻を急派したが四日未だ秩序は回復されるに至らない、而して京漢線信陽にあつた夏斗寅も石部に響應して四日反蔣態度を宣布し、京漢線南段は不通となり、漢口に在る劉峙は直に湖北々部に出兵し、夏軍の武漢攻擊に備へてゐる、又眞疑不明であるが河南鄭州にある唐生智氏も四日反蔣態度を表明したとの報傳へられて來た、なほ滁州より石友三部攻擊に向つた四十八師は石軍のため全部武裝解除された又

一說によれ ば今次の反蔣運動は閻錫山氏の指し金によるものと謂はれ、石部の兵變と同時に南京より當地に來て本日大連丸にて青島經由、山西に向つた趙戴文氏は南京を引揚げたものとされてゐる、かくて之れ等反蔣軍の蜂起に對して蔣氏は目下廣東問題のため手許の軍備は甚だしく手薄の狀態にあり、成行き頗る重大視されてゐる

和平會議召集を電請 唐生智氏から

【上海五日發電】鄭州に在る唐生智氏は昨夜中央政府に廣東討伐を中止し和平會議を招集せよとの電報を寄せた、唐氏は家族を人質として南京に取られてゐるので獨立宣言はせぬが最早や韓復榘氏と通謀せること明かである

公正會反政府態度濃厚

【東京五日發電】貴族院公正會では政界淨化の一端として電力統制案と共に鐵道會議の充實改善案を提唱する處あり江木鐵相の意嚮を訊した處、江木鐵相は當局としては意見を發表する迄に方針が決定してゐないとて之を拒絕したので四日の政務調查理事會に於ては大に議論沸騰し反政府的强硬論有力を制するに至つたから今後本問題に對する態度は注目されてゐる

... 吾人は今や蔣に中央政府を主宰する能力なしと認めざるを得ず、ひ軍費を給することを肯さず、

小泉安達兩相懇談

【東京五日發電】小泉遞相は午後二時安達內相と選擧法問題で懇談した

石軍と政府軍激戰を交ゆ

浦口西方華旗宮て

【南京五日發電】石友三軍と政府軍とは昨日午後から浦口の西十五哩の華旗宮に於て衝突し激戰を交へ夜に入り砲聲殷々として浦口の西五哩の浦鎭に聞え南京の人心漸く搖ぎだし

趙氏太原へ急行

閻氏に時局收拾依頼

【南京五日發電】監察院長趙戴文氏は太原に急行することとなつたが右は蔣介石氏を以て最早自力を以て時局收拾の道なきを悟らせ閻錫山氏の南下を求めて時局の解決を圖らんとする爲めである、趙氏は天津經由太原に行くが其後支那政局は新たなる方面に展開するものと見られてゐる

武漢の風雲急

萬軍中央軍を擊破し宜昌に迫る

【漢口五日發電】石友三、韓復榘氏の獨立宣言につき宜昌方面に在る萬倫吾軍は中央軍を擊破して宜昌に迫り附近航行中の日清汽船當陽丸外米汽船二、本汽船一隻は狙擊を受け漢口に避難した、漢口市中にはまた戒嚴令布かれ武漢の風雲急を告げてゐる

蔣氏は案りに兵を動かし國帑を濫費し自己の軍隊以外は約に從

韓復榘氏の獨立宣言

蔣氏の下野要求

【漢口五日發電】開封に在る韓復榘氏は獨立宣言を發し蔣介石氏の六大罪惡を擧げて其の下野を求め左の如き通電を發した

選擧權の擴張と區劃改正は可能

選擧法改正の方針

【東京五日發電】鈴木書記官長は五日午前十時安達內相を官邸に訪ひ選擧法改正に關する內務省案を基礎に意見を交換したが大體同法改正調查委員會は安達內相を會長に內務省官吏衆議院議員を委員とし內務省內に設置される模樣で安達內相は明六日の閣議に具體案を報告する事となつたが結局選擧の公營は演說會場郵便料旅費等の經費負擔程度とする外なく黨費公開は政黨の現狀から不可能なりとし選擧權の擴張とし選擧權の擴張と區劃の改正に止まり選擧公營黨費公開の實現は困難と見られる

放行單問題の根本的對策

拓務省當局の意見

【東京特電五日發】奉天商工會議所は既電の通り日本商工會議所第二回定時總會に支那官憲の通商妨害に關する件を提案し右は決議を以て其解決方を政府に建議する事になつたが支那官憲の

通商妨害 の主なる事實は云ふまでもなく例の奉天に於ける放行單問題に就ての支那官憲の態度に基づくもので目下我外務省は邦商の窮狀を打開するため林奉天總領事をして支那側に嚴重抗議せしめつ丶あり最近奉天稅捐局の取扱ひ態度は稍寬大となり貨物の實際數量と放行單記載の數量と不一致のものに對しても從來の如く無暗に脫稅品として苛酷な取扱ひをなさず城內搬入商品に對し單に移入課稅をなすに止める態度に緩和し來つたが而も斯の如き

二重課稅 を依然續行されるに於ては邦商の支那側との取引は採算上非常な不利たるを免れず從つて此際何とか根本的解決を必要とするので我政府の强硬なる抗議に依る解決方を希望して居る譯であるが之に就て拓務省當局の意見を聞くに左の如くである

そのことは關東廳から詳しい報告に接して居るが結局は矢張り外務當局の手に依りて外交的に解決する外はあるまい、支那側官憲が好意あり理解ある態度で臨んでさへ與るなれば斯る問題も起らずお互に通商上の好結果をうけ双方の利益であると思ふが其斷甚だ遺憾な點が多い、而して目下我が對滿通商を妨げてゐる右放行單問題を根本的に解決せんとするには

一、朝鮮國境における密輸入の取締

一、放行單作製の形式、手續等の改善

一、商埠地に於ける保稅倉庫の建設

等に就て支那當局と妥協決定し徹底的の方法を講ずるより外はないと思ふが是等の點に就ては尙調查研究し關東廳や外務當局とも十分協議して見るつもりである

右の內國境に於ける密輸入に於ては支那側は一部日商及び朝鮮人が大部分之を行ひつ丶ありと主張して居るも當局の調查に依れば

支商の手 に於ても相當多く行はれて居るに拘らず支那人の密輸入は之を大目に見或は故意に見逃して居ると云ふ事實もあるので密輸入を取締る以上日支双方共に嚴重之を押へる必要があるので國境に於ける日支官憲の協力を必要とすること云ふまでもなく獨り支那人の密輸入のみ之を見逃すに於ては結局何等の效果も擧らざることを充分支那官憲に警告する必要があると云はれて居る、また

保稅倉庫 の建設に就ては支那官憲で餘程理解ある態度を執ることにしない限り、右貨物を取扱ふ滿鐵側の貨車線に支障を生ずることが尠くないので之に就ても双方の十分なる理解協定が必要であらうと

植民地豫算の復活を要求

約九百萬圓拓務省から

【東京五日發電】拓務省では植民地五年度時別會計豫算中既定經費の大藏省査定の結果につき各植民地當局と復活要求に關し協議の結果

一、植民地は經濟産業發達の途上に在り極端な緊縮をなし得ざること

一、植民地では官廳が最大事業屋で民間之に附隨するもの多く緊縮の影響頗る大なること

一、雇傭員の在勤加俸宿舍料被服料地方費等特殊の物は節約し得ぬこと

等の理由に依り左記の復活要求をなした(單位千圓)

△朝鮮總督府	
經常部	三、四五九
臨時部	九六二
△臺灣總督府	
經常部	一、四〇〇
臨時部	一、一二五
△關東廳	
經常部	四一一
臨時部	三五八
△南洋廳	
臨時部	一二五
△樺太廳	
經常部	二八二
臨時部	一、一五二
▲合計	
經常部	五、五五二
臨時部	三、七一二

藤田會頭の辭任を促さん

【東京五日發電】貴族院公正會は四日午後政務調查部理事會を開き時局問題に關し意見交換の結果賣勳事件に連坐して起訴された藤田謙一氏は日本商工會議所會頭に再選されたが社會風教上よりするも藤田氏並びに商工會議所員の猛省を促し辭任せしむべきであると云ふに一致し今後の輿論の喚起に努める事を申し合せ更に田中新文相より思想問題につき其取締方針を聞く事を申し合せた

最大主力艦を二萬五千噸に引下

英國から提案せん

【ロンドン五日發電】海軍省方面から聞知するに、英國は今回の海軍々縮會議で華府會議協定たる主力戰闘艦噸數三萬五千噸を最大限度二萬五千噸に引下げる事を提案する筈であると

米國豫算卅八億

本年より一億四千萬圓減少

【ワシントン十四發電】フーヴァー大統領は本日議會に一九三一年度豫算案を提出した、豫算總額は約三十八億三千餘萬弗で豫算內容左の如し

本年度豫算總額に比し一億四千五百六十九萬弗の減少で剩餘金は本年度二億二千五百萬弗、來年度一億二千二百萬弗で之を以て今後一年間の租稅一パーセント輕減に備へた事に注目を惹いてゐる、諸施設中海軍豫算は軍事的にあらざる諸施設費目を除いて純軍用費總額七億一千九百八萬弗で本年二月公布の法律に依り建造される新巡洋艦二隻の工事を繼續し本年內に起工さるべき航空母艦一隻巡洋艦三隻の工事を繼續し殘る巡洋艦十隻は五隻宛を明年度後期に開始する陸海軍飛行機購入費三千三百萬弗沿岸防備飛行機購入費四萬六千弗航空路照明費一千萬弗となつて居る

全權一行の船は昨夜子午線通過

今夜船員が祝ひの歌舞伎劇

【サイベリヤ丸五日發無電】本船は東經百八十度の子午線を今夜通過するため今日は五日、明日も五日と繰返し日附變更さる丶筈で祝ひのため船員の歌舞伎劇を明夜催す事となつて居る只今(午前十一時十分、日本時間午前八時半)アリウシヤン群島を左に北緯四十八度東經七十五度風なく寒からず

船中の第二回會議 平穩な航海

【サイベリヤ丸五日發無電】横濱出發以來最初の快晴で平穩な航海を續けてゐる、若槻、財部全權以下顧問、隨員は午前十時から第二回の會議を開いた

佛首相伊大使 軍縮問題協議

【パリー四日發電】佛外相ブリアン氏は本日駐佛イタリー大使と長時間會談軍縮會議に對する佛伊兩國の態度につき協議した右會見中ブリアン氏は大使に佛國の意中を說明せる文書を手交し大使は之を

共同警告は寧ろ平和交渉を妨ぐ

リトヴイノフ氏罵倒

【モスクワ四日發電】クレムリン宮殿で開催中の露國中央執行委員會總會にて外交部委員代理リトヴイノフ氏は本日露支問題に對し英米其他が國際的調停の申出をなしたに就て、右は奉天政府との間の平和交渉を失敗に終らしめんとするものであることとて完膚なき迄に其罪を鳴らしソウエートに忠告するよりは自分の事に注意せよと述べ滿堂の喝采を博した

對露强硬論者意氣銷沈

【ハルビン五日發電】露支紛爭解決の結果東鐵督辦呂榮寰氏は罷免されることとなつたので呂氏始め對露强硬論者は意氣銷沈の體であるが、一方ロシアは北滿に於ける自國の勢力の挽回策として極端な對奉天政府親善主義を探るべく、從つて北滿の鐵道政策と我滿鐵に及ぼす影響重大なるものありとし滿鐵では形勢の推移に深甚の注意を拂つてゐる

ヘーグ會議

【ヘーグ四日發電】ドイツ賠償金支拂に關する第二回ヘーグ會議は一月三日開かれることに決定した

法權問題と佛國態度

マルテル公使談

【北平四日發電】佛國公使マルテル氏は余は近く南京に行くが主なる目的は佛支安南條約改訂問題の解決を圖り其後法權撤廢問題を協議するかも知れぬ、支那が來年一月一日から撤廢を實行するにつき强て反對するものではないが在支佛人の生命財產の保證がなければ承諾は出來ぬ、日本に赴任するのは來春後任が着任してからになろうと語つた

ローマに濫附したと察せらる

海軍力の佛伊均勢

佛國は反對

【パリー四日發電】佛伊豫備交渉の提案に對し外務長官ブリアン氏は本日回答を發し「兩國共海軍勢力に關する必要を提示して說明し合ふを可とす」と申送つた、政府筋の解釋に依ればフランスは佛伊均勢に不贊成である

西國首相の立憲政治宣言

【マドリ四日發電】スペイン首相プリモード、リヴエラ將軍は獨裁政治の撤廢を期しスペインを立憲政治に復すべく全國に向つて宣言書を發し總選擧を行ふべく準備中である

白內閣成立

【ブラッセル四日發電】三日正式に再組閣の命を受けたルヂヤスパー氏は四日同氏を首班とせる前內閣同樣の顏觸れで再組閣成立した

放って置けぬ警備の充實

人事異動は多少ある

東京出發に際して 中谷警務局長談

【東京特電五日發】人事問題その他の用務を帶びて上京中の中谷警務局長は六日夜九時東京發、七日神戶出帆のばいかる丸で歸任することになつた、氏は語る

用務も略ぼ片付いたので歸ることになつたが、私が就任以來統計をとつたところによれば、管下に於ける警官の殉職は實に

十日に一人 といふ割合で寒心すべきものがある、この事實を中央各要路にも具申し諒解を得たから、今後出來るだけ警備の改善充實を期したいと思つてゐる、犧牲はいふ迄もなく馬賊被害によるものであるが、歸任したら早速配置並に勤務方法の變更を爲すべく折角考慮してゐる、殊に州外附屬地の中間驛の如きは巡查一人に巡捕一人といふ手薄で、勤務過勞のため犧牲者を出す結果となるので之は何とか考へねばならない又犧牲者を免かれる方法として巡察制度の如きも十分行はねばならぬが、手薄のため一部に限つてゐるやうな狀態だ、これも何とかせねばならぬと思つてゐる、現在管下の警官數は二千三四百であるが之を

人口に割當れば四百何人かに一人の割で、手薄といはれる東京の三百人に一人よりまだ少ない、州外は勿論人口の割合で比較は出來ぬが何れにしてももつと經費を多く捻出し、警備の實を擧げたい希望だ、人事の異動は多少あるかも知れぬが其內容は無論云ひ難い、新聞などでも餘り關係者の神經を刺戟しないやうにしてもらひたい

關東廳警務局關係の人事異動に就て警務局長は言明を避けてゐるが課長並に署長級以下相當の異動ある模樣で、その人選も略ぼ濟んだので局長歸任の上決定すると

滿洲關係の商務官設置要望

近く政府要路に陳情

【東京特電五日發】日本商工會議所では今回の定期總會に於て奉天商議の提出に係る

一、商務官制度の擴張充實に關する建議案

即ち「在外商務參事官及び商務書記官を各大公使館に配置し其設備を充實し輸出貿易の振興に資せられんことを望む」といふ建議を可決し近く

實行委員 の手に依りて首相、外相、商相、拓相等の政府要路に向つて陳情、建議する筈になつて居るが右は海外輸出貿易の振興發達を助長する機關として在外商務官制度は大に當業者の利便とする所であり現在之を配置されて居るのは僅に英、米、獨、佛、露、支其他一二ケ國にして職員十名にも滿たない、而も之に隷屬する部下の事務員は僅かに一二名に過ぎず常に

手不足の 狀態で事務繁劇を極め當業者の要望に應じて敏活に處理し得ない憾みがあり在支商權を擁護するが如き場合も多いので此際其制度を擴張整備し我國產品の販路開拓に遺漏なきを期し度いと云ふ要望から出たもので滿洲代表委員の中にも大に之に贊成し從來置かれて居る露支兩地の我商務官の外に

滿洲關係 の商務官も此際設置し且つ其設備を充實し我對滿貿易の振興に資せられ度いと云ふ希望の下に特に滿洲に商務官配置の項を提議し各委員の贊成を得て該建議案の中に之を書き加へて建議することになつた

小幡公使說に益世報反對

【北平三日發電】小幡氏が佐分利公使の後任ならんとの說につき本日益世報は左の如く反對意見を揭げてゐる

小幡氏の名は屈辱的二十一ケ條たるを聯想せしむ、日本政府若し小幡大使を駐支公使に再任せんか政府の同意困難なるのみならず國民の反對を招くこと明かなり

警察部長異動

【東京五日發電】

任朝鮮總督府事務官(三等) 熊本縣書記官 辰田清廣

補警務局保安課長

任山形縣書記官(四等) 靑木善祐

補警察部長

任山形縣書記官(四等) 岐阜縣書記官 鈴川壽男

補警察部長

任岐阜縣書記官(四等) 京都府地方事務官 藤原孝夫

補學務部長

關東廳辭令(四日付)

任關東廳遞信副事務官 關東廳遞信書記 馬淵俊一

敍高等官六等、六級俸下賜

正七位勳七等

補大連無線電信局長

遞信局兼務ヲ命ス

大連無線電信局長兼務ヲ免ス 同 和多野健藏

關東廳遞信書記 佐々木金之助

依願免本官

辭令

【東京四日發電】

任關東廳遞信副事務官(六等) 關東廳遞信書記 馬淵俊一

人事

▲小野寺直助氏(九大教授醫博)五日ヤマトホテルへ

▲吉植庄三氏(勸業公司重役)五日午後八時半着遼東ホテル

▲辻村楠造氏(主計總監) 片谷傳造氏(同隨員) 松村滿洲興信所長の案內にて五日午後各方面歷訪挨拶

國際列車運轉を要求

【ハルビン特電五日發】領事館會議の結果、滿洲里に國際列車を出すやう支那側に要求した

露支和平に請負業者危惧

【ハルビン特電五日發】十二月一日から實施のハルビン油房に供給の大豆運賃率の引上は東支鐵道管理局

本年內に國境は開通

呂東支督辦は辭任

【ハルビン特電五日發】蔡運升氏は正式會議を開く前東西兩國境の開通を提案しロシヤはこれを承認したが、新任正副管理局長着任後遲くとも本年內開通し、東支の總會議はハルビンに於て開會の筈。呂榮寰氏は辭任した

書の大家寶熙氏を訪ふ(上)

滿洲の名門

楷書では支那隨一 仙人のやうな老翁

吾々が支那人に就て最も感心させられるのは書の巧な事である。あらゆる方面に於て異常な天才を示してゐる日本人ではあるが、書だけはどうしても支那人に及ばない。支那人が書に巧なのは古來書や字を何よりも大切にしてゐるからでもあらうし又書にだけは民族的に特に豐な天分を持つてゐるのかも知れぬ。

◇

何れにしても凡そ少しでも學問のある支那人は皆書家と云つてよい程巧に字を書く。で支那には書家が恰も晴れた秋の夜半を彩る星のやうに多いのであるが、それでも眞の大家となると少いもので曉の星だけの數もない。

書は人格の反映だと云ふ。筆者の人格が現はれその精神が躍動してゐるところに價値がある。よく出來てゐるやうに見えても提灯屋や看板屋の書いたものでは問題にならぬ。職業的書家や俗物なその書に氣品は求められぬ。古來尊ばれて居る書にして偉大なる人物とか或は高潔なる人格者とかの筆にならぬものはない。これ眞の大家が寥々たる所以。

◇

支那で現在書の大家として有名なのは四川の趙熙、天津の鄭孝胥北京の寶熙この三氏であるが楷書では寶熙氏が隨一と稱せられてゐる。

◇

寶熙氏は職業的書家ではなく名門出の滿洲人で相當ある高潔な人格者。字は瑞臣、沈庵と號し清太祖の皇子豫通親王の後裔である。光緖十八年翰林に入り湖北鄕試主考、山西學政等を歷任して太子少保、學部侍郞(文部次官)にまで上り、清朝が憲政を採用するに方つてはこれに參畫して功勞が多かつたが清朝仆れると共に野に下り其後は讀書や習字を樂しみ悠々自適して晩年を送つてゐる。

北平における氏の名聲は素晴しいもので氏の書いたものは假令紙の片端でも支那人間にに珠玉のやうに珍重されてゐると云ふ話。

◇

その寶熙氏が最近來連して浪速町の[illegible]に滯在してゐるので一日記者は氏を訪ねた。氏は當年六十二歲だそうだが、身長五尺五六寸もありガッシリした體軀の持主でなかなか元氣さうに見える。鬚髯は銀の針を植たやうに美しく、上品な血色のよい顏に[illegible]調和して、落ついた物腰や穩かで飾り氣のない話ぶりと共に初對面の者に非常に氣持のよい第一印象を與へる。兩誌の仙人そつくりである(寫眞は寶熙氏)

安樂椅子

米國テネゼー州メンスイス町に最近耐久競爭熱が大流行だ▲百八時間に亘る自轉車耐久競爭が終つたと思つたら今度は二人の青年が無停止縮給チユインガム競爭を始めた▲狂な兩青年十四時間に亘る競爭の上下運動の後双方とも眠くなつて無勝負▲次ぎが當年十五歲のエヴェリン・ウオカー君、沈默耐久競技を開始したが廿四時間の記錄を樹立しやうといふ意氣込み▲そこでタイピストのマーフイー・グレー君、タイプライターをたゝき續けること卅一時間字數五十萬といふ驚異的記錄を作つて氣を吐いた▲お次ぎは一體の少年が今度自轉車耐久競技に乘出し百八時間の世界記錄を打破しやうといふ譯

特産

定期後場(銀建)

▲大豆(保合)單位圓

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百六十八車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五萬二千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇

出來高 一千箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	—	—	—	—
二月末	—	—	—	—
三月末	—	—	—	—
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲包米 出來不申

出來高 四十八車

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	六四九〇	六四一〇
大豆(裸物)		
普通大豆 出來高	四十車	出來不申
豆粕	二一九〇	二二〇〇
出來高	二千枚	
豆油	一八三〇	一八三〇
出來高	一千箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

商品後場(出來不申)

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(遠期)[illegible]

現物後場(單位錢)

	鈔對金	鈔對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(鈔對金)[illegible] (鈔對洋)[illegible]

神戶特產(五日)

大豆現物 [illegible]
豆粕現物 [illegible]
滿洲小麥 [illegible]
豆油現物 [illegible]

東京株式(長期)

東株、東新、鐘紡、東電、日郵、新株、先物 [illegible]

東京株式(短期)

[illegible]

大阪株式

銘柄 大株、大新、新株、鐘紡、新鐘、東新、日郵 [illegible]

大阪期米

[illegible]

横濱生糸

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

滿洲日報

支那また大に亂れんか

石友三軍の兵變、それが閻錫山氏と糸を引いてゐるとなれば、豫河南における西北軍の退却は、豫定の行動であつたとも觀測されぬことはない。それほどまでの想像をせぬにしても、蔣介石氏が河南戰からの凱旋後、間もなく脚下に兵變の起るなど、相當、計畫的に議の醞してゐたものであつたとも察せられる。殊に石軍が廣東行きを裝ひ、軍費六十萬元、それに食糧彈藥など豐富に前渡しを受けたこと、討蔣護黨救國軍の名の下に韓、陳、徐、劉、魏氏らが蔣氏の不意に乘じ兵變を起したことは、何といふても支那の政局を、根柢的に攪亂するものといはねばならぬ。南京が危機に瀕し、國民政府が狼狽するのも無理からぬこと。この兵變に對し、蔣介石氏は如何の對策に出でんとするか。

◇

韓復榘氏らは護黨救國軍と稱して討蔣の擧に出でた。昨日も論じた如く、新舊軍閥の擁する軍隊が今日の如きものである以上は、國民政府が如何に三民主義を標榜し國民黨の本家を以て任じても、結局それは蔣介石氏らの割據する一軍閥と觀られ、他の軍閥よりすれば、誰が烏の雌雄を論ぜんやといふ態度で對峙し來つた。されば蔣介石氏らは對外的に、國民政府といふものに根據してゐるのであるけれども、これを國內的に考察すれば、勝てば官、負くれば賊といふやうな關係に置かれてゐるものといふべきである。この關係の間において、蔣介石氏が優勢を占め來つた、がしかし蔣氏は、新舊軍閥の複雜なる經緯の間にありて、最も巧妙なる自己保存に幸運をかち得て來たのである。殊に浙江財閥といふものを背景として、對時せる軍閥を買收し來つたのであるから、危險の橋を渡つて來たものといはねばならぬ。

◇

そもそも支那の軍閥は、數年來非常の速度を以て分化作用をなし來つたものである。すなはち舊軍閥から、三民主義の新軍閥へと轉化したのであつた。然るに三民主義なるものも、すでに飽和狀態に達し、必ずしも新舊軍閥を區別し得べくもなく、ただ今日となりては各軍閥の頭目らが、いづれも若い人々のみとなり、これ以上に分化作用を働かしむる餘地なき狀態となつたとも察せられる。果して然らば、軍閥は新舊閥同士の抗爭となり、同じ三民主義軍閥といふものの地盤爭奪となり、蔣馮の對峙、蔣汪らの抗爭となつたものとも解せられる。されば今日となつては、主義思想から來る分化作用といふよりも、三民主義同士の勢力爭奪の抗爭である。

◇

石友三軍、今次の兵變は第三次の反蔣運動といはれる。第一次、第二次の反蔣運動は失敗したといふのは、蔣介石氏の幸運といふことになるのであつて、蔣氏に非常なる手腕力量があつての結果ではなかつたのである。いはば浙江財閥、上海市場といふ金力を擁してゐたためであつたともいへる。しかし幸運は要するに幸運であり混沌たる支那の政局を押へつけるものでないことも明瞭である。果して然りとすれば、はなはだ突然なるかの如き石友三軍の兵變、如何に展開するや、場合によつては支那の政局を根柢的に攪亂することになるやも限らぬ。支那のことであるから、今日を以て明日を豫斷することは許さぬが、支那また大に亂れんとすか。

撫順炭の發送順調に進む

十一月に六十八萬噸

昨年よりは五萬七千噸增加

【撫順發】南行貨物激增の結果、貨車繰を憂慮されてゐた大官屯驛發送正炭の狀況をきくに意外に順調で十一月中の發炭總量二萬六百三車六十八萬噸に達し昨年同月の六十三萬三千噸をオーバーすること實に五萬七千噸に達して中央貯炭場の二十四萬噸の貯炭が一躍十三萬噸に減じ而もこの殘つたものは大部分粉炭である事程中塊その他は順調に發送され且つ氣溫の比較的高いにも拘はらず炭質一新した撫順炭は奪ふ如く各方面に歡迎されてゐる、尚本シーズンに入り日別に最も多く出たのは去月十四日の八百六十三車二萬八千四百八十七車で、十二月に入つても連日八百五十車平均二萬五千五百噸出てゐる、尚前記十一月中の六十八萬噸を仕向地別に示せば次の如くなる

△大連埠頭三十二萬噸（大部分輸移出）

△旅順一萬六千噸（地賣）

△大連方面地賣（自瓦房店至大連市）五萬六千噸

△營口方面五萬九千噸（半分輸出殘り地賣）

△遼陽方面五萬噸（內三萬六千噸製鐵所）

△奉天方面四萬五千噸（地賣）

△四平街方面二萬七千噸（地賣）

△長春方面五萬一千噸（內五五％は哈市行）

△本溪湖、安東方面二萬二千噸（地賣）

▲朝鮮方面三萬一千噸

尚撫順地元で消費した正炭は三千噸（機關區）右以外各方面へ搬出した粉炭は三萬四千噸（內九千噸は奉天）である因に本年十月の同驛より發送せる正炭は六十七萬八千噸で是も昨年同月の五十九萬五千噸に比すると八萬三千噸超過してゐる

密山守備の齊團長逮捕さる

無抵抗退却と部下の掠奪で

近く銃殺される模樣

【吉林發】密山縣城の守備に任じて居た吉林軍步兵第七旅第四十二團長齊純章氏は去る十一月十七日密山縣城が赤衞軍騎兵二百餘名の襲擊を受けた際同地駐防軍の司令官として盡す所を盡さずして殆ど無抵抗で退却し縣城を敵に蹂躪されたのみならず部下官兵が退却の際民家を掠奪した事が其後同旅長趙維楨氏の耳に入り大に激怒し軍紀保持上直ちに之を逮捕の上軍法官馬紹洲以下兵士六名で去る一日吉林副司令部軍法處に護送し來つたが、身柄は目下駐吉衞兵隊第五大隊本部に拘禁取調中であるが不日銃殺に處せられるであらうと云はれてゐる

吉林官帖の慘落を非常手段で防止

城內錢鈔業者に莫大な罰金

金票の取引は皆無

【吉林發】吉林官帖相場は我金解禁準備と且つ現下露支時局惡化の影響を蒙り對金鈔票相場は慘落步調を辿り遂に

金融市場に一大脅威を招くに至つた、然し省政府當局では之が恢復を圖る上に何等好材料がある譯ではなくして遂に暴力的非常防止手段に愬へ果然財政廳は省會公安局と協力して過日來一齊に城內有力錢業たる吉林銀號、商業銀號、福民錢號、瑞昌祥錢舖其他下軒の帳簿を檢閱したる上各支配人を逮捕して公安局に拘禁するに至つた、然し之等は二日間留置取調べた上何れも釋放したが、其釋放に際し公安局長吳德麟は金融紊亂の

罪名にて罰金八百五十萬吊を言ひ渡したと言はれて居る、斯くの如く官憲の壓迫干涉に錢莊業者は非常な恐慌を來して居るが官憲の命是れ從はざるべからずして吉林錢業公會は前日來緊急對策會議を續行し凝議の結果

一、金票を所持する者は或る時機まで保存し此際市場に賣出すことを得ず

二、各商家は爾今（當分）取引所に於て金票を賣買せざる事

三、既に契約濟みの金票は五日後に於て交易すること

四、金票の依託賣買を一概に拒絕すること

以上四ケ條は速日實行すべしと申合せた模樣で、また一說には省官憲より

金對官帖相場は二百四十八吊以下に引下げることを得ずと嚴命したと言はれて居るが、爾來各市場では金票取引は皆無となつたことは確かな樣で官帖一點張りの狀態で、愈々官憲の壓迫干涉は深刻化したと言はれてゐる、因に前記罰金八百五十萬吊は國境出動軍隊の慰問資金に充當するとは支那ならでは見られない圖である

富士とさくら急行名札

日本一の富士、日本獨特のさくらを型どつた名札が毎日の午前九時四十五分にさくら十時に富士と東京驛發の特急列車に取付けられた隨つて富士列車さくら列車と云へば時間が分る樣になつた一日朝の初乘りのお客さんにチエッコ公使が家族を連れて富士列車で旅行に出かけたところ

南征雜錄　51

難波勝治

小京都臺北

私は嘗に松山驛と臺北との地理的關係は、宛ら向日町驛と京都とのそれのやうだといつたが、臺北そのもの丶位置も山河襟帶する平野の中央にあつて、如何にも千餘年間の帝都だつた西の京に能く似て居る、唯臺北は京都に比して殆んど總てが逆だ、加茂川に擬ふべき

淡水河は市の西側を北に向つて流れ、市街は河に沿ふて漸次北方に膨脹しつ丶ある、流石に臺灣全島の行政的機關だけあつて宏壯なルネサンス式五層樓の總督府を中心に醫院、學校、軍司令部、法院、遞信局、博物館といつた諸機關が整然とその周圍に配置されて居るが、之は京城などより遙かに立優つた秩序的結構である、その點誰かが東洋の小パリーだと評したことを

臺北市民は威張つて居るやうだが、私は寧ろ之を新時代の小京都と呼ぶ方が適當だと思ふ、それだけ其處に領臺以後三十餘年を經過した落着きがある、私は臺日新聞主筆の紹介で後宮信太郞君に面會した、君は在住既に三十五年の京都人であり、且つ臺灣切つての實業界に於ける元老であつて煉瓦、製紙、礦山、麥酒釀造等各方面の事業に關係して居るが、その中最も永い經驗は煉瓦の製造販賣業で、年額約一億萬個、全島生産額の八割を收攬して居るそうである、君の談によれば需要者は官衙や會社等枚擧に遑ないが、最も著るしい

增加率は本島人の建築使用高に現はれて居る、領臺當時土壁竹瓦の內に住居した彼等が、漸次煉瓦造の家屋を要求するに至つた事は、それだけ富度の向上を語る者であつて、嘗て一甲步八百圓位だつた土地價格は今や四千圓乃至四千五百圓、比較的土質の劣る砂糖栽培地でさへ、曩時の三百圓程度から躍進的に二千圓、三千圓を唱へるやうになつた、斯くて土地の自然騰貴は本島人に非常な餘慶を齎したが、更に始政當時三十錢に過ぎなかつた賃銀が

七八十錢となり、一萬斤廿四、五圓の燃料が四十圓臺となつたなど間接にも好影響を與へて居る、勿論邦人在留者中にも百萬以上の成功者は數名あるが、前述の本島人に比すれば物の數でない左れば人口の點に於ても三十年前三百萬と概稱された數字は今や四百三十五萬を唱へ、うち本島人四百萬に對して內地人は二十萬に過ぎぬ、隨つて商業は勿論、經濟方面に於ても漸次前者の爲めに蠶食されつ丶ある、尤も本島人中でも古い資產家は倒れて新進の

成功者が擡頭して居るが、大體から見て內地への伸力は近來餘り旺盛でないらしい、併し注意すべきは教育の普及に伴ふ本島人の同化熟と富力の漸進に正比例する生活の向上とであつて、風說語毫も內地人と變らぬ男女の數を增し、中には日本流の姓名を附ける者さへ少くない、又日本の風俗は餘り感染して居ないやうだが衣服調度の資料は益々日本化して來た、之を貿易上の數字に就いて推定しても臺灣人の生活は著るしく進步して居る、即ち過半彼等の需要品と見るべき乾魚や鹹魚

綿織物及絹織物の如き前者に於ては大正元年度の二百五萬圓より、昭和二年度の六百十三萬餘圓となり、後者に於ては同じく元年度の五百一萬餘圓より、昭和二年度の千四百九十四萬餘圓に增加したなど、以てその間の消息を窺ふに足りるが、斯した物質的現象はやがて思想界にも散見するやうである、即ち一時最も氣遣はれた南方支那の革命氣運が、全島民をして無條件に之に雷同するの危險なるを思ひ、寧ろ安固な日本行政の下に臺灣人の臺灣なりとの獨自的觀念を養はしめて居るが如き同時に在住內地人側への反省點となつて居るやうである（寫眞は臺北市）

滿洲里の消息今尚ほ不明

氣遣はれる在住邦人

各方面で連絡に腐心

【ハルビン發】去月十七日チヤライノールに於ける露支衝突があつてから約半ケ月の今日、滿洲里にある邦人の消息は一切不明で僅かにハイラル道尹の趙氏が「滿洲里は平穩である」と云ふ情報以外によるべき確報に接せず通信は依然杜絕し生死の程も判明しない若し不幸にして露支正式會議が途中に於て決裂した場合、永久に滿洲里との聯絡は不可能であるが問題は食料品と燃料で、一ケ月以上支へる食料は貯へてをらぬとのことであつたから其點は一般に杞憂されてゐる、日本總領事館、滿鐵其他の機關でも一日も早く滿洲里との連絡をとることに急いでゐるが、地方の通信、交通機關を握つてゐる支那側が仲々容易に便宜を與へぬので唯各機關では焦慮するばかりである

明春まで不可能

特產東行

【ハルビン發】三菱支店長岡茂氏は最近の時局關係と經濟問題に就き

露支紛爭のため東部線の閉鎖で特產は南行にのみよつてゐるが、北滿の豆粕は南滿に比較し品質には變りはないが色澤が惡く粕の面に凹凸があれば南滿では不合格品として混保に這入らぬので本年の如くハルビンに於ける混保の下檢查が廢止され大連に出して不合格となつた時は一番困る、且つ浦鹽仕向は混保制度も無く又運賃も滿鐵が値引してゐた丈け安いので今日の現狀では粕は一寸引合はない、東行が假令和平裡に本年度內に成立しても東行線によつて輸出することは不可能である、其處で露支交涉が假令和平裡に本年度內に成立しても東行線によつて輸出することは不可能である、其れは船のチヤーターが準備されてをらないから東行が開いても明年の春三月頃にならぬと間に合はせないであらう

因に北滿特產は既に十一月末までで總出廻豫想高三百九十萬噸のうち百廿萬噸は南下し十二月中には全總額の三分の二は南行する豫定である、尙ほ十一月中の東鐵運輸成績は五九一五六一噸で昨年同期に比して一二六三三三噸增となつてゐる

滿日地方版

撫順

資金難に喘ぐ 撫順不動産組合
この年の瀬をドウ切り抜ける 注目される行く末

慌々押し迫る年の瀬に直面して共通的現在の不景氣以外ボーナスのあてもなき撫順市民の惱みの種は昨年十二月廿四日設立以來既に滿一ケ年を經過せる今日破産また破産その果てが流産になるやも知れぬと懸念される不動産組合の低利資金の

借款難 である、幾多の紆餘曲折を重ねた末撫順全市の中堅をなす組合員百四十餘名の不動産評價は勿論米櫃までかき廻された揚句が、一文の融資もなさぬといふので憤慨はしたものゝ、相手が貸さぬと言ふ以上はとりつく島もなく、結局は實業協會の骨折りで建信との合同説が新報の如く持ち上つてゐる、元來不動産組合員は不動産

評價格 二百六萬七千百四十六圓を擔保として少くとも百三十萬圓位の低利融資を希望するのに建信が滿鐵に償還すべき四十萬圓の償還期延長を請ひこれを不動産組合員に融通するとするも到底追ひつかず、且つ不動産組合と建信との合同に依る一大金融會社創立に當の滿鐵がどの程度まで腰を入れるか現在では全く未知數であり百數十名の

組合員 の焦慮數十回の會合、總會、役員會等の「果實」が如何なる形で現はれるか師走の今日に至つて依然暗黒界を徨ふてゐる、若しこのまゝに放任せんかおそらく破産倒産者は續出すべく、苟くも我利本位でない眞の金融機關は直接には新設市街各商店を救ひ、百の空虛なる思想善導よりも

實質に 於て大衆の思想惡化の境地に墮するを防止する事が經濟的に全く行きつまる撫順に於ては現下の急であるとの聲が巷に滿ちてゐる

講金を詐取し 情婦と高飛び
被害者から訴へ出る

出鱈目を並べ計畫的に講金一千五百圓をまんまと詐取内地へ高飛びした男がある、被害者は市内西九條三十七番地益田醫院海老名繁、東二番町三十番地梶原貞一の兩氏で、本年八月頃まで海老名氏方の

店員を 勤めてゐた邊田幸兵(三〇)と云ふ男が近く獨立して撫順で何か商賣を始めたいがそれには資金が入るから何分援助を頼むと前記兩名を欺き、本年六七の兩月一口は一千圓、一口は五百圓計一千五百圓の市内西四條通撫順無盡株式會社の無盡講金を巧に詐取八月中保證人等に一言の挨拶もせずこそ〳〵と

行李を まとめ情婦鎌倉シマとこの不景氣に似ぬ大金を懷中手に手をとつて内地へ高飛し爾來四ケ月間轉々と住所を晦ましてゐたが、最近右兩人が東京本所菊川町邊に宿り見物としやれてゐることを突き止め、被害者兩名は堪忍袋の緒をきり四日午前撫順署へ前記二人を相手取り詐欺の告訴を提起した

取らぬ賞與の 噂や金算用
世間の不景氣を他所にして 炭礦社員の書入れ月

さなきだに不景氣の今日この頃その上緊縮風に煽え上がつてゐる市中の人々とは正反對に三千の炭礦社員連は寄ると觸ると日に迫るボーナスデーの話で相好を崩してゐる、とらぬ狸の皮算用に餘念がなく手廻しのいゝのは

ボーナス 擲ひと言ふ觸れ込で花柳界へ稀にない自動車を飛ばす連中もあるが、永安臺の若い奥さん連はボーナスを當てこみ目下賣出中の投賣晴衣をと呉服屋に押懸けるかと思ふと相當數の積つた「ツケ」を机上にうづ高く重ねた果しはボーナスで此借金の整理がつくや否やと頭をひねる者、飛切り景氣のいゝのになると預金帳を持出して皮算用のボーナス豫定額を預金總額に加算

大に悦に 入る者等千差萬別である、炭礦のお歴々に緊縮内閣下のボーナス率をとさぐつて見ると、何に緊縮と云つても撫順炭礦は大に生産的に働いてゐるから本年も普通賞與は職員級は本俸の十一割乃至十四割位が最も多くなかでに二十割位の人もある、尚準職員は十一割見當、傭員は日給月額の十割位のものだ、特別賞與は職員のみである事は例年の如くでこれは平素の働き振り如何に依つて

大に差が あり、本俸の十五割乃至三十割位の見當である、尚右支給日は普通賞與は十五六日頃、特別賞與は二十六日位であると

撫順市場會社 重役會

撫順市場會社第二十三回株主總會は本月二十六日炭礦中央事務所會議室で開催されるが、同總會に提案する内容に就き審議の必要あり重役會を十日に開催左の各項の可否を討議すると

一、利益金處分の件
一、營業報告貸借對照表、財產目錄損益計算書承認の件

因に同社今期の一般成績頗る良好であると

青訓卒業式

明七日千金寨補習學校講堂に於て青年訓練所第二回卒業式を擧行すると、因に成績優良表彰される者は佐々木隆夫君で尚在所生中二十五名には精勤賞狀が授與される筈

鐵嶺

時價三千圓の 阿片を密輸
列車内で檢擧さる

二日下り特急十一列車が奉天驛を發して間もなく警乘鷹野巡査が車内巡視中擧動不審の支那人を認め所持品を取調べると大トランクに一杯時價金三千六百圓の阿片を所持し友達に頼まれてハルビンに密輸の途中と知れ身柄物件共に鐵嶺署に引渡されたが犯人は奉天小西邊門無職田永順(三七)と稱し當日は密輸の開業日であつた例によつて身柄は支那側へ莫大な阿片は全部沒收した

また列車内の阿片犯人檢擧の際密輸品と並んで嗎啡數包みあり廣野巡査が檢査すると又復銃砲實包三百發あり荷物の眞下に居た陳學風といふ男が嫌疑者となり鐵嶺署に引渡されたが陳は遼中縣公安局の衛生隊長を勤め斷じて知らぬと否認し警察でも衛生隊長といふので鄭重に取扱ひ關係なき事明白となつたので即日放免したが衛生隊長といふ肩書は糞取り人夫の苦力頭と判明し流石の係官も微苦笑

ポスター展
小學校で開く

鐵嶺小學校では近く内地各商店のポスター展覽會を開催すべく目下材料蒐集中であるが、續々と送附されて既に數百點に達せる模樣で開催の曉は一般商人の參考としても極めて有益なものであらう

優勢な馬賊團
討伐隊と交戰

去る一日四洮沿線天保子村落に騎馬二十名の馬賊現はれ午前六時同地豪農高信貴方を襲撃主人を射殺し現大洋四百元拳銃二挺長銃一挺馬四四頭を强奪悠々と引揚げ急報に接した八面城公安隊では李巡長以下十五名の討伐隊を出動せしめ大捜索の結果、禿山部落附近で發見約一時間に亘り交戰したが、賊團優勢にして遂には討伐隊が擊退せられ負傷者續出したので更に三十騎の應援隊を急派し交戰又一時間漸くにして賊團を梨樹縣管内に追拂つた

接客業者健診

在鐵接客業者の健康診斷は三四の兩日に亘り滿鐵醫院で施行されたが受診者二百五十一名中輕トラホーム患者九名のみで他は全部健康成績は良好であつた

圍碁大會開催

新裝成れる滿鐵クラブ主催の下に來る七日午後五時より八日の日曜日にかけ二階廣間に於て圍碁大會を開催する由會費一圓賞品は一等金時計以下十等迄あり八日は晝食の準備あり同好者多數の出席を歡迎す

教化團協議

警察署と地方事務所で計畫を進めてゐた鐵嶺教化團組織に關し大内署長は來る七日午後一時より在鐵各團體幹部及關係者數十名を署樓上に召集し協議會開催すると

特別警戒開始

長春山岸巡査部長の殉職を始め最近各地に不祥事續出不逞の輩の出沒頻りであり鐵嶺にも何時潜入するや知れずといふので大内署長は署員を督し特別警戒を開始した

近藤部長榮轉

新臺子居留民敬慕の的となつてゐた同地派出所長近藤巡査部長は三日附を以て奉天警察署附に榮轉せる由後任未定

精養軒開業

當地唯一のカフエーカナリヤは今回長春に引揚げ一條通で開店する由なるが、其後は奉天ヤマトホテルに十餘年勤續し永年の經驗を有する伊藤喜遊氏が引受け全部一新し精養軒と改め營業を繼續する由カナリヤ時代に倍する御引立を乞ふと

鞍山

郵便貯金の增加
四年度上半期の成績

鞍山郵便局に於ける貯金は年々增加し相當の成績を示しつゝあるが本年四月より九月末に至る昭和四年度上半期の成績を見るに貯金口數九千四百十九口金額十九萬九百三十六圓十三錢で前年度同期に比較すると可成りの增加を示して居るが之れを月別に記すと次の通りである

月別	口數	金額
四月	一、五六二口	一八、一四〇、八六
五月	一、四四四	三六、一三三、六〇
六月	一、六八四	四四、四八、七一
七月	一、四四八	三三、六五八、八〇
八月	一、七六四	二七、九四〇、四三
九月	一、三六七	三六、八四三、一六

一樂樓の獻金

鞍山柳町料理店一樂樓主池本ツネ女は四日復興債券五圓券十六枚十圓券二枚計金一百圓の獻金方を警察署へ申出でたが猶それと同時に同樓仲居三名藝妓十四名も金十九圓六十八錢を獻金した、此の金は來春山遊びを催す經費の一端として去る七月から各自が冗費を省き少しづつ蓄へて居たものを全部集めて獻金したものであると

平康里に 梶棒强盜
四日拂曉に

四日午前四時四十分頃鐵西市場平康里南九番町二十九番地雜貨商趙鴻昌方の裏口の施錠を打壞して一名の强盜侵入し熟睡中の主人趙を叩き起し梶棒をもつて脅迫の上店の間机の抽斗中にあつた五日間の賣溜金奉天票一千八百元を强奪の上趙に一擊を加へて逃走せりとの急報に接した警察署では非番員を召集し各所に警戒線を張つて犯人捜査に努めたるも手懸かりなく引續き警戒中

豚の放飼取締

地方事務所衛生係では鐵西附屬地の道路の保全及衛生上の取締りを徹底ならしめるため豚の放飼に就いては嚴重取締つて居るが未だ依然として放飼する不心得者が居るので四日北六番町派出所員と協力し市中に放飼して居た豚八頭を捕獲したが警察署では飼主を呼出し處分すると

教化映畫會

鞍山教化總動員聯合會主催の活動寫眞會は來る二十一日午後六時半から演藝館に於て開催される事となつたがプログラムは左の如し

實寫室戸岬一卷、我等の日本三卷、社會劇國難來四卷

尚當夜は有志數名の教化動員に關する講演もある由

犯罪檢擧數

鞍山警察署十一月中の犯罪檢擧件數は竊盜二〇件、强盜三件、傷害二件計二十五件で外に取締規則違反數は十四件で計三十九件である

圖書館の成績

滿鐵圖書館の十一月中に於ける成績は左の如し

藏書冊數一一、四三三冊前月に比し一八二冊增加、閲覽圖書冊數館内二、七四六冊館外一、三二二冊閲覽人員館内三、二八八人館外一、二五〇人、一日平均閲覽館内一三一人二五六冊館外五〇人五四冊

釋尊成道會

鞍山佛教童話會主催の釋尊成道會は八日午後六時から赤城町社員倶樂部に於て開催童話及活動寫眞等もあれば多數の來會を歡迎する由

十一月の死亡者

鞍山に於ける十一月中の出生と死亡數は左の如し

出生男九女十一計二十名、死亡大人男一女二小人男一女一計五人

人事

▲英國貴族アスター氏 三日午前十一時四十六分着來鞍製鐵所を視察の上午後の急行で大連へ
▲久留島採鑛總局長 本社へ出張中の處四日朝歸鞍
▲深水參事 同上
▲日本國民高等學校生徒二十五名よりなる滿洲修學旅行團の一行は來る十四日午前十一時四十六分列車で來鞍製鐵所各工場を見學し午後三時九分發の急行で南行の筈
▲守備隊千代野特務曹長の後任として藤澤甲子男氏四日急行で着任した

旅順

マネキンガール 旅順でお目見得
大連から呼びよせて 滋賀洋行主が懸命の掛合ひ

時代の產物「マネキンガール」が旅順に來る?大連の連鎖商店街に支店を設けた滋賀洋行では一日から空籤無しの大福引景品附き大賣出しを開始しつゝあるが、丁度連鎖商店街の同支店へ現はれる事となつたマネキン孃を是非とも旅順の本店へ呼び一日同洋行のショーウヰンドに御目見得せしめ度いと云ふので吉原店主目下大に奔走中

渡邊大隊長の 挨拶

渡邊旅順重砲兵大隊長は四日各方面を歷訪過日退旅した滿期除隊兵出發に際しての謝辭を述べ特に又本紙を通じ市民へよろしく傳へられたき旨を述べた

警官の異動
高等科生修了につき

關東廳警務局では四日警官練習所高等科生修了につき左記の通り巡查の移動を行つた

△宮原守一大石橋へ△佐藤修吉奉天へ△庄子誠造營口へ△空閑俊範奉天へ△中澤武人公主嶺へ△高橋守藏沙河口へ

土曜講座で 金解禁講演

旅順第六回土曜講座は七日午後一時三十分より第一中學校講堂に於て開催し正金銀行大連支店長西山勉氏の「金解禁」と題する講演があるから多數の來聽を希望すると

營口

賊團と交戰
頭目射殺さる

去月十四日匪首于大川は部下三十名を率ゐて出現し豪家及附近の村民を襲ひ十六名を人質として逃走跡を晦まし其後海城縣、[illegible]縣の縣界に出沒し巧みに討伐隊の鋭鋒を避け居たるが去月三十日海城縣管内滕家堡に潜伏し居ることを討伐隊に發見され互に銃火を交へて數時激戰の結果匪首于大川は銃丸にあたつて戰死し人質として拿去せられたる滿洪濱も流彈に斃れたるが其他の人質は全部討伐隊に奪還せられ無事歸宅した賊は步兵銃八挺彈丸若干を遺棄して逃走

遼陽

撫順炭の賣れ 行き減少す

當地に於ける地賣炭は從來撫順炭の獨占にして僅かに開平炭北票炭が少量の販路を有するに過ぎざりしが昨年以來北票炭の活躍目覺ましく本年の如きは一日に約二百噸に激增し從來撫順炭一日三百噸以上の賣行きありたるに拘はらず本年は二百噸に減少し全く北票炭に壓倒せらるゝの狀況を呈して居るが、之が原因は北票炭は炭質に於て撫順炭に劣るも價格に於て一噸約三圓安の爲め支那人の需要激增したるものなりとのことである

料理店組合 値下げ
花代は研究中

遼陽料理店組合では緊縮の狀勢に鑑み會席料理を酒三本付六品二圓に値下げした以外に一品料理も卅錢以上五十錢以下とし酒が從來卅五錢を卅錢にビール六十五錢を六十錢に引下げたが花代値下げに付ても組合側で考慮中にて沿線の振合等調査の上實行する意嚮であると

輸組の成績

遼陽輸入組合の十一月中に於ける營業概況は左の通りである

▲組合員數七十名出資總口數二千七百四十、組合員出資金額十三萬五千九百六圓▲前月末滿鐵融通資金卅五萬五千九百六十二圓▲本月中新規貸付金八萬九千六百六十九圓內信用百七十五件金額八萬八千十九圓、擔保三件金額千六百三圓▲本月中決濟百七十五件金額九萬五千六十七圓內信用百七十五件擔保一件千二百五十圓▲現在貸付殘高二十五萬五百六十四圓內信用二十二萬八千七百八十四圓擔保一萬千七百八十圓

哈爾賓

支那兵が邦人の 衣類家財を掠奪
領事館警察に訴出づ

ブハトに於ける支那兵の掠奪で着のみ着のまゝ逃げて來た本田ツキ(廿七)丸野キク(三七)松田クマ(四五)の三名はブハトに爆彈投下され慴いて避難しやうとすると支那兵が手當り次第衣類や家財道具を强奪し殆ど生命からがら逃げたと三日領事館警察を訪ひ訴へ出た、尙同方面からの避難者に對してできるだけの救助をしてゐる篤志家がある

ブリスタン六道街の郡山久吉氏夫妻でいづれも氏の親切に感激せぬものはない

免渡河以西は 殆ど無警察狀態
不逞の徒が出沒掠奪

一千三百餘名の東支從業員の避難者が連日管理局に詰めかけて給料の支拂を要求してゐるが、會計課から思ふやうに早く支給されないので滯してゐる、彼等の語る處によると「免渡河から以西恐らく滿洲里までは露支兩軍とも駐在せず警察官吏は避難したので殆ど無秩序となり、不逞の徒輩が出沒し掠奪を自由勝手にしてゐるだらう」と支那側軍司令部ではブハト以西に向ふことを一切嚴禁してゐる

退職手當不足 に不平
ロシア人從業員

「廿三年間一日の如く勤務した、其れに酬いられるのは僅かに月給の二割方の退職手當を支給されただけだ、これでは何になる」と東支管理局の車務課前に立つた一ロシア人の述懷である――「それは氣の毒だ、局長代理は己等の心情を酌みさうな人物ぢやないのだからナ」と眞に氣の毒さうな顔付をした昔の同僚が答へてゐる、然し明日に知れぬ我身をふり返へつて答へたロシヤ人は足早にドアーのうちへ消えて行く、又牛白の老人が來た、彼は「ヤ、今日は」と挨拶して再び例の退職給料の少ないことを繰返へして口說いてゐる、次から次へ忙しさうに往行するタワーリシーを捉へて泣き言を並べてゐる、最近管理局に支那側から椅子を占めるやうになつて人事の更迭が激しく特に十五、六年乃至二十有年間の勤續者の淘汰が行はれ白系ロシヤ人の失職者が手蔓をもとめて就職運動をするので赤系に屬するロシヤは依然として不安のうちに置かれてゐる

東鐵新車掌採用

東支管理局車務課總局にては三十日から三日に亘り車掌從業員の試驗を施行したが、支那人の受驗者が多數で殆ど採用された

開原

危篤の父を殘し 故郷を出發
開原驛頭で訃に接す 守備隊美談

開原守備隊付を命ぜられ去る二日到着した兵士中の吉崎富治君は青年訓練所を優秀の成績を以て卒業し徴兵檢査にも見事合格し邦家の爲め身を捧げて入隊の日を父と共に語り合つて居つた君は早く母に死別し姉は既に嫁いだので只管父に孝養を盡して居たが君が開原守備隊付を命ぜられ出發の間際に兼てより病氣中であつた父親は危篤に陷りたのであるが一旦國家の爲め捧げた身の私事を以て躊躇すべきにあらずと生別死別の涙を呑んで後事を姉婿に託し萬歳歡呼裏に郷里を出發したのであつた然るに感ずべき雄々しき君を乘せた列車が開原驛に到着の約三十分前遂に父死すの電報が當守備隊に配達されたとは官民有志の出迎へを受けて驛頭に降り立つた時父の悲報を接受した君の胸中や腸の思ひ如何ばかり深かつた事であらうか奉公の念厚き君は歸郷を許さるゝも父への孝養は一層奉公を勵みてこそと隊內にて激務を勉勵しつゝあり猶同君は渡滿に際し支給された旅費の殘餘金二十圓を恤兵費にとり返金せりと云ふ實に感ずべき美談である

昌圖新設隊 入營兵到着
盛んな出迎

昌圖守備隊新入營兵四十四名は既報の通り二日第十七列車にて到着せるが驛頭に出迎へたる官民有志代表として青柳地委議長の歡迎の辭、鈴木入營兵代表の答辭並に飯田中隊長の訓辭ありたる後隊伍整々營舍に到り直ちに宣誓式を擧行せるが三日飯田中隊長引率の下に鐵嶺に至り鐵嶺中隊にて擧行の入隊式に列した

因に新入營兵到着に先立ち初年兵係教官岩淵中尉以下開原まで出迎へ列車中に於て帶劍肩章を着せしめ服裝を調べ整々として下車せる爲め新設隊を迎へんと驛頭に集へる官民特に支那人に非常な好感を與へた、猶ほ岩淵中尉は最近郷里より新婚の夫人の計音に接せるも初年兵係教官の重任を負ひたるを以てこれを果さざれば歸郷を勸めらるゝも之を斥け初年兵の教育に盡瘁されつゝありと涙ぐましい次第である

大石橋

宅地貸付協定

宅地貸付料協定期間更正は期限三ケ月前に爲すべく又之が通知を出して居るのに該手續未了者が多く整理上困り果てゝると地方係員は大弱り、該當者は此際至急印章と契約書とを同係に持參即行されたい

自動車屋許可

戶田運輸公司加藤甲四及國際汽車行黄儒忱氏より關東廳へ出願中の自動車運輸營業は何れも本月三日附許可證交付された

支局長異動社告

小林才治氏辭任につき小林前支局長の推薦により左の如く更任いたしました

昭和四年十二月四日

大石橋支局長 伊藤謙次郎

滿洲日報社

滿蒙植物の採集雜話 (14)

旅順 佐藤潤平

第三篇(三) 便所をたづねて(C)

一昨年の夏であつた、私が始めて北滿旅行を企てた時であつた、大興安嶺の小嶺子に下車し、それから山奥に這入り露人の樵夫の内に宿つた、こゝでかれこれ二週間も居つたであらう、私は殘念なことに露語も支那語も話せないものだから用談はすべて萬國通用語だ即ち手まね足まねだ、それでも矢張り通るものだ、こゝで朝は未明から起きて採集し、午後からは大てい歸つて來て寫眞を撮り研究をし又標本を作つた、そしてお尻の方の用事はすべて山中でゆつくりすましたものだ、所がたまたま朝からやまず雨だ、採集に出られない、私の通じは朝に一回必らずある、便所をさがして見たが見當らない、さあいよいよその方が切迫して來る、日本語や英語で便所を聞いて見るがどうしても通らない、また通る筈もないがいよいよ困つて來たものだから萬國通用語で便所を聞かねばならなくなつた。主人は何所へ行つたのか居らない、しばらく待つたが歸らない、やむなく奥樣へ便所をおたづねした、最初から本ものゝまねをするのも變だからチユウーとやつた、所が奥さん怒るの怒らないの話でない、顔が眞赤になつて何にやらクチャクチャと云ひ放つてその部屋を出て行つてしまつた、さあ後に殘された私はいよいよ困つた、一體あの奥樣は惡い意味に受けはせぬだらうか、その結果はどうなつて現れるだらうか主人がそれを聞いて私をどうするだらうか、今度は便所よりもその方が心配になつて來た、まあ自分の部屋へ歸つて來たるべき運命を待つてゐた、しばらくしたら奥樣が一人で歸つて來た樣子、よーし來た今度は、……ゝまねをして合掌しお願に及んださうしたら奥樣ニヤリと笑つてオウワーと云つて案内して異れた、便所は厩を通つてその後にあつた

滿日名家 敗退將棋(七)

【志澤氏一回二勝目】

香平交左香落 四段 △鈴木一毅
三段 ▲志澤春吉

持駒 志澤氏 角銀步步步

【圖は五八步迄の局面】

持駒 鈴木氏 角銀步步

【盤面以下指方】 △三九飛▲六六步△五六金▲六七步成△四五步▲四六步△同金ヨル▲六六角△四三角▲三三飛△六五角▲三九角成△同玉▲五七と

【對局者の感想】 鈴木四段曰く敵の五八步に對し長案しましたが四九飛と寄る手は四八步と指されて六六步の先があるだけに不利でせう。志澤三段曰く六六角は桂を犧牲にしてゐるので無理かも知れないが敵玉の形の惡いに乘ずるは此方法が順當でせう

【大崎八段講評】 上手敵が六六角と飛に壓迫を加へつゝ五七との順に駒得を計らんとするを四三角と先に利かし六五角成の意味に逆襲せしは手筋なるも指過ぎの嫌ひあり。穩かに五六金寄りと極力凌ぐ方却つて味ひ殘り優れり。

金州

金福沿線の現狀

特產物の出廻りで賑ふ

貨物と共に乘降客も增加する

【金州發】金福鐵道は曩に經營困難で三往復を二往復とし人員の淘汰も斷行して社運挽回策を講じた結果近時經濟、能率共に

持ち直し て來た樣であるが、沿線に付き現今の狀況を調査せる處に依れば左の通りであつて月々年々乘降人員に於て貨物發送噸數に於て著るしく增加しつゝあるの狀況を示して居る、目下特產出廻り期の爲め時に特產物の搬出旺に行なはれ何れの驛に於ても貨車配給の不足を來し非常に困つて居るが、之れが原因は要するに滿鐵の列車を運轉する關係上滿鐵の貨車不足より來たものであつて致し方がない、各驛附近に於ける特產物としては

落花生が 大半を占め次に砂石と言ふ具合である砂は廣寧寺屯より多く出され、石材は鹽廠屯の花崗石が大部分である、近來支那人の乘降客も非常に增加しつゝあるのは好傾向であらう、亦目下獵期に入つて天狗連の活躍も目覺ましくなつて來た、獲物は鴨が一番多い樣であるが時にはキジを見つかる事もあるさうだが、狩場は廣寧寺、鹽廠屯、亮甲店、登沙河杏樹屯より貔子窩に至る間一個所として可ならざるはない、子弟の

教育狀況 に付ては不便な僻地の事とて最初は非常に困つて居たが金州小學校に寄宿舍が創設されて以來親達の心配もなくなり小供達も却つて親下に居る時よりも行儀作法も好くなり自分から進んで手傳ひでもする樣になり却つて寄宿舍より家に歸るのを嫌がる樣な有樣であつて保護者達の喜び方は一通りではない金州小學校寄宿舍に入舍せる兒童は登沙河驛長の子息が三名廣寧寺驛長の子息が一名都合四名である

人里離れ て淋しい餘暇の趣味としては寄り集まつてかるた遊びをするとか碁打或は狩獵等が驛の山で近隣の居住者間の付合はなかなか和氣靄々として誠に氣持ちが好く羨ましい程である、尙驛附近に於ける市街の發展狀況は何れの驛も開通當時より建築熱が高まり無茶な建方をした關係上外觀は非常によく堂々たる市街を形成して居るが空家が多く未だ充分な發展振りを示し切らないのは甚だ遺憾に堪へない、十一月中に於ける各驛の

乘降車客 及貨物發送數並鐵道從事員及各驛附近の日本人居住者を示せば

驛	乘車人員	降車人員	貨物發送數	本年度同豫定	從事員（含支那人）	日本人戶數
▲亮甲店驛	一、〇四八人	九六四人	六二五噸		五人	五戶
▲登沙河驛	九六八人	八九二人	三八六噸		四人	九戶
▲東門驛	一、〇二五人	七一二人	四、三二五噸		六名	
▲廣寧寺驛	三七八人	五二四人	八六六噸		四人	四戶
▲鹽廠屯驛	四七〇人	四〇九人	一、〇九〇噸	一〇、〇〇〇噸	六人	一三戶

奉天

日支美術展

好日和に惠まれて 參觀者殺到

奉天滿鐵公所主催日支美術展覽會は愈々四日から城內博物館に於て開催されたが何分優秀品揃ひに好天氣に惠まれ參觀者は朝來より殺到し來り見物に熱中してゐた出品は博物館及び宮殿一面に揭げられ一巡に約三時間を要し出品點六百點中日本畫家の出品が目立つてゐた字軸には支那側の出品多く就中王のものあり相當賣約濟があつて第一日は盛況裡に午後三時閉館した

銃火を交へ 匪賊逮捕

四日小西關で

四日早朝奉天領事館警察の倉迫警部補が小西關を巡廻中小西關大十字街南胡同入口に差掛るや多數の支那人が馬賊々々と騷いでゐるのを認め近づいて見ると一支那人が洋車で逃走せんとするので小西關派出所の中野、香月兩巡查の應援を得て追跡し赤十字病院附近で賊と交戰し同善堂胡同で遂に逮捕し身柄は支那側に引渡した賊はモーゼル一號拳銃を所持し金票百五十七圓現洋六百五十四元奉票七百六十三元を所持してゐたと

七日から一齊に 歲暮大賣出

蜜柑代用に朝鮮林檎

本年も押詰ると共に市內各商店の歲末賣出しを愈々七日から一齊に開始し年末氣分を唆らしてゐるが例年お歲暮として最も多く利用されてゐるのは蜜柑であるが今年は米國輸出が旺な爲め品薄と云つた形であるが値段は昨年と大差なく最近では一箱一圓二十錢位から五十錢位の處で押迫るに從つて多少高くなる見込みであるが本年は朝鮮リンゴが昨年より一箱四貫入りが一圓餘安くなく四圓內外となつてゐるので蜜柑の代用になるから相當リンゴの需要增加するものと見られてゐる

支那人の密輸取締

近頃滿鐵線の列車內に於て支那人の禁制品密輸者が續々發見するので當局は一層取締りを嚴にしてゐるが三日の如き左の三件が檢擧された

▲梨中縣生れ陳鳳風（三六）は三日午後三時半頃下り十一列車に乘車しモーゼル拳銃一挺彈丸三百發を長春方面に密輸中新城子附近で發見さる

▲同列車が新臺子附近を通過中阿片二包（八貫目）を密輸中の一支那人を發見こ奴は田永順（二九）

▲皇姑屯大工王金水（二七）は二日下り廿三列車で阿片二貫七百目を胴に卷きつけ密輸中文官屯附近で發見され何れも鐵嶺驛に下車せしめ鐵嶺警察署に於いて取調中

泥棒職人自白

客月廿、卅の兩日に亘り十間房居住無職鮮人徐相喆が信濃町一九廣成煙公司事宮野方工場から煙草製造機械附屬重要品をとり外して竊取し他に賣却してゐることが判り奉天署に於て嚴重取調中であつたが左の如く犯行を逐一自白するに至つた

徐は以前廣成煙公司に機械係主任として雇はれてゐたが昨年經營者の更迭と共に同公司を辭しその後大安煙公司にも働いてゐたがそこも解雇され就職口を探すも適當な職も見つからぬ處から惡心を起し廣成煙公司の內部の事情をよく知つてゐる彼は十一月二十日同公司に忍び入りモーター用ベルト外十一點價格百三十五圓を竊取しその中モーター用ベルトは小西關の天增義鐵工所に現大洋十元で賣却し糊桶一個及びニギリスパナ一個等は城內姓名不詳の支那人に奉大洋一圓五十錢で賣り飛ばしその他附屬品は梁春田に現大洋十三元で賣り又三十日は漏引三個、糊桶一個は梁春出に現大洋五元で賣り拂つてゐることが判明し引續き餘罪取調中

枕ボーイ廢止が

弊害が多いため

滿鐵使用列車內の枕ボーイに關しては從來種々弊害を起こすので廢止した方がよいといふ議論が起つてゐるが彼等は列車常乘を寄貨としてこれまでに何回となく禁制品の密輸を企てゝ發覺し而も枕ボーイの監督までが禁制品を取扱つた事あり一方乘客に對しては餘り賣れないために枕賣りを强要し座席を占領したりして乘客に迷惑を掛ける事が一通りでないので奉天驛でも奉天署でも之が廢止に傾注してゐる模樣であるが近く開かれる鐵道警備打合會議に於て徹底方の具體的何等かの方法を見るであらうと

日本音樂の放送開始

支那放送局で

奉天に於けるラヂオは支那側の放送により內地からの放送を阻害されてゐる狀態であるが豫て一部のものが支那側放送局に日本の音樂その他をなすべく交涉中の處この程一週一回に限り放送することゝなり五日午後八時十五分常磐津の三番叟を皮切りに第一回放送が開始された猶今後の每週放送時日は近く決定する筈である

町の便り

奉天青年記者會は五日午後六時から溫泉俱樂部において例會を兼ねた忘年會を催した

◇

市內紅梅町五番地高原淸一郞氏は去る卅日殉職せる長春署の山岸巡查に對し金五圓也を弔慰金として贈つた

◇

八幡町奉天發展社では最近完成した各官衙個人住宅記入奉天市街地圖を注文者に配布した

◇

滿鐵敎專內兒童讀物調查會では三日第十四回例會を開催し兒童讀物につき審議する處があつた

◇

陶家屯の劉巡捕が殉職した報が奉天署に來るや同署では長春署長宛「貴署劉巡捕の勇敢なる殉職を悼む」といふ弔電を發し又滿鐵會社からは弔慰金奉天鐵道事務所からは弔電を發し葬儀に際し花環を贈ることゝなつた

◇

大西關米穀商萬發長方に三日午前十一時頃卅五歲位の一支那人來り自分は附屬地居住する日本人宅のボーイであるが主人の命により米を買ひに來たから早速屆けて貰れぬかと云ふので同店でもすつかり之を信じ一斗現大洋三元八角の米六斗を二包にして荷車に乘せ春日公園附近に來た際八島町某日本人宅にその中一包を無理矢理に預け置き代金を支拂はず逃走したので全く詐欺に掛つた事が判明

◇

開原居住農劉日年（六〇）は張臺子驛において三日二十三列車から下車せんとしたが下り遲れ發車間際に狼狽して飛び降り鼻先に裂傷を負ひ午後一時頃絕命した

人事

▲鈴木奉天特務機關長　四日旅順より歸奉

▲松井第十六師團長　四日朝安奉線にて本溪湖へ

▲村田第三十三聯隊長　同上

▲村井前大連市長　三日長春より來奉

▲蔡運升氏　四日夜哈爾賓より歸奉

▲于長富氏（前洮昂鐵路局長）　三日大連より來奉

貔子窩

中洲水田完成

大連農事會社の中洲水田も漸く大略の工事成り結氷期に入り工事も不可能となり從業中の苦力も大半歸國した殊に水揚場其他の小工事は來春に完成する筈で翌年には大農法に依る二百五十餘町步の水田が經營される筈である

魚市場の成績

市民の不便と大連よりの逆輸入を防止すべく設立を見た貔子窩市場會社も十一月より漸く魚市場のみを開始したが、結氷期に入り乍らも相當の成績を擧げ先月中の賣上げは金九千六百五十八圓であつた

【冬の理科】

冬の嵐はどうして吹く（中）
—低氣壓の話—

はるみち

一郎さんは水道栓からほとばしり出る冷たい水をなみ〱と洗面器に受け顔を洗つてしまふと今度はもう肌をぬいで、いつものやうにキユツ〱と冷水摩擦をしました。一郎さんの冷水摩擦が濟んだころにはお父さんはもう居間の食卓の上に今朝の新聞をひろげてゐました。

「お父さん、低氣壓のお話を聞かして下さい」

一郎さんはお父さんの向側に坐つてお膝の上にキチンと手を置きました。

一郎さんのお父さんは頭の上の柱時計を一寸見上げて

「えーと、まだ時間はあるな、では少しばかり話してあげやう。先づ低氣壓の話をする前に氣壓のことを話さなければならないな」

「氣壓つて何ですか」

「氣壓といふのはまあ一口に言へば、地球を取り卷いてゐる空氣の重さだ」

「こんな輕い空氣にも目方があるんですか」

「空氣といふものはまことに輕いものではあるが、その高さが高いために、一寸想像出來ない位の重さを持つてゐる。先づ平地で一寸四方の面積の受ける空氣の目方が約二貫五百匁位だ」

「さうすると、僕等は頭の上に何百貫といふ空氣を支へてゐることになりますね」

「さうだよ」

「だけど不思議ですね、そんな重いものが頭の上にのつてゐたら人間がペシヤンコにつぶれてしまふぢやありませんか」

「ところが、人間の身體の中にも外と同じやうに空氣があつて外の空氣と身體の中の空氣とがよく釣合つて居るからおせんべいにはならないのだ」

「さうすると、私だちは空氣の重さを感じないけれど空氣は非常な重さで地球の上を壓しつけてゐるわけですね」

「さうだ、つまり一寸四方のところを二貫五百三十四匁の力で壓して居る。此の空氣の壓す力が即ち氣壓だ。そこで空氣は濕度が高くなつたり水蒸氣を多く含んだりすると其の容積が大きくなつて目方が輕くなる、目方が輕くなれば從つて氣壓が變つて來る。そして測候所では此の氣壓を測るのに水銀晴雨計を使つてゐるが氣壓が強ければ水銀を高く押し上げ氣壓が弱ければ水銀が下にさがる。でつまり水銀晴雨計の水銀が高く上れば高氣壓で低くなれば即ち低氣壓だ」

「では低氣壓の時にはどうして風が吹くのですか」

「それはこうだ」

お父さんはお茶を一杯ぐつとのみ干して又話をつゞけるのでした。

ニドメノ 大チヤンノタンケン （155）

ハルミチ作　ジラウ畫

シマノ　チカク　ニハ　イワガ　オホイノデ　センスヰテイヲ　ウカベ　オリタタミシキノ　ボートヲ　ヨウイシマシタ。「サア　コノ　ボートデ　クワイブツノ　アトヲ　オヒカケヤウ」

大チヤンハ　ピストルヤ　バクダンヤ　クワイチユウデントウ　ナドヲ　ヨウイシテ　センスヰテイノ　ルスバンハ　オヂサン　ニ　タノミ　ボートニハ　大チヤント　ダラスト　ブルガノ　ツテ　デカケマシタ。

大チヤンタチヲ　ノセタ　デンキボートハ　クワイチユウデントウ　ノ　ヒカリヲ　タヨリニ　ウミノ　ミヅガ　モノスゴク　ウヅマイテヰル　ホラアナノナカニ　ズンズン　ハイツテ　イキマシタ。

【歐米】

ところどころ……（一）風變りな電車

阿左見福馬

所變れば品變る。香港の街には二階のある電車が走つてゐます。上海には無軌道電車がありますが、二階付の電車を見るのは初めてなので物珍しさに先づ乘つて見ました。高いところから街の樣子を見下すことが出來てい〻氣持ちです。シンガポール、カイロなどの電車は流石暑いところだけに車窓の檣板がなく乘客の脚の下をスースー風が吹き通して見るからに凉しさうでした。寫眞は香港のクインスロードを走つてゐる二階付電車です。

兒童の作品

家のボーイ

松林小學校尋四　辻井澄郎

家のボーイは、大層役に立ちます、もう、僕の家へ來てから八年にもなりますので、日本語もよくわかり、あいさつなども上手なので、皆から「よいボーイだ、よいボーイだ」とほめられてゐます。

支那料理をつくることが上手でお客がありますとすぐつくります。この間も、内地からお客さんが來られた時、支那料理をつくつて出しましたら、お客さん達は「大へんおいしい、どこからお取りになつたのか」とお母さんにきいてゐました。お母さんは「これは家のボーイがつくつたのです」とおつしやいますと、お客さん達は感心して「おいしい〱」とほめておられました。

日本料理も上手で近頃はお母さんがボーイ今ばんのおかずは何がよいかね等ときく樣になりました。來た時には何もわからなかつたのにとお父さんも感心しておられます。

拾つた犬

能岳城小學校五年　阿部ツヤ子

それは、或日の事でした。私は、一人で畠へ遊びに行つてかへつて來ました。すると、何處からか小犬のなきごえがします。私は、びつくりして、あたりを見まわすと、ぶた小屋の前のかき根の下に、小犬が小さくなつて「クン〱」と、ないて居ました。よく見ると、目の丸い、毛のふさ〱した可愛い黒犬でした。さむいのでせう、ぶる〱とふるえて居ます。私はきゆうに其の犬がかわいそうになりました。

「そうだ、家には今犬がゐないからつれてかへろう、誰だろうこんなにかわいい犬を捨るなんて」

私は、その犬をじつと見つめて居る中に、何だか神樣が私にそれをさづけて、下さつたように思はれて來ました。

家に、つれ、かへつたらお母さんが何と、おつしやるだろうきつと「いけない」と、おつしやるに、きまつてる「しかられたつて、い〻わ」そうけつしんした私は、その犬をだいて、家の方へそろ〱歩き出しました

お母さんが、おこりは、しないかしら、そんなものすて〻、おいでなんて、おつしやらないかしら。

私は、道々しんぱいして居ました。時々その犬をなでてやつたりしました。

家の前まで來ると、どうしても中に入る氣になれません。だが思ひきつて中に入りました。お母さんは、おはり仕事をしてゐました。お母さんは私を見ると、ふしぎそうに

「その犬、どうしたの？もらつて來たの？」

と、おつしやいました。私は、道でひろつて來た事を、話しました。お母さんは、

「さう」

と、おつしやつた切り小犬を見ておられました。私は、お母さんの、顔色を、うかがいながら、

「ね、お母さん、い〻でせう」

と、ききました。

「お父さんに、聞いてごらん」

との、ごへんじ。私は、うれしくて〱たまりませんでした。なぜか〻言へば、お父さんは大へん犬ずきだからきつと、ゆるして下さるにきまつて居ると思つたからです。私はとんで行つてお父さんを見つけました。お父さんは、倉庫の中で、何かして居ました。私は、大きな、こゑで、

「お父さん、あのね、かわい〻犬の子をひろつたからうちでそだて〻もい〻でせう」

といつて、その犬の子を、お父さんの前につき出して見せました。お父さんは、にこ〱しながら

「ほ〻う、かわいい犬だね。家でそだててもいいだろう」

と、おつしやつてお父さんは又仕事に、とりかかりました。私は小をどりしてよろこびました。お母さんに、さつそく、そのことを話すと、おかあさんは、しらん顔を、していらつしやいました。お母さんは、犬が、きらひだからでせう。心のなかではきつと

「やつかいな、犬を、そだてるのか」と思つて、いらつしやるのだろうと、思ひました。

私は誰にもそうだんせづに、自分で勝手に「黒」と言ふ名をつけました。此の犬は毛が黒かつたからです。

それから何ケ月か經ちました。黒はだん〱大きくなりました。或朝のことです、私は黒にごはんをもつて行くと、黒は、口からダラ〱とよだれを、出してくるしそうにして居ました。そして、ごはんをたべようとしません。いつもなら私が行くと、よろこんでとびついて來るのに今日はどうしたことかこないので、私はなんだか心さびしく思ひました。私はお父さんを、よんで、來ました、お父さんはしばらく首をかしげてゐましたが

「これはきつと、狂犬病かもしれないよ」

と、おつしいました。

その日私は學校に行つても、その事ばかりをかんがへて居ました。そして授業が、すむと、とぶようにして家にかへりました。お母さんに、

「黒はどうなつて？」

と、おき〻しますと。お母さんは、きのどくそうに、

「あのね、病氣が、ひどくなるとこまるから、支那人が、てつぽうで、ころしたのよ」

と、おつしやいました。私は、がつかりしました。

「ああ、もう黒は、此の世の犬では、ないのか」

そう思ふと、私はかなしくなりました。そして、黒のうづめた所を聞いて行つて見ると、地がすこし高くもり上つて居ました。私はそこを、見つめて

「黒はこの土の中に冷たくなつてゐるのだ、今頃は、ごくらくに、行つて居るだらうな——」

と、思ふとひとりでに涙がにぢみました。

照宮樣
お健かにお愛らしく 滿五歳の御誕辰
今日迎へさせ給ふ

【東京五日發電】聖上第一皇女照宮樣には明六日を以つて滿五歳の御誕辰を迎へさせられ、當日は宮中慣例に依り先に賢所御參拜の際兩陛下より賜つた目出度な御服と御袴を始めて御着し遊ばされ、午前十一時賢所三殿を御參拜、十一時御內儀にて御兩親陛下に御對面兩陛下より御誕辰の御服御袴を拜受、正午は兩陛下と御祝膳の饗應を受けさせられ、夫より皇太后陛下に御禮言上の後秩父宮殿下を始め各宮殿下の御恐悅を受けさせられ、午後六時には兩陛下より各宮殿下を始め奉り一木宮相以下を御招き御喜びの御內宴を開かせらるゝ事となつた、照宮樣の御近狀につき岡本皇后宮事務官は左の如く謹話した

照宮樣は御健かに益々御可愛く拜され御兩親陛下の御鍾愛を集められてゐます、特に御日課はなく御散策等御女性に趣はし御內庭の御運動を遊され全く御自由に送られてゐます、御平素は殆んど和服を召され時々御參內あらせられる御從妹三條西伯の御姬樣等を御相手になされるのを殊の外御樂しみにされてゐられる樣であります

協和會館に溢るゝ 聽衆を全く魅了
アンコールに次ぐアーコール
藤原氏獨唱會の盛況

今夏當地協和會館に於て絕大なる好評を得た藤原義江氏が、又復渡米の途次當地に立ちよりしを機として昨五日午後六時半より本社主催、滿鐵社員俱樂部後援の下に氏の獨唱會が協和會館に於て開催された、會場に溢れた聽衆は一曲每に急霰の如き拍手を送り、殊にイソダーバル後は全く氏の聲に魅され、數回に亘つてアンコールをなし、氏が得意中の得意とする「マノレスコー」を最後として八時半散會した、尙食堂における氏のサイン入ブロマイドは飛ぶが如き賣行を見せて居た

侮りがたい 南開大學籠球部
支那チーム中の强豪
けさ天潮丸で着連

既報の如く天津南開大學籠球部選手一行十三名は董監督に引率され六日入港の天潮丸にて來連、滿洲體育協會主催、本社および泰東日報社後援の下に神明高女室內コートに於て大連YMCA、滿鐵、工專、大連二中の四チームと七、八、九の三日間にわたり試合を行ふ豫定であるが、同チームは明年の極東オリムピック大會支那代表の候補であり、殊に

董監督 は前回の極東大會支那代表チームのコーチヤーであつて、現在に於ても支那における同競技コーチヤーの第一人者と言はれてゐるだけに必ずや其の戰ひ振りには注目に値するものがあるであらう、なほゲームの日取り等については同チーム來連のうへ直に協議決定する事になつてゐる

正倉院に 防火設置

【東京五日發電】奈良正倉院の保存については、先般設置された臨時正倉院寶庫調査會員の調査の結果、先づ當面の問題として防火設備を完備することゝし既に完成し

東久邇宮殿下
國士館へ台臨

【東京五日發電】東久邇宮殿下には今朝十時半世田ケ谷の國士館に成らせられ生徒の競技を台覽親しく訓示を賜り午後一時御歸還あらせられた

消防手二名燒死
昨曉、釜山榮町の火事で

【京城特電五日發】五日朝五時四十分釜山府榮町自動車販賣業ホイヤツト商會方より出火し、同商會外五戶を全燒、釜山警察署の屋根裏を半燒して八時鎭火したが、其際消防手二名燒死し同商會使用人二名負傷した、原因は揮發油の引火である

師走を行く
皮肉な好景氣よ 相變らず病院繁昌
病氣は緊縮時代にも遠慮なし
大連醫院覗く記　(五)

緊縮風と不景氣風から來るフトコロ具合の不健康に對比して、生理的には緊縮風が健康を齎すか？と云へば決してさうではない、世の景氣が沈ぶ沈伏には何等關せず、病人は依然として減らない、病院の繁ひが悪いの、又は入院も少しは手控へるのと云つたところで、これ程度を越しちやお醫者の厄介にならずに濟むものではない、こゝにお醫者さんの特殊職業、牢固として拔くべからずである、かくてお醫者さんは吾等と違つた社會に生活してゐることゝなるのである。

◇…………◇

さて不景氣知らずの病院の窓を一つのぞこう。勿論贊なるのぞきではは近代理智主義の世に育つた人々に肯定を與へないと云ふところからして、こゝに數字を列擧して如何に病院が滿鐵の鐵道收入と等しく世間の冷たいしぶきからして完全に切り離されてゐるかを見やう

滿洲の病氣―即ち滿洲の季節病は、夏の腸と冬の咽喉と云つた二つの範疇に大別し得られやう、夏は八月がその頂點を占め、冬はいまく\これから危險季節である、外と完全に切り離されたストーヴの、ペーチカの、スチームの室との空氣の特別なしきりが齎らす病氣―である、即ち今年の經驗八月二十八日の大連病院が持つレコードは、外來千三百五十八名、入院六百三十名を云ふ數である、ベツト數が五百そこく\なのに、臨時につくつたベツトさへも一ぱいと云ふ有樣。

◇…………◇

そしてこの冬はまだく\序にはならないがそれでも先月(十一月)一つぱいの患者數は、外來二萬八千八百九十七人、で去年の十一月の二萬三千七十九人に比べると五千八百十八人の增加、入院患者數はと云ふと、一萬五千百五十八人で、去年の十一月分一萬三千八百五十人に比べると一千三百八人の增加で、病院には不景氣風の吹かないれつきとした證左である、その內でも十一月十一日の一日には外來一千二百五十六人、入院患者四百九十九人と云ふのが多い方で十二月四日現在の外來は一千二十三人と云ふ數、入院患者も大體そんなにベツトがあいてゐるわけでもないと云ふ。(寫眞は調劑に忙しい大連醫院の藥局)

死傷百名
花火工場の爆發で

【臺北五日發電】本日午前十一時頃臺北市河合町臺灣煙竹花火製造會社で作業中火藥に引火し大爆發をなし死者十餘名重輕傷者八十餘名を出した

消火水池のほか更に同廓內に在る事務所約五十坪の木造建物を取除き構外に鐵筋コンクリート約六十坪餘の事務所を建るほか防火樹として銀杏櫻椎などを附近一帶に移植して引火豫防をなす計畫で豫算既に計上され近く取掛る筈であると

市民へ謝電
重砲大隊滿期兵

旅順駐箚重砲兵大隊滿期除隊兵は既報の如くその重任を完うして去る一日原隊歸還の途についたが、五日本社あて左の如き挨拶電を寄せた

貴紙を通じて市民各位の御厚意を謝す

結核療養所は 明年初冬に開所
敷地は多分小平島

財團法人滿洲結核療養所長遠藤繁清博士は目下滿鐵地方部會議室に席を設け各方面に亘つて金井衛生課長と打合せ中であるが療養所建築は最初本年度から二ケ年繼續事業の豫定なりしも來年度一ケ年で竣工せしめ初冬十月頃には患者の收容を開始する豫定で目下豫算について協議されてゐるが敷地は大體小平島方面に決定してゐると

八田前次官 召喚せらる

【東京五日發電】八田前鐵道次官は參宮鐵道事件につき五日檢事局に召喚され、石鄕岡檢事の取調を受けた

歸宅を許さる

【東京五日發電】前鐵道次官八田嘉明氏は本日午後一時檢事局に召喚され約四時間に亘り取調を受け五時歸宅を許された、氏は小川前鐵相時代建設局長から次官に拔擢されたもので、參宮鐵道に關係あると共に小川前鐵相に對する贈賄事件にも關係あるものである

金森氏を送局

【東京五日發電】大軌、參宮兩電鐵社長金森又一郎氏は五日午前九時警視廳留置場より東京地方裁判所檢事局に送られ石鄕岡檢事の取調べを受けた

故武內中將の 追悼會執行

元野戰鐵道提理武內徹中將の追弔會は來る八日午後四時より東本願寺に於て龍根滿鐵理事、堀金福織道社長、伍堂中將、中村讓介、貝瀨謹吾氏らの主催のもとに執行さることゝなつたが一般の參會を希望すると

燕滬第一の 希臘娘
五日來連赴哈

上海と北平における美人投票で一等賞を得たギリシヤ人エヌケイペツク孃は五日入港の嵐丸で大連に上陸し直ちにハルビンに向つた彼女はギリシヤ生の芳紀十七、當選するだけあつて頗るの美人で船中でも注目の的であつたと

贈答は 罷りならぬ
小崗子署から
近く樓主抱妓に勸告

每年遊廓の習慣となつて居る年末年始の贈答に小崗子署では今年は緊縮節約の折から右慣習を廢止せしむべく近く同署管內の各料理店主及び抱へ妓を呼び出して年末年始の贈答を廢止するやう勸告する筈であると

玉の浦砂利事件公判

玉の浦砂利事件の第二回公判は五日午後二時より大連地方法院第二法廷に於いて小田判官、高井檢察官係にて審理を進められたが、被告藤三は六月廿日藤原民政署長官邸に於て有島、松元等と會見した事が陳上砂利採掘に就いては一語も出さなかつたと否定し、時日も九月十日だと檢察局に於ける供述を覆へした、午後四時二十分閉廷次回公判は未定

牛疫發生す

市內寺兒溝香取町十番地孫元章方飼牛二頭は數日來發病してゐたが五日午前牛疫と確定した

自動車の衝突

大連市兒玉町一本田三吁(二七)は四日午前三時半頃自動車を運轉して旅順から大連への歸途、王家店で大連常盤町六五鈴木勇(三七)の操縱するサイドカーと側面衝突し、自動車は約百五十圓、サイドカーは約百十圓餘の損害を蒙つたが示談で解決

貴金屬を竊む

市內若松町生命保險會社員大濱出次郎(假名)長男太郞(二〇)は市內大山通時田時計店、岩代町江戶時計店等より金指輪四個金時計八個

金牌受領
登錄商標
本椿香油！
九條公爵家其他華族方御常用之榮を蒙れり
髮を黑く長くつやを出し赤毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぐ事妙
本舖 大阪西區阪中通二 三宅堂

怪しい支那人

市內宏濟街貸座敷廿七號において四日午後七時ごろ遊興中の擧動不審の支那人山東省生れ住所不定曲文池(二〇)を小崗子署員が逮捕したが、曲は口シヤ毛布手皮の首卷並に銀及び貴價格二百二十圓を竊取し、小崗子出雲樓抱酌婦信夫に入れ上げ遊興してゐたところを二日大連署刑事に逮捕され目下內々取調べを受けてゐる

甘井子大連間に 航路浮標を繫留
航路を制定、船舶の便宜を圖る
滿鐵が七萬圓を投じて

甘井子における築港工事は明春の完成期を目ざして恐ろしいスピードで進捗し既に棧橋は完成したがと共に大連埠頭との間に小蒸汽、通船等の來往が頻繁となるものと見込をつけ、この間の航行の安全を圖るべく甘井子、大連間に五個の航路浮標を繫留し航路を制定し航行船舶の便宜に供する事となつた、なほ右浮標は夜間は點燈するもので五日迄には完備せしめる筈でこれに要する費用は七萬圓であると、一方鐵道部においては兩埠頭間の專用航行船をつくる運びになるだらうと

蓄音器詐欺

市內沙河口巴町肥前屋止宿、東原寅吉は去る廿七日日吉町中村鐵工所員と稱して市內伊勢町五二蓄音器商榮商會こと矢吹傳助方より蓄音器一臺(時價百五十五圓)を十ケ月々賦として第一回拂込み十五圓五十錢を支拂ひレコード三枚を受取り、その後支拂をなさず東原は更に同樣手段にて同商會沙河口支店より藤原義と詐稱して蓄音器一臺(時價百五十五圓)を詐取し何れも入質して居るのを沙河口署員が探知し逮捕、同署では引續き餘罪ある見込にて取調中

海底線に障碍

佐世保、大連間海底電信線は十月三十日以來、朝鮮木浦沖合に於て障碍のため不通となり目下遞信省からケーブル船小笠原丸を現場に派し改修工事中であるが右改修の結果、本海底線はその後大連灣外圓島附近でも障碍あること判明したので遞信局ではその旨遞信省に打電し至急改修方照會中である

蜜柑 卸問屋
大連市浪速町一丁目三番地
宏來洋行
電七六六七八番

常盤青訓修了式

大連常盤青年訓練所では六日午後六時より常盤小學校に於て第三回修了式を擧行すると

勅題詠進歌會

市內光明臺靈願本部內神の道會では每年御勅題の詠進歌會を催し書式其他詠進者の便利を計つてゐるが、本年も七日午後四時より勅題詠進歌會を開き出詠歌を取纏め卽日宮內省御歌所へ發送の豫定で一般多數の出席を歡迎すると

苦力の窒死

山東生れ撫井子番外地永吉組苦力部恩彬(二五)は三日夜滿鐵のため帽鐵道路に

保險屋さんが 醉ふて大暴れ

四日午後八時ごろ日本生命保險會社外交員大門亥十治は泥醉のうへ市內西通一一七常盤電車待合所に於て暴行し、待合所內賣店品田直知方の硝子陳列棚を破壞尙も暴狂ふので常盤派出所員が取押へたが、住所も判明せず拘留處分に附した

外套を竊む

市內西通二番地七六山本明(二〇)は先月二十七日午後一時頃大連民政署內記者俱樂部でオーバを竊取し、二十九日三河町巴屋質店に入質し千島カフエーにて飲食費消した事判明し五日午前九時大連署刑事に逮捕された

手の長い店員

市內信濃町一四五ミシン商會河島平吉方店員佐藤榮(二〇)は四日午前十時ごろ主家の蓄音器レコード九枚價格十三圓五十錢を竊取し、同日午後十一時ごろ市內三河町巴屋質店に入質せんとするところを大連署刑事に發見逮捕された

金品を多數所持して居りその出所については口を緘して語らないので同署では引續き取調中

樺山伯夫人告別式

【東京五日發電】樺山愛輔伯夫人の遺骸は七日東京に送り同日午後一時青山齋場で告別式を擧行する

消火器効力試驗

十連埠頭では五日午後零時半より港灣東側廣場において水上署、埠頭消防隊立會の上消火器の効力試驗を行つた

血液循環療法

先頃まで滿鐵庶務課に勤務してゐた內多喜代治氏は滿鐵在職中より日下東京に於て床次竹二郎、德富猪一郎氏等多數名士贊助の下に一般の信頼を博しつゝある中山善太郎氏創設に係る血液循環療法を研究してゐたが、今回大連在鄕軍人會有志其他の懇篤援助により同研究會分會を市山縣通街四ノ五八に設置し一般患者の治療に應ずることゝなつたので特に藥代や治療代に窮するやうな氣の毒な人々の爲めに無料で施療に應ずると

喜多會納會

喜多會滿洲支部に於ては本年納會を來る八日午前十時より近江町四四白井師宅舞臺に於て左記番組に依り開催すると(番組略)素謠鉢上、葛城、放下僧、葵上、蟬丸、清經、六浦、三輪、巴、紅葉狩、枕慈童、其他仕舞獨吟

福王會

素謠納會は七日午後六時半から西津町會所に於て開催されるが番組は殺生石、清經、富士太鼓、俊寛、岩船

けふのラヂオ

昭和四年十二月六日(金曜日)
自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース
自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース
自午後七時
一、ニュース
二、兒童科學講座「ヒヤシンスの作方」大連神明高等女學校前田政次郎
三、ピアノ獨奏「輕騎兵序曲スッペ作」大連高等音樂學院小林初子
四、浪花節「服部萬歲」(彈語り)浪花元壽美子
五、講談「大井源太郞」伊藤小痴遊
六、支那劇「空城計」通東俱樂部部員
七、料理獻立
八、天氣豫報
九、ラヂオ體操

愛慾の窓 (179)

戸川貞雄 作
浅枝次朗 畫

犠牲（九）

英輔には、小森鋼山の爭議などは、もう問題ではないやうな氣がした。彼は倭文子の身をも心をも得さへすれば、他に何ものも要らないと思つた。倭文子をしつかりと自分の所有にするためには、現在の地位も事業も財産もむしろ邪魔だつた。

——さうだ、おれは昨夜倭文子にもすつかり告げたのだ、何もかも棄ててしまはうと。そして彼女と二人切りで、つゝましやかな生活を營きなほしてゆかうと。

「……杉崎君！鋼山へ出張するのは止めだ…おれは厭になつた！」

鬱くすると英輔は吐き出すやうに云つて、ぐたりと椅子に腰を落してしまつた。

「……どうなすつたのだか、わたくしにはあなたの氣紛れが馬鹿々々しいやうな氣がしますよ、人をおどかして急ぎ立てろかと思ふと此度は中止だなんて仰有るし…」

杉崎は苦惑半分で腹半分の眼を尖らした。

「……僕はね、鋼山を手放してしまはうと思ふ！出來るか出來ぬか近にそのうち株主總會にはかつて鋼山の經營を坑夫組合の手に委ねてみようかと思ふ……」

英輔の言葉に、杉崎は呆氣にとられたやうに眼を瞠つた。

「……何を仰有るんです！はゝゝゝゝ。餘程今朝はどうかしてゐらつしやる！さ、出掛けませう！愚圖々々してゐると、汽車に乗りおくれます」

彼は笑ひながら床からトランクを持ち上げた。

「いや、僕は一寸考へなけりやならん！今日は惡い角止める。向ふは電報でも打つてことわつておいてくれたまへ！」

英輔は、さう云つて杉崎を追ッ拂ふと、椅子に腰を落したまゝ、眼をつむり腕を拱いて考へ込んでしまつた。

——さうだ、少しも早く倭文子の行方を探さなけりやならぬ。今のおれには鋼山より倭文子の方が大切なんだ！

英輔は、ホテルから邸へ電話をかけて、倭文子が歸つてゐるかどうかを訊ねてみた。が、もとより彼女は邸に戻つてはゐなかつた。

——すると、何處へ？あゝ死ぬやうなことは？まさか！

だが、英輔は不安を感じた。

ふと英輔に上つて來たのは、実知子のことだつた。久彦の問題を中心に、倭文子が実知子と近寄り接近してゐる事實は、英輔も知つてゐることだ。そして実知子が、小森鋼山の爭議工で爭議委員をしてゐるあの黒田の家に居ることも。

直ぐに英輔は、小森鋼山の工場へ電話を掛けて、黒田の住居の郊外の所番地を確めると、自動車に飛び乗つた。倭文子がそこに駈込んでゐるやうな氣がした。ゐてくれゝばいゝが……と、英輔は神に祈りたいやうな氣になつた。

倭文子に對する戀か、さしもの英輔をも純に返らせた。戀は、人の心情を美化し淨化する。英輔は自動車の座席に搖られながら、かうまで深く倭文子を戀してゐる自分を、不思議にさへ思つた。

——倭文子よ！ほんたうに僕は知らなかつたんだ！僕もあの貨書のなかみが、古新聞紙とすりかへられてゐるようなどとは、ゆめにも知らなかつたんだよ！僕はお前を欺いて、お前を弄そんだんぢやない！さう誤解されてゐると思ふと僕の胸は張り裂けるやうだ……。

「……おや社長ぢやアないか！」

「さうだ！小森だ！」

「……自動車を止めろ！」

不意に起つた騒々と一緒に、英輔の自動車は停つた。

英輔は輕くつむつてゐた眼を明けて、車窓から外を眺めた、すると自動車をかこんで多勢の小森鋼山の職工達が、肩を怒らせ、眼を光らして立つてゐるではないか。

「……おゝ、丁度よいところだつた！僕は黒田君の家へ行くところなんだが、黒田君のお宅はこの近所だらう？」

英輔は車の扉から身體を乗り出させて訊ねかけた。職工達は顔を見合せたまゝ默つてゐた。見覺のある爭議委員達の一團だつた。

満日文藝

満日俳壇

島田青峰選

囮

○大連 吉元雨汀
藪蔭の椿にかけし囮かな

○大連 高杉牧羊城
口笛に鳴かぬ囮を誘ひけり

蜜柑

○相模 鍋田かしは
蜜柑山眼下に晴れし海見ゆる
色づきし蜜柑に注ぐ小雨かな
更けし灯に冷々と剝ぐ蜜柑かな
日當りの畑末の蜜柑眞ッ黄かな
葉表に現はれ蜜柑眞ッ黄なり
蜜柑もぐや竿の氷霜冷やかに
爽かに濁れ陽綾なす蜜柑もぐ
蜜柑山なだらかに海へ流れけり

○大連 阿部天潮
青蜜柑舗に並べて十ばかり
青蜜柑ちぎれる香残りけり
舟のつく崖の上なる蜜柑山
蜜柑山見ながら坂を上りけり
登り來し蜜柑畑や海見ゆる
青蜜柑一つくに露もてり

満日俳壇募集規定
次回課題「年忘」「湯豆腐」「新年雜詠」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切十二月十五日▲封筒に「満日俳句」と明記▲送り先、東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

黄ばみ來し蜜柑畑を通りけり
青蜜柑少し並べし露店かな

○標臺 天江雨江
いつも來る温泉宿の前の蜜柑賣
梅澄の下に灯し蜜柑賣
一箱の蜜柑あけたる句會かな
團欒の卓の上なる蜜柑かな
歸廣場カンテラ灯し蜜柑賣
賣れ殘る蜜柑に町の埃かな

○大連 永井傘月
卓上を轉がり落ちし蜜柑かな
流れ來る蜜柑の皮や芥川
店頭に積みて埃や青蜜柑
蜜柑むく婢の指太し厨の灯
蜜柑黄に夕日映えけり谷の家
鉢植えの青き蜜柑に埃かな

○大連 和田烏峰
蜜柑もぐ梯子を外れし日脚かな
まだ青き蜜柑並べし小店かな
剝きかけの蜜柑買かれぬ盆の端
快く蜜柑冷たき爐邊かな

○相模 土屋溪水
蜜柑山下れば近く漁村かな
蜜柑山島なみ町と向ひ合ひ
蜜柑山海と空との澄行所

○相模 鍋田靜海
腰でうす土手の日向や蜜柑むく
蜜柑船波うねりくと疊み來る
店頭や蜜柑の箱を積み重ね

○奉天 伊東晃水
遠淺の波打ち寄する蜜柑山
漸くに色づく鉢の蜜柑かな
奥まりて蜜柑明るき住居かな

(明治四十年十一月三日第三種郵便物認可)
夕刊
滿洲日報
十二月五日
發行所 大連市東公園町 株式會社滿洲日報社

討蔣護黨救國軍蹶起に時局は俄然重大化す

蔣氏直系軍は各方面に散在し 南京政府極度に狼狽

【南京四日發電】石友三氏に依り火蓋を切られた第三次討蔣運動は護黨救國軍と命名され其陣容左の如くなること判明し、國民政府は狼狽の極に達してゐる

討蔣護黨救國軍先鋒總指揮

第一軍司令 韓復渠
第二軍司令 石友三
第三軍司令 陳調元
第四軍司令 徐源泉
第五軍司令 魏益三

而して蔣介石直系軍は今や漢口、平漢線、廣東方面などに四散し居り石軍に向ふ兵力は僅か一個師であるに反し、石軍は廣東行のため既に軍費六十萬元其他糧食彈藥豐富に前以し居るを以て若し石軍が一兩日中に猛撃に轉ずれば南京の陥落もまたよく聞えり見られ事態は俄然重大化するものと見られてゐるなほ在留邦人の一部にては既に避難準備其他につき協議を進めてゐると(寫眞は韓復渠氏)

日本は之を拒絶した、日本の不同意は別に米官憲をして驚かして居ない、信ずべき筋の報道に依れば日本は既にスチムソン氏の提案に對し充分日本の見解を披瀝し日本の特殊的立場を強調してあつたか

石軍大學攻擊せば一溜りも無く落城

危機に直面せる南京

【南京四日發電】滬寧各軍に襲返へされた蔣介石氏の狼狽振りは氣の毒な程で、蔣介石氏は一氣に石友三軍を叩き潰さんと昨夜來南京警備隊の全軍を擧げて津浦線方面に出動せしめ南京の警備は上海から吳思豫氏の憲兵隊二千及び公安局巡警千五百名を武裝せしめ之に當らしめてゐる、然し兵力今や四散して中央ガラ空の際であるから石友三軍が大學攻擊すれば南京は一溜りもなく落城すべく時局は西北戰爭、廣西叛亂以上に重大危機に直面せるものと見られてゐる

西北軍總司令

【北平四日發電】宋哲元氏は河南に於ける戰鬪失敗の責任を負ひ西北軍總司令代理を孫良誠氏に讓つた

陳、韓兩氏邸 家宅捜査

蔣夫人は避難

【南京五日發電】陳調元氏及び韓復渠、汪兆銘兩氏の邸宅は昨夜總司令部の家宅捜査を受けて閉鎖された、蔣介石の夫人宋美齡は昨夜飛行機にて上海に避難した

わが不同意と 米官邊態度

【ワシントン四日發電】露支紛爭解決勸告につき國務長官スチムソン氏は不戰條約調印國に對し共同して露支兩國に公文を送附せんと提議したものであつたが、英、佛、伊三國は之に同意しオランダまた贊成せんとしてゐる、キウマまた同步調に出る約束を行つた、併し

軍縮全權增員か

英米に比し不足せるため 適任は出淵駐米大使

【東京五日發電】ロンドン海軍會議に列席する英、米兩國の全權の顔觸れが決定したが、米國はスチムソン長官以下七名、英國はマクドナルド首相以下四名の外に各自治領政府代表も加はる見込みで從つて帝國全權も若槻、財部、松平三氏のみでは英米に比し少數であり各種の委員會等が開かれた際英米に比し全權の數が不足して支障を生ずる虞あるので各國の振合を考慮し一名位ゐ全權を追加任命する筈であるが、會期切迫の折柄本國より派遣することは困難なので出先外交官中より適任者を選ぶものと見られてゐるが、永井駐白、安達駐佛、出淵駐米大使が有力視せられ、永井大使最も可能性多しと見られてゐる、然し一部では出淵大使が最も適任とされてゐるから幣原外相は或は同氏を起用すべ

共同勸告を 露紙論難

【モスクワ四日發電】英、米、佛三國の覺書につき本日のロシア新聞は激越の口調をもつて論難し三國が不戰條約を名として送つた覺書は正に露支直接交渉を不調に終らしめん爲の僞善的企てに過ぎぬと論じてゐる

らであると信ぜらる

呼倫貝爾と外蒙の聯盟積極的に進行

外蒙軍札來諾爾占據

【ハルビン特電四日發】札來諾賓から避難して來たロシア人は今日まで同地で漁業に從事してゐたが支那軍隊は逃げ外蒙軍が來り居住を許さぬので着のみ着のまゝで札蘭屯に到り漸く三日ハルビンに着いたと語つてゐたが、外蒙と呼倫貝爾の聯盟は積極的に進行してゐるものと觀らる

呂東鐵督辦 辭任せん

張長官は留任か

【ハルビン特電五日發】露支交渉の成立と共に對露強硬政策の責任者と目さるゝ呂榮寰督辦、張景惠長官の兩氏は當然引責辭任すると觀られてゐるが呂氏は病氣のため自宅に引籠り面會を避け、張氏は執務してゐるが、吉林張作相氏の支援にて或は現職に留まるやも知れぬと

しとも觀測されてゐる、若し出淵氏を起用せばニューヨーク總領事澤田節藏氏を大使館參事官兼任とし其代理を勤めしめることゝなる模樣である

マ公使招待宴

【東京五日發電】幣原外相は六日正午歸國の途帝都訪問の前駐支米公使マックマレー夫妻を官邸に招き午餐會を催した夫妻は同日午後五時横濱出帆のプレシデントマッキンレー號で歸米の筈

その昔尖端外交ぶりで驍名を馳せた小幡さん

對支外交の檜舞臺に乘出すか

【東京特電四日發】「我輩は之から『バルカン半島の通商貿易を開拓して來るんだ』と例の豪宕振りを發揮してトルコに赴任した小幡大使が在任四年の間君府とアンゴラを往復してケマルパシヤを相手に日土通商、日波修交條約を結んで骨休めに歸朝してから幣原外相の
ケ關にあの長軀を運んで支那情報の書副りと首つ引きに風雲の推移を睨んでゐた所が、佐分利公使不慮の死によつて對支外交上一大ショックを受けた幣原外相の腦裡に閃いたのは矢田スエーデン、太田スペイン兩公使、林奉天總領事の群小若手所がふるひ落され、どうやら老將小幡大使が後任支那公使として白羽の矢が立てられさうになつて來た、といふのは矢田公使は既に赴任し太田公使は飽白から

對支外交

兩間格で無日就

ず林總領事は露支問題や滿洲某事件で味噌をつけ可能性を失つたからである、大酒で

身體を損

ひ落馬で足を挫いた小幡大使昨今の健康は全く恢復して頗る元氣であゐ、大使は日支廿一ヶ條締結當時は參事官として故袁世凱と直接談判の時右手に高く條約文を翳し左手で卓を叩いて相手の度膽を拔いたといふ豪宕な態度は有名なもの、山東還附で陸錐鈞氏を相手に交渉した時、相手が前説を繰返へすと、そんなことは疾くに話が濟んでゐる、とさつさと起ち上り、文書の説明を求めると、もつと勉強して出直して來なさいと叱り飛ばすといふ

尖端外交

振り、離宜、豪落の形容は小幡大使にあてはまる批評である、時代は正に一皆を添れた今日まさか廿一ヶ條時代の様な尖端を渡る冒險は出來まい、蔣介石氏や王正廷氏等も大使からすればまるで赤ン坊に選ひない、然し現代支那の潮流はベルシヤヤトレコの様に行かない、治外法權撤廢も條約改正の惱みもどうかしてやらねば嘘だ、といふのは小幡大使の立論だ、今や南京政府の危機の中央進出……

四百餘州

はまた／＼チャンバラ騒の治まるといふ矢先、快豪小幡大使は腕を撫し咽喉を鳴らして潮に乘るの時を待ちつゝある【寫眞は小幡大使】

支那公使就任を小幡大使に交渉

あす閣議て正式交渉

【東京五日發電】小幡酉吉大使は五日朝幣原外相を訪問し支那公使就任の內交渉を受けたが大使は之を受諾した模様である、幣原外相は明六日の閣議に報告正式に決定する筈

植民地特別會計

來週大藏省議て査定

【東京特電五日發】各植民地の明年度特別會計豫算は其後大藏省の査定案に對し各特別會計當事者に於いて夫々對案作製中の所何れも出來上つたので之を拓務省に廻附し拓務省では審議の上本週中に大藏省主計局に廻附の筈なれば大藏省は來週匆々省議を開いて之を査定する筈

世界平和の話か船暈の妙薬

若槻全權が三博士と會談

【サイベリア丸四日發無電】若槻全權は午後サロンに出で不戰條約最初の發案者たるコロンビア大學教授ショツトウエル博士と約一時間半平和問題、支那の治外法權撤廢、滿洲問題等につき自由且つ率直なる意見を交換した、會談後若槻全權は「今日は荒天のため少し頭痛氣味だつたが博士と親く話してゐる內にすつかり癒つた」と語り博士は「平和問題の話が船暈の妙藥になつたとは新發見だ」と呵々大笑した

選擧法を改正して政界の淨化を期待

調査機關を設置せん

【東京五日發電】濱顧に議士以下の提案してゐる選擧法改正調査機關設置問題に就て民政黨は大贊成で此際是非政府を督勵して政界淨化を目的とする選擧法の根本的革正を實現したいとしてゐる、然しあるが、此問題に就ては黨員すら自ら黨に對する寄附金額の公開を好まぬ者多き事情に鑑み先づ黨費同黨多數議員は黨費公開は理想で部度を勵行してはどうか、政界淨化方法としては婦人參政權も結構だが先づ公民權から始めた方が良いとしてゐる、又政友會側の意向を聞くに犬養總裁の如きは此見地から夙に大選擧區制を唱へて居り安達內相が眞面目に超黨派的調查機關として調査會を開くならば政友會としても之に應ずるだけの用意があるとしてゐる

舊革新派の主張

選擧公營と黨費公開

【東京五日發電】舊革新系代議士清瀬一郎、大竹貫一、綾部健太郎、直彥氏等が四日安達內相に進言した選擧公營、黨費公開主張の實行方法は

一、政黨が政府の保護又は補助を受くる特殊會社より直接間接に寄附を受くる事を制限する事
二、國費施行の事業を黨勢擴張に利用せしめざる事
三、機密費、交際費等の特別檢査
四、電氣、瓦斯其他事業の認可許可手續を法律で明定し會議制度に依り決すること
五、瀆職罪の規定を議員に一層適切に改正す
六、事務官の地位を保證し黨勢力に卷込まれしめざる事
七、警察制度を改善し黨派的用選擧干渉の餘地なからしめ事
八、府縣知事制を改革すること等を擧げてゐる、而して右に關する調査機關は政府に於ても設置考慮する處であり安達內相は近く濱口首相と會見方針を決する筈であるが設置の上は上記問題の外婦人公民權、比例代表制、有權者年齡低下等も考究すると

滿鐵の明年度豫算一割見當切下げか

物價低落と勞銀安を見込んで

滿鐵昭和五年度豫算は過般來仙石總裁室に於て各重役を集め審議中であつたが三日を以て全部終了し四日より昭和製鋼所問題の審議に移り五日は其說明のため久保田理事、安藤次長、久留島鞍山製鐵所採礦局長、同撫水製造課參事が來連した、明年豫算は現內閣の緊縮方針を加味して編成されたが、當時金解禁による物價の低落及び銀安の關係が見込まれてゐなかつた關係があるので物價の低落と勞銀安とから一割見當の切下げを行はれた模樣である、而して目下經理課に於て數字の訂正中だが近く清書される筈

製鋼所案は審議着手

けそれを實行に移さん所に新機軸がある譯である次回は本月廿日前に之を…

部門別に

して諮問することにしてゐるが其答申案は當局に於ても非常に重大視するといふ迄もない

內鮮滿周遊劵を一層便利に改正

臺灣とも連絡を開始

臺北鐵道ホテルに於て十一月十四十五、十六の三日間開催された第六回日鮮滿臺連絡會議に滿鐵を代表して出席中だつた鐵道部渉外課第二係主任古山勝夫氏は四日入港の香港丸にて歸社したが氏は語る

十四日本會議を行ひ旅客、貨物聯合の三委員會を設け十五日開催、十六日各委員長より委員會に於ける協議事項を報告の上大體の可決を見て終了したが主なる可決案は

旅客方面

一、現行日鮮滿周遊劵を廢止し片道を船、片道を鮮滿經由のものにすれば鐵道省線は何れの驛に於ても乘支へなき周遊劵を發行すること、而して之れは鐵道省で作成すること
一、旅客にして乘車劵を紛失した場合は從來滿鐵驛に於てのみ拂戾しを行つてゐたが今後は何れの驛に於ても拂戾を行ふこと、實行方法は鮮鐵から鐵道省へ交渉すること
一、日鮮滿旅行の際病氣の爲途中で旅行を打切る場合は既收運賃から既乘區間を差引いた殘額を(病氣以外の者には既收運賃から既乘區間全部の運賃(例へば大連から鮮滿經由內地に向ふ際京城で旅行を中止する場合は滿鐵線は勿論鮮鐵線全部の運賃を差引いた殘額を拂戾すこと
一、臺灣と滿鮮間の旅貨連絡輸送を開始することゝ差當り旅客の方を實施すること

貨物方面

一、手荷物の範圍を擴張すること現行規定では旅行用具其の他の一部に限られてゐたが今後は旅客所持品全部を手荷物預にすること、但し火藥類祭制品を除く
一、現行の運賃前拂制を發拂に變更すること
一、指圖受理驛を發着兩驛に限定せず何れの驛にても受理し得ること
一、貨物の代金引替制度を日滿連絡輸送の上にも實施すること

滿洲里方面へ國際列車を運轉

哈市領事團の計畫

【ハルビン特電五日發】海拉爾、滿洲里との聯絡を取るため在哈領事團にては國際列車を編成し支那側の警護の下に滿洲里に向ふ豫定で協議中であるが滿洲里の狀況は去月十七日以來何等の消息無きため一般に憂慮されてゐる

廣く意見を徵し拓務の機能發揮

本月中旬第二回懇談會開催

【東京特電四日發】松田拓相は去る九月上旬開いた第一回拓務懇談會の實績に鑑み年內更に第二回の懇談會を開催すべく夫々準備を命じてゐるが右は多分本月中旬に開催されるに至るべく其主要議題は既報拓相の滿鮮視察の結果に基く拓務省の機能發揮に就て拓相より意見を述べる外朝鮮、臺灣、樺太、關東州、南洋等の各外地産業の施設改善並に拓殖等につき各部門を分つて夫々當局より

布哇移民の取締修正

米下院に提出

【ワシントン三日發電】ハワイ選出下院議員フーストン氏は本日下院に米國市民たる支那人の配偶者にして一九二四年移民法實施前に結婚したる者は入國を許可すべしとの現行移民取締法修正案を提出

いかる丸船客

【門司】ばいかる丸船員左の如し
…穗積嘉郎、豐島俊一…羅原賞、秋山卯八…太郎、原胡一郎、仲本守男、鹿野清之助、中條繁…松澤萬三人、森勝太郎

人事

▲平田驥一郎氏(國際運輸專務)五日各所歸訪新任の挨拶をなす
▲…耕三郎氏(大連市長)今回東京市麴町區竹工堂ビルと大連市橋町八八に事務所を置き辯護士事務に從事すると

大觀小觀

江南にも多が來り、中原また大に亂れんとす。
◇
蔣中正の幸運、いつまで持續するかが問題となる。
◇
馮氏の運命如何によつて、露支いや奉露の交渉も、相當の影響を受くるは明瞭。
◇
奉天代表は來奉し、今日、張司令に報告の一幕。
◇
奉天側も、中原の形勢を睨んで對露態度を決することならん。
◇
天下の形勢は、年末と共に、いよ／＼切迫し來る。

天氣豫報

(六日)雨の風多り霰雪模樣

	日出	日沒
	六、五七	四、三一
滿潮 前	一〇、五〇	後 一一、一五
干潮 前	八、〇〇	後 七、〇〇

各地溫度

	昨日最低	十一時
大連	零下 六、五	二、五
旅順	同 六、五	三、六
營口	同 一一、七	一〇、五
奉天	同 一三、九	零下 〇、一
長春	同 一八、〇	同 四、〇

新年文藝と寫眞けふ締切り

特産出廻りで賑ふ
大連埠頭 ― 不景氣風ドコを吹く

特産出廻りの繁忙期に入つた、今冬は特に東支、烏蘇里線の連絡不可能で北滿貨物はどん〳〵南下する、長春連絡驛及び埠頭現業は火の出るやうな忙しさであるその證左に最近の鐵道收入を見ると◇

十一月廿六日	五二一、〇三一圓
同二十七日	四九八、一六六
同廿八日	五四三、七三五
同廿九日	五一〇、二三九
同三十日	五二十、四〇一
十二月一日	五〇一、六一三
同二日	四一五、〇〇〇
同三日	三九七、二四四

と云つた有様である、このうち二十八日の一日の鐵道收入五十四萬三千餘圓と云ふのが最近、いや滿鐵はじまつて以來のレコードである、十二月に入つて少し落ちたのは降雪の爲めであつて、まだ〳〵今月一ぱい、一月二月、三月までは出廻り時であるのだ、勿論この收入の中には旅客收入が一番位の位置を占めてゐるのだが、しかし大部分は貨物收入である

◇目下大連埠頭には大豆、豆粕、石炭その他で四十四萬九千噸餘の在貨が「船」を待つてゐる、去年の昨今は三十萬噸足らずの在貨しかなかつたと云ふに、これ等は日本向け、上海向け、遠くはポートサイド、ハンブルグ等への輸出である、毎日二、三萬噸の輸出が見られてゐる

◇滿鐵では勿論臨時傭員を募集して躍起の活躍、ことも緊縮と不景氣風は大連埠頭には吹かないと言ふ有様である。【寫眞は大連埠頭の昨今】

列車内で格闘の末 怪支人を射殺す
頻發の强盜殺人事件の嚴戒中
けさ奉天驛の騷ぎ

【奉天特電五日發】最近頻發する奉天商埠地の强盜殺人事件に奉天驛でも嚴重警戒してゐたところ、五日朝九時廿分ごろ撫順行列車が發車直前、奉天驛撫順線ホームから一名の擧動怪しき一支那人が同列車に乘車せるを驛警戒中の織田巡査が認め誰何すると直ちに拳銃を取り出したので、織田巡査は素早く組つき車內にて格鬪中多田巡査が應援に馳せつけ怪支那人を射殺し他の乘客は無事なるを得た

長春行列車にも 怪しい支那人
格鬪のうへ引ッ捕ふ

【奉天特電五日發】五日朝九時半奉天驛において匪賊射殺事件後、午前十一時四十五分發下り長春行二十一列車にまたも擧動あやしき支那人を警戒中の警官が認め誰何するや拳銃を取り出したので格鬪のうへ逮捕し目下嚴重取調中

共犯者 撫順落ちか
警戒を固む

【撫順特電五日發】五日午前九時三十分、奉天驛北部線ホームで重大なる强盜一名を奉天署員が射殺した共犯者は撫順へ來たらしいので目下警戒中

臨時船舶職員 試驗合格者

本年八月施行した臨時船舶職員試驗の合格者甲種船長有水惠二氏以下五十九名に對し五日午前當地海務局海事課よりそ…

社會館止宿の 三名無錢飲食

原籍高知市南新町二三當時社會館止宿無職川谷豐次(三〇)および原籍三重縣名賀郡名春町一六六五同社會館止宿勞働者述業吉富實(三七)の兩名は四日午後九時三十分ごろ市內信濃町一三九千島カフェーに於いて同社會館止宿竹內正(三〇)と共に四圓六十錢の飲食し、竹內が僅か一圓所持してゐるのみで兩名はいづれも懷中無一文なること判明、無錢飲食者として常盤橋派出所に突き出された

歲末年始の休みを利用
北平上海の觀光
ツーリスト・ビューロー主催で

ジャパン・ツーリスト・ビューローでは歲末年始の休みを利用しての第二回北平、上海觀光團を組織し近く團員の募集を開始することゝなつたがその日程は

▲北平、天津觀察團 一月二日濟通丸にて大連發三日午後四時天津着同七時十五分北平着、四、五、六の三日間北平滯在、七日午前十一時北平發、同午後二時半天津着、八日天潮丸にて出帆九日大連歸着(往復八日間)

▲上海、青島視察團 十二月廿九日奉天丸にて大連發三十日午前八時青島着「居稼場舞踊演、忠の海、灰泉角、イルチス砲臺、旭公園、青島神社を視察、同日正午出帆、三十一日午後四時上海着、一二兩日滯在、バンド、南京路、靜安寺、ジェスフィルド公園、同文書院、天文臺、北四川路、虹口マーケット、ガーデンブリッジ、三大百貨店その他を觀察、三日午前九時奉天丸にて出帆五日正午大連歸着(往復八日間)

昨年は二十七日大連發南支那觀察團員を超過するの盛況であつたが總團員は南支那、北支那の兩班を計畫され南支那は專らビジネスマンのため北支那班はビジネスマンのため仕組まれてゐるだけ前年以上の申込者を豫想されてゐる兩班とも大連汽船の後援があるため會費も僅に南支那班四十五圓、北支那班七十五圓で募集人員は前者七十名、後者三十名、締切は來る二十日で各地ビューローへ申込んで貰ひたいと、緊縮の折柄歲末年始の酒盃を捨て觀察に見聞を廣めようといふ積極的な諸君に目覺めた人たちの賑やかな視察團が組織されることだらう

答辯書 中心に取調
前文相の越鐵事件に關する

【東京五日發電】小橋前文相が佐竹氏を通じて久須美前越鐵社長から約二萬圓を收受したといふ瀆職嫌疑事件に關し、豫て東京檢事局にて重要なる參考人として小橋氏を取調べることゝなり、官邸者會議の結果書面審理を適當と、數日前茅ケ崎の小橋氏別莊へ長文の質問書を發したところ、小橋氏より答辯書が四日正午檢事局へ到達したので、鹽野檢事正は直に關係檢事を招き檢事會議を開き大體の意見を決定し更に小山檢事總長にその報告をなし總長は泉二刑事局長、林次席檢事、三木檢事長等と協議し答辯書を詳細檢討したるのち更に再度の取調を續けることに意見一致した

更に書面審理 を行ふか

【東京五日發電】小橋氏に對し檢事局より發せられた質問書の內容は、佐竹三吾氏および越後鐵道前社長久須美氏の陳述中、小橋氏關係の部分につき問題の二萬圓授受に至る事情を箇條書にし答辯を求めたもので、小橋氏のこれに對する答辯書に依ると刑事上の犯罪を構成すべき性質の物でないことになるが、檢事局ではなほ疑惑を一掃するに至らぬものとし第二回書面審理をなすが、都合に依つては斷然召喚取調べをなすやも知れぬ模様である

不正はない 小橋前文相談

【茅ケ崎五日發電】茅ケ崎別莊に謹慎中の小橋氏を訪へば書面審理の事實を否認しつゝ左の如く語る

私は巷間傳へられるやうな不正事實はない、併し世の人が私に對し非難の矢を向けてゐることは私の不德の致すところで文教の府に在るものとし忍び得ざるところである、まさに非難者と刺ちがへて死すべきところであるから潔く退くに至つたのみである

十日には轉げ込む お役人のボーナス
關東廳がバラ撒く金は百萬圓
秘書課算出に大童

關東廳を初め諸官衙職員の本年末の賞與は十日一齊にそれ〳〵所屬長より交附さるゝ筈であるが目下本廳文書課秘書課は大童となつてその決定算出を取急いでゐるが被授者は上は局長から下は給仕に至るまで總額は旅大のお膝元から遠くハルビン安東まで總人數約一萬人に及び關東廳では約百萬圓を撒發してこれに當てるといふから平均百圓のボーナスといふ譯であるが、月給率にすると高等官、判任官、屆員は三十割、傭人は十二割但し各係主任は右に一割增といふ程度で各個人に就ては勤怠によつて甲、乙、丙の三段に分たれてゐるので一概には云へない、所屬別に見れば何といつても警察が第一位、次は遞信局、地方別では

大連が 第一位民政署、警察署、小中學校、遞信局、海務局で同五十萬圓、次は旅順の關東廳の十萬圓ほか民政署、法院、大學中小學校等で同三十萬圓に達してある

警察官吏や 雇員の昇給
中谷局長歸任後に發表

關東廳警務局では本年末の賞與と同時に警察官吏、雇員等昇給を行ふ筈で目下警務課に於て所管長の內申に基き査定中であるが、恰も中谷局長が上京中であるので決定に至らず十日過ぎ局長歸任後發表することゝなつた

自慢のクレーン 愈よ使用する
第二埠頭六號倉庫と共に七日の大連丸から

第二埠頭六號倉庫前に架設中であつた巨大なクレーン四個は愈々一兩日の間に使用を開始する事となり七日入港の上海定期船大連丸より同クレーン並に六號倉庫も使用する事となつた、なほ同クレーンはすべて電氣裝置で一個々々その使用方法が異り一人前に同機を運轉するには相當の時日と熟練を要するもので今日まで機械係員が練習中であつたが時間的に見て頗る不經濟であると船側でこぼしてゐる、右につき當事者はウインチでガラ〳〵いはせて荷役をするのと電氣裝置でスウーッと持つて行くのと感じの上で如何にも電氣の方が遲い樣に思はれるが起重力等から見るとどうしても電氣仕掛の今度の方が優秀で

何れの點から見てもある、たゞ使用者が未だ不熟練のそしりはまぬかれないがやがて熟達するであらうと思ふ、またこの種のクレーンは大抵の大港灣に設置されてゐるものであるから、船の方からとやかくいはれる樣な事はないと思ふ

藤原義江獨唱會
愈よ今夜 協和會館に於て

沙河口工場員獻金
二千八百九十餘圓を取纏めて

かねて滿鐵沙河口工場では各從業員の自發的獻金を取纏めてゐたが現金二千二百四十一圓八十九錢、債券六百五十圓、合計二千八百九十一圓八十九錢(四百六口)の巨額に達したので五日大連市役所に持參し右獻金の取扱方を委囑した

集金横領 トテも直らぬ
遂に訴へらる

原籍愛知縣寶飯郡下地町大字寄須一、當時市內浪速町七九織田硝子店々員佐藤保次(三〇)は本年二月同店に雇入れられ集金係として働いてゐたが、去る七月百三十八圓四十錢の集金を横領せること發覺し店主に一度は詫を入れて許されたが、その後なほ改めず密かに集金を横領費消せる額五百六十九圓二錢に及び四日店主織田勝蔵より訴へられた

鮮妓自殺未遂

市內沙河口西町二二五朝鮮料理店梅月方抱え酌婦貞子こと鄭蒙吉(二〇)は五日午前九時ごろ阿片を多量に嚥下し苦悶中を家人が發見、直ちに博愛病院に收容したが生命には別條ない、原因不明目下取調中

動三等の新禱師
大連署で油を絞られ
結局、拘留五日の處分

四日午前十一時ごろ大連署星司法主任から「勳三等は何處から貰つた」と怒鳴りつけられてゐる男があつた、この男は原籍宮崎縣都城市牟田町三三〇當時市內聖德街一一〇松崎信太郎方大逆正本(三〇)といひ、常に正六位勳三等小野風道と名乘つて大師炎に依り肋膜炎を治療すると市內但馬町吉田外數方ほか各家庭にて出鱈目な無特祈禱をやつてゐたこと判明し四日大連署に引致されたのだが「正六位勳三等は他人から讓り受けましたので……」と答へて散々油を絞られ、司法主任から、正一位稻荷大明神とでもなつてから祈禱でもしろ、と拘留五日に處せられた

各定期船の バース變更
來る廿二日から

定期船バースの變更は既報の如くであるが、滿鐵埠頭及び大汽、商船との間に愈々了解なり來る廿二日入港內地定期船はるびん丸より現在の上海定期船バース即ち十一番區に繫留さるゝ事となり、上海定期船バースは現在の內地定期船バース即ち十番バースに繫留さるゝ事となつた、右に就き大阪商船側では

寒くなるのにあちらのバースに定期船が繫ぐ事は乘降船客は勿論見送り出迎へのお客さん方に御迷惑だらうと少なからず心配してゐますが、今までと違つて荷役と倉庫の關係上どうしてもあちらに着けないと困るので、この邊は御了解して頂きたいものです

尙埠頭側では右バース變更と共に荷役作業その他に支障なき樣關係方面に通達するところあつた

檢事局廊下で 鮮人團大立廻り
橫濱地方裁判所で公判前に
日本最初の暴行事件

【橫濱五日發電】今春の川崎に於ける大喧嘩以來反目を增してゐる朝鮮勞働組合と相愛會の兩派は、四日午前十一時より橫濱地方裁判所川判事騷擾事件被告三十七名の公判が開かれるとて又復こゝでも衝突し、定刻前から組合側は裁判所前や構內に二百數十名集合相愛會側を待伏せ同所入口や檢事局廊下で大立廻りをなしたので、所轄首席檢事は計畫的暴動と目を做し各署を動員し總檢擧の命を出した結果組合側鮮人總計二百餘名檢束された、公判は午後五時半休憩し七時再開七時半無事終つたが、檢事局內での暴行事件は今回が最初であると

千代田町のボヤ

五日午前八時四十五分市內千代田町二九大和染料會社工場に於て硫酸に點火し天井に燃え上り直に消防隊駆附けたが手の附け樣なく大事を氣遣はれたが幸ひバラス廠を伏せて同八時九十分鎭火した損害十五圓

ドイツ機關士 船艙に墜ち即死
御難續きの問題の獨船

武器密輸、船員の拳銃密輸、御難續きのドイツ汽船リッタマース號は荷役の都合で沖待中であつたが同船より五日午前十時ごろ無電をもつて水上署、海務局緊急に檢官の出張を依頼して來た、右は今朝九時より九時半の間ドイツラセノウ生れ二等機關士フランツバッソウ(四七)がスチームのバルブを點檢中過つて三丈近くもある船艙に墜落、頭部を粉碎即死してゐるのを同船一等機關士アルフレッドニーマンが見廻り中發見したもので、ヘルメス船長は臨檢の警官に向つてこぼしてゐた

古本萬引少年 店員が發見御用

平安異香 (190)

葉多默太郎作 中一彌畫

戀の行方（一七）

顏から唇を離した女は、じつと此方の顏に眼を据ゑてゐるやうだつた。

眠つてゐるふりをしてゐるのは苦かつたが、覺めてゐることが知れると、どんなに女が驚くだらうと思ふと、じつと辛棒してゐるより他はないのだつた。

女は、激しい呼吸づかひになつて、

「邦貞さま」

思ひあまつたやうな聲で、低く呟いたかと思ふと、再び熱い頰が邦貞の頰へ來た。

邦貞は眼かへりさうだつた。

今の聲から、誰だか考へようとしたが、激情からほとばしつた聲だつたので、やはり見當がつかない。

邦貞は眼を開けて見た。

すると、女が右手を邦貞の枕の傍についてゐるので邦貞の眼の眞直な所に女の腕があつた。單衣の袖の裂目を下から覗くやうな位置になつてゐたのと枕邊の行燈の灯が、恰度その腕へさしこんでゐたといふ二つの偶然から、邦貞の眼に、ある怖ろしいものが映つたのだつた。

白い腕下の、腕の方へ下つた灯をうつしてはつきりふくらかな所に、ありありと浮んだ刺青、髑髏の刺青だつた。

邦貞は魚崎の瀬で、陣十郎から聞いた話をすぐ思出した。

——お臀の方の臀に、髑髏の刺青がないか——さう云つた。

その髑髏の刺青がこゝにある。

邦貞の咽喉がごくりと鳴つた。

女は、邦貞の顏から唇を離してじつと邦貞の顏を見た。

覺めてゐるらしいと感じたらしく、女ははつと顏色を變へて臥出した。

寢屋を出ようとした時、邦貞の眼がその後姿を追つた。そして、それが陣十郎の娘のお京だと判つた。

お京が寢屋を出るとすぐ、

「お京」

と云つて呼止めた男の聲を邦貞は聞いた。

男はお京を何處かへ引つ張つて行つたらしく、どちらの聲もそれつきり聞けなかつた。

藤丸だ——と邦貞は思つた。が、事實は藤丸ではなく、それは陣十郎なのだつた。

陣十郎はお京の手を引つ張つて淀川堤へ上つた。そして川の方へ下つた堤の斜面の青草の上に、お京を坐らせた。

が、すぐには物を云はない。お京はもとより默つてゐる。そして父娘の重苦しい沈默が、川の水音と共に少時流れた後、

「お京——」

と陣十郎が潜めて口をきつた。

「お京、お前邦貞の寢屋で何をしてゐたのだ」

苦虫を噛んだやうな聲だつた。

「…………」

お京は俯向いたまゝ默つてゐる。

「何をやつてたんだ！云つてみろ！」

「…………」

お京は强情だつた。片頰に反抗的な冷笑を走らせたばかりで默つてゐる。

「お前、邦貞に惚れてやがる。さうだらう。あの若僧に惚れやがる」

「つまらない事をいふものぢやない」

ぶつゝり云つて唇を噛むお京。

「ぢや、さうぢやねエといふのか惚ちやゐねエのか」

「…………」

「それみろ、馬鹿め！此間からわしにも謎子が見えてゐた。藤丸はお前に惚てるもんだから餘計目について、やきもきしやがつて、邦貞をやつつけたんだ、とわしは睨んでゐる。それに相違あるめエ」

「そんなことは、あたしの知つたことぢやない」

「嘘をつけ。お前にだつて分つてゐる筈だ。お京、人に惚るではないぞと何時も口癖のやうに云つてゐるのを忘れたか。男は女を欺して樂しむがいゝ、女は男を欺して樂しむがいゝのだ。惚ちやいけねエ。惚るなあ自分で自分の生命を削るやうなものだ」

女優志願一幕 蓉子一杯喰ふ

淺草日活の幹部女優だけの貫祿があつて落ちついたものだと梅村蓉子のスツカリ手に入つた社交振りは素晴らしい評判だつた。そしてファンの人氣の中心となつた舞臺「都鳥」も今晩が名殘りといふ三日の夜九時すぎ、大日活の本家であの娘々したあどけない人形のやうな扮裝も終つて歸宅を待つところへ電話がかゝつて來た、こちらは湖月ですが、女優になりたいといふ娘さんかあるのですが、女優の資格があるかどうか一度顏を見てやつて欲しいとのことに梅村蓉子は「都鳥」の扮裝のまゝで大急ぎで自動車をかつて湖月にかけつけた。ところが間もなく歸つて來たが、一向に女優志願者の話が出ない、一體どうしたのかと或る物好きが樣子をさぐつて見るとメアー、湖月のお客が醉つ拂つた揚句に梅村蓉子呼び出しの悪戯一幕を書き下したものと判明、あの落ちついた梅村蓉子を見事かついだ次第とはイヤハヤ

遊樂館の浪曲

青年浪曲界の花形鶴中雲虎若及び女流浪曲家御園玉蘭は五日より五日間遊樂館に於て毎夜長講三席づつ熱演すると

演藝館の「荒尾讓介」でうらる丸が寫るのでお客は大笑ひ▲そこで解說者が拔からずに「うらる丸で大連經由シベリア鐵道で洋行」とはイヤハヤ▲梅村蓉子も滿洲巡業中大分サイン攻めに會つたらしいがそのうちの傑作を一つ二つ▲先づ帝國館解說部の津田皓三氏が古本屋から「紙人形春の囁き」をさがし出して來てサインを求める▲また蒐集家の井田發三氏が日活の豫告ポスターにサインさして秘藏▲七日から開館する浪速館に解說者の竹井昌二郎氏が復活するとのこと▲それから演藝館で「濱ッ狂時代」を喋舌つて賣り出した詩村映兒氏が▲その後京城の亞細亞クラブから日活の幹部へ行つたが▲それ近これまた返り咲くとのこと▲それに築山氏もゐるし嘉納大會をやつたつて大丈夫といふ陣容を整へ

映画案内

三日より 帝キネ特作映畫週間
●三十錢 ●切拔き持參下さい 一枚で三名迄通用
有名な馬琴の原作です **里見八犬傳** 市川百々之助主演 中村梅太郎・片岡恒男・都さくら・林誠太郎共演
金色夜叉後日譚 **荒尾讓介**
▼珍らしい顏合せ…▲ 嵐璃德・久野あかね・藤間林太郎・松枝つる子・賀川清・歌路英子競演
ナンセンス時代映畫 **藪醫奪戰記** 岩井竹録・中村獅歌平主演
演藝館

期待…… ＝日活昭和四年度吉例大作品＝ **修羅城** 全廿卷 四日より 開館記念第貳回公開
大河内傳次郎・片岡千惠藏の大共演 ＝日活新舊オールスターキャスト＝ 絶讃……
大日活

開館!! 十二月七日!!
マキノ獨特ナンセンス時代劇 絶對大衆娛樂映畫 **無理矢理 三千石** 根岸東一郎原作主演
ワーナー・ブラザース社特作品 **砂漠に吠ゆ** 我等が名犬リン・テイン・テイン主演
青春謳歌の學生ローマンス **クラスメート**（級友） 秋田伸一・砂田駒子主演
◎開館御披露のため 階下二十錢にて開放
浪速館

帝國館 六、七、八日 短期公開 果然！好評！また好評！
天狗堂異聞 **血祭** ワレラが愛人阪東壽之助・千早晶子主演 唱歌低迷幕末時代・天狗黨志士に咲いた戀の花
朝日連載 阪東妻三郎主演 **砂繪呪縛** 完結篇 志賀靖郎・山村琴之助・草間實 森靜子・泉春子・駒井淺枝 異端兒森尾重四郎を繞つて全十一卷の大團圓
朝日會發行の割引券を御利用下さい 階下三十錢解放

國際館 五日より公開 三十錢券
東亞映畫週間 上村卯子主演 **ナイフを摑んだ女**
原作 近松門左エ門 **笹の權三** 雲井龍之介主演
快男子 團德麿一人二役 **怪盜小平次**
突如大週公開 御期待あれ 小唄映畫 **君戀しの時代映畫化** 美劍士 雲井龍之介主演

滿洲日報
關東廳編纂
昭和三年關東州貿易統計
昭和三年關東廳合動態統計
滿蒙の研究資料
北滿洲支那農民經濟
最近支那財政概說
在滿朝鮮人と教育問題
仲士(積卸)苦力の研究
滿蒙より何を期待すべきや
商租權に就て
發行所 中日文化協會
資本金 壹億圓(全額拂込濟)
積立金 壹億八百五十萬圓
本店 橫濱市
橫濱正金銀行 大連支店
建築・設計・監督 構造・計算・鑑定
宗像建築事務所 宗像主一
大連工業株式會社
專賣特許 耐寒防水覆布
鬼綾サージ 學生服
洋服 家具 室內裝飾
大連市橋立町二 電話 8238 4161 4142
進め!
で、タタツと美の方へ
止れ!で、ビタリアレをふせぐ
健康道の十字路で
花王さんせつせと交通整理!!
花王石鹸
東京 花王石鹸株式會社長瀨商會
醫療器械商 合資會社 村谷洋行
浪速町一丁目 電話五五六三番
正隆銀行
頭取 安田善四郎
ノモイル
あつさりと美味しくあがる高級食料油
サラダにフライに天ぷらに
日清製油株式會社
學生募集
大連自動車學校
毎月一日開始 就職の近道
晝間部 午前九時より午後四時迄
夜間部 午後六時より午後八時迄
短期卒業(二ケ月)で斯界に活躍す
女子部特別開設
製品
要目
株式會社 大連機械製作所
本店 大連市沙河口臺山町
分工場 奉天西塔大街
新
天威ランプ
天威瓦斯入電球
東京電氣株式會社
ラヂオ
內地聽取最適 高級セット
內藤商會
すぐ間に合ふ冬の衣裳と
綺麗な貴金屬類の流質品
博
大連 磐城町(西通筋)
博多屋衣服店
電四五三番
大景品附大賣出し
瑞西製 シュラッシア
各種蓄音器
十ケ月月賦百臺一組
輸入元 榮商會本店
大連市浪速町(伊勢町角)
電話八三九〇番
最新刊
家庭用として
紫檀細工
各種製造販賣
日支公司
大連市大山通 滿書堂書籍部
大阪屋號書店
最新刊

滿洲日報

支那また大に亂れんか

石友三軍の兵變、それが閻錫山氏とも糸を引いてゐるとなれば、河南における西北軍の退却は、豫定の行動であつたとも觀測されぬことはない。それほどまでの想像をせぬにしても、蔣介石氏が河南戰からの凱旋後、間もなく脚下に兵變の起るなど、相當、計畫的に醸の熟してゐたものであつたとも察せられる。殊に石軍が廣東行きを裝ひ、軍費六十萬元、それに食糧彈藥など豐富に前渡しを受けたこと、討蔣護黨救國軍の名の下に韓、陳、徐、劉、魏氏らが蔣氏の不意に乘じ兵變を起したことは、何といふても支那の政局を、根柢的に攪亂するものといはねばならぬ。南京が危機に瀕し、國民政府が狼狽するのも無理からぬこと。この兵變に對し、蔣介石氏は如何の對策に出でんとするか。

◇

韓復榘氏らは護黨救國軍と稱して討蔣の擧に出でた。昨日も論じた如く、新舊軍閥の擁する軍隊が今日の如きものである以上は、國民政府が如何に三民主義を標榜し國民黨の本家を以て任じても、結局それは蔣介石氏らの割據する一軍閥と觀られ、他の軍閥よりすれば、誰か烏の雌雄を論ぜんやといふ態度で對峙し來つた。されば蔣介石氏らは對外的に、國民政府といふものに根據してゐるのであるけれども、これを國内的に考察すれば、勝てば官、負くれば賊といふやうな關係に置かれてゐるものといふべきである。この關係の間において、蔣介石氏が優勢を占め來つた、がしかし蔣氏は、新舊軍閥の複雜なる經緯の間にあり、最も巧妙なる自己保存に幸運をかち得て來たのである。殊に浙江財閥といふものを背景として、獨特せる軍閥を買收し來つたのであるから、危險の橋を渡つて來たものといはねばならぬ。

◇

そもそも支那の軍閥は、數年來非常の速度を以て分化作用をなし來つたものである。すなはち舊軍閥から、三民主義の新軍閥へと轉化したのであつた。然るに三民主義なるものも、すでに飽和狀態に達し、必ずしも新舊軍閥を區別し得べくもなく、ただ今日となりては各軍閥の頭目らが、いづれも若い人々のみとなり、これ以上に分化作用を働かしむる餘地なき狀態となつたとも察せられる。果して然らば、軍閥は新舊軍閥同士の抗爭となり、同じ三民主義軍閥といふものの地盤爭奪となり、蔣馮の對峙、蔣汪らの抗爭となつたものとも解せられる。されば今日となつては、主義思想から來る分化作用といふよりも、三民主義同士の勢力爭奪の抗爭である。

◇

石友三軍、今次の兵變は第三次の反蔣運動といはれる。第二次の反蔣運動は失敗したといふのは、蔣介石氏の幸運といふことにもなるのであつて、蔣氏に非常なる手腕力量があつての結果ではなかつたのである。いはば浙江財閥、上海市場といふ金力を擁してゐたためであつたともいへる。しかし幸運は要するに幸運であり混沌たる支那の政局を押へつけるものでないことも明瞭である。果して然りとすれば、はなはだ突然なるかの如き石友三軍の兵變、如何に展開するや、場合によつては支那の政局を根柢的に攪亂することにならぬとも限らぬ。支那のことであるから、今日を以て明日を豫斷することは許さぬが、支那また大に亂れんとすか。

撫順炭の發送順調に進む
十一月に六十八萬噸
昨年よりは五萬七千噸增加

【撫順發】南行貨物激增の結果、貨車繰を憂慮されてゐた大官屯驛發送正炭の狀況をきくに意外に順調で十一月中の送炭總量二萬六百三十車六十八萬噸に達し昨年同月の六十三萬三千噸をオーバーすること實に五萬七千噸に達して中央貯炭場の二十四萬噸の貯炭が一躍十三萬噸に減じ而もこの殘つたものは大部分粉炭である事徑中塊その他は順調に發送され且つ氣溫の比較的高いにも拘はらず炭質一新したる撫順炭は奪ふ如く各方面に歡迎されてゐる、尚本シーズンに入り日別に最も多く出たのは去月十四日の八百六十三車二萬八千四百八十七車で、十二月に入つても連日八百五十車平均二萬五千噸出てゐる、尚前記十一月中の六十八萬噸を仕向地別に示せば次の如くなる

△大連埠頭三十二萬噸（大部分輸移出）
△旅順一萬六千噸（地賣）
△大連方面地賣（自瓦房店至大連市）五萬六千噸
△營口方面五萬九千噸（半分輸出殘り地賣）
△遼陽方面五萬噸（内三萬六千噸製鐵所）
△奉天方面四萬五千噸（地賣）
△四平街方面二萬七千噸（地賣）
△長春方面五萬一千噸（内五五%は哈市行）
△本溪湖、安東方面二萬二千噸（地賣）
▲朝鮮方面三萬一千噸

尚撫順地元で消費した正炭は三千噸（撫順驛區）右以外各方面へ搬出した雜炭は三萬四千噸（内九千噸は奉天）である因に本年十月の同驛より發送せる正炭は六十七萬八千噸で是も昨年同月の五十九萬五千噸に比すると八萬三千噸超過してゐる

密山守備の齊團長逮捕さる
無抵抗退却と部下の掠奪で近く銃殺される模樣

【吉林發】密山縣城の守備に任じて居た吉林第七旅歩兵第四十二團［illegible］襲撃を受けた際同地駐防軍の司令官として盡す所を盡さずして殆ど無抵抗で退却し縣城を敵に蹂躙さしたのみならず部下官兵が退却の際に民家を掠奪した事が其後同旅長趙維楨氏の耳に入り大に激怒し軍紀保持上直ちに之を逮捕の上軍法官馬紹洲以下兵士六名で去る一日吉林副司令部軍法處に護送し來つたが、身柄は目下駐吉憲兵隊第五大隊本部に拘禁取調中であるが不日銃殺に處せられるであらうと云はれてゐる

富士とさくら急行名札

日本一の富士、日本獨特のさくらを型どつた名札が毎日の午前九時四十五分にさくら十時に富士と東京驛發の特急列車に取付けられた隨つて富士列車さくら列車と云へば時間が分る樣になつた一日朝の初乘りのお客さんにチェッコ公使が家族を連れて富士列車で旅行に出かけたところ

南征雜録 (51)
難波勝治

小京都臺北　私は嘗に松山驛と臺北との地理的關係は、宛ら向日町驛と京都とのそれのやうだといつたが、臺北そのものゝ位置も山河襟帶する平野の中央にあつて、如何にも千餘年間の帝都だつた西の京に能く似て居る。唯臺北は京都に比して殆んど總てが遜だ。加茂川に擬ふべき

淡水河は　市の西側を北に向つて流れ、市街は河に沿ふて漸次北方に膨脹しつゝある、流石に臺灣全島の行政的區衝だけあつて宏壯なルネサンス式五層樓の總督府を中心に醫院、學校、軍司令部、法院、遞信局、博物館といつた諸建築が整然とその區劃に配置されて居るが、之は京城などより遙かに立優つた秩序的繁榮である、その點誰かが東洋の小パリーだと評したことを

臺北市民　は威張つて居るやうだが、私は寧ろ之を新時代の小京都と呼ぶ方が適當だと思ふ、それだけ其處に領臺以後三十餘年を經過した落着きがある、私は臺灣日日新聞主筆の紹介で後宮信太郎君に面會した、君は在住臺北三十五年の京都人であり、且つ臺灣切つての實業界に於ける元老であつて煉瓦、製紙、礦山、麥酒釀造等各方面の事業に關係して居るが、その中最も永い經驗は煉瓦の製造販賣業で、年額約一億萬個、全島需額の八割を獨占して居るそうである、君の話によれば需要者は官廳や會社等枚擧に遑ないが、最も著るしい

增加率は　本島人の建築使用高に現はれて居る、領臺當時土壁竹籬の内に住居した彼等が、漸次煉瓦造の家屋を要求するに至つた事は、それだけ富度の向上を語る者であつて、嘗て一甲歩八百圓位だつた土地價格は今や四千圓乃至四千五百圓、比較的土質の劣る砂糖栽培地でさへ、當時の三百圓程度から躍進的に二千圓、三千圓を唱へるやうになつた、斯くて土地の自然騰貴は本島人に非常な餘裕を齎したが、更に始政當時三十錢に過ぎなかつた賃銀が

七八十錢　となり、一萬斤廿四、五圓の燃料が四十圓臺となつたなど間接にも好影響を與へて居る、勿論邦人在留者中にも百萬以上の成功者は數名あるが、前述の本島人に比すれば物の數でない左れば人口の點に於ても三十年前三百萬と概稱された數字は今や四百三十五萬を唱へ、うち本島人四百萬に對して内地人は二十萬に過ぎぬ、隨つて商業は勿論、勞働方面に於ても漸次前者の爲めに蠶食されつゝある、尤も本島人中でも古い資金家は倒れて新進の

成功者が　擡頭して居るが、大體から見て内地への伸力は近來餘り旺盛でないらしい、併し注意すべきは教育の普及に伴ふ本島人の同化點と富力の增進に正比例する生活の向上とである、最近言語毫も内地人と變らぬ男女の數を增し、中には日本流の姓名を附ける者さへ少なくない、又日本の風俗は餘り歡樂して居ないやうだが衣服調度の資料は益々日本化して來た、之を貿易上の數字に就いて推定しても臺灣人の生活は著るしく進步して居る、即ち過半彼等の需要品と見るべき乾魚及鹹魚

綿織物及　絹織物の如き前者に於ては大正元年度の三百五萬圓より、昭和二年度の六百十三萬餘圓となり、後者に於ては同じく元年度の五百一萬餘圓より、昭和二年度の千四百九十四萬餘圓に增加したなど、以てその間の消息を窺ふに足りるが、斯した物質的現象はやがて思想界にも散見するやうである、即ち一時最も氣遣はれた南方支那の革命氣運が、全島民をして無條件に之に雷同するの危險なるを思ひ、寧ろ安固な日本行政の下に臺灣人の臺灣なりとの獨自的醒覺を萌はしめて居るが如き同時に在住内地人側への反省點となつて居るやうである（寫眞は臺北市）

吉林官帖の慘落を非常手段で防止
城内錢鈔業者に莫大な罰金
金票の取引は皆無

【吉林發】吉林官帖相場は我金解禁準備と且つ現下露支時局惡化の影響を蒙り對金鈔票相場は慘落步調を辿り遂に

金融市場　に一大脅威を招くに至つた、然し省政府當局では之が恢復を圖る上に何等好材料がある譯ではなくして遂に暴力的非常防止手段に訴へ果然財政廳は省會公安局と協力して過日來一齊に城内有力錢業たる吉林銀號、商業銀號、福民錢號、瑞昌祥錢舖其他五軒の經營を檢閲したる上各支配人を逮捕して公安局に拘禁するに至つた、然し之等は二日間留置取調べた上何れも釋放したが、其釋放に際し公安局長吳耀麟は金融紊亂の

罪名にて　罰金八百五十萬吊を言ひ渡したと言はれて居る、斯くの如く官憲の壓迫干渉に錢莊業者は非常な恐慌を來して居るが官憲の命是れ從はざるべからずして吉林錢業公會は前日來緊急對策會議を續行し爆議の結果

一、金票を所持する者は或る時機まで保存し此際市場に賣出すことを得ず
二、各商家は爾今（當分）取引所に於て金票を賣買せざる事
三、既に契約濟みの金票は五日後に於て交易すること
四、金票の依託賣買を一概に拒絶すること

以上四ヶ條は速日實行すべしと申合せた模樣でまた一説には省官憲より

金對官帖　相場は二百四十八吊以下に引下げることを得ずと嚴命したと言はれて居るが、爾來各市場では金票取引は皆無となつたことは確かな樣で官帖一齊張りの狀態で、愈々官憲の壓迫干渉は深刻化したと言はれてゐる、因に前記罰金八百五十萬吊は國境用駐軍隊の慰問資金に充當するとは支那ならでは見られない圖である

明春まで不可能
特産東行

【ハルビン發】三菱支店長岡茂氏は最近の時局關係と經濟問題に就き

露支紛爭のため東部線の閉鎖で特産は南行にのみよつてゐるが、北滿の豆粕は南滿に比較し品質には變りはないが色澤が惡く粕の面に凹凸があれば南滿では不合格品として混保に這入らぬので本年の如くハルビンに於ける混保の下檢査が廢止され大連に出して不合格となつた時は一番困る、且つ浦鹽仕向は混保制度も無く又運賃も滿鐵が値引してゐた丈け安いので今日の狀態では粕は一寸引合はない、處で露支交渉が假令和平裡に本年度内に成立しても東行線によつて輸出することは不可能である、其れは船のチャーターが準備されてをらないから東行が開いても明年の春三月頃にならねと洩せないであらう

因に北滿特産は既に十一月末まで總出廻豫想高三百九十萬噸のうち百廿萬噸は南下し十二月中には全總額の三分の二は南行する豫定である、尚ほ十一月中の東鐵運輸成績は五九一五六一噸で昨年同期に比して一二六三三三噸增となつてゐる

滿洲里の消息今尚ほ不明
氣遣はれる在住邦人
各方面で連絡に腐心

【ハルビン發】去月十七日チャライノールに於ける露支衝突があつてから約半ヶ月の今日、滿洲里にある邦人の消息は一切不明で僅かにハイラル道尹の趙氏が「滿洲里は平穩である」と云ふ情報以外によるべき確報に接せず通信は依然杜絶し生死の程も判明しない若し不幸にして露支正式會議が途中に於て決裂した場合、永久に滿洲里との聯絡は不可能であるが問題は食料品と燃料で、一ヶ月以上支へる食料は貯へてをらぬとのことであつたから其點は一般に杞憂されてゐる、日本總領事館、滿鐵其他の機關でも一日も早く滿洲里との連絡をとることに急いでゐるが、地方の通信、交通機關を握つてゐる支那側が仲々容易に便宜を與へぬので唯各機關では焦慮するばかりである

滿日地方版

撫順

資金難に喘ぐ撫順不動産組合
この年の瀬をドウ切り拔ける 注目される行く末

慌々押し迫る年の瀨に直面して共通的現在の不景氣以外ボーナスのあてもなき撫順市民の惱みの種は昨年十二月廿四日創立以來既に滿一ケ年を經過せる今日離産また離産その果てが流産になるやも知れぬと懸念される不動産組合の低利資金の

借款難 である、幾多の紆餘曲折を重ねた末撫順全市の中堅をなす組合員百四十餘名の不動産評價は勿論米櫃までかき廻された揚句が、一文の融資もなさぬといふので憤慨はしたものゝ、相手が

に建信が滿鐵に償還すべき四十萬圓の償還期延長を請ひこれを不動産組合員に融通するとするも到底追ひつかず、且つ不動産組合と建信との合同に依る一大金融會社創立に當の滿鐵がどの程度まで腰を入れるか現在では全く未知數であり百數十名の

組合員 の焦燥數十回の會合、總會、役員會等の「果實」が如何なる形で現はれるか師走の今日に至つて依然暗黒界を徨ふてゐる、若しこのまゝに放任せんかおそらく破産倒産者は續出すべく、

直接には新設市街各商店を救ひ我利本位でない眞の金融機關の空虛なる思想善導よりも

實質に 於て大衆の思想惡化の地に墮するを防止する事が撫順に於て全く行きつまる撫順に於ける現下の急であるとの聲が巷に起つてゐる

講金を詐取し情婦と高飛び
被害者から訴へ出る

式會社の無盡講金を巧に詐取し中保證人等に一言の挨拶もせずそく〳〵と

行李を まとめ情婦鎌倉シこの不景氣に似ぬ大金を懷中に手をとつて内地へ高飛し爾來月間轉々と住所を晦ましてゐる、最近石兩人が東京本所菊川に宿り見物としやれてゐることを突き止め、被害者兩名は堪忍袋の緒をきり四日午前撫順署へ前記二人を相手取り詐欺の告訴を提起した

と前記兩名を欺き、本年六七の兩月一口は一千圓、一口は五百圓計一千五百圓の市内西四條通撫順無

取らぬ賞與の噂や金算用
世間の不景氣を他所にして 炭礦社員の書入れ月

さなきだに不景氣の今日この頃その上緊縮風に煽え上がつてゐる市中の人々とは正反對に三千の炭礦社員連は寄ると觸ると日に迫るボーナスデーの話で相好を崩してゐる、とらぬ狸の皮算用に餘念がなく手廻しのいゝのは

ボーナス 拂ひと言ふ觸れ込で花柳界へ柄にない自動車を飛ばす通人もあるが、永安臺の若い奥さん連はボーナスを當てこみ目下賣出中の投賣晴衣をと呉服屋に出懸けるかと思ふと相當壓の積つた「ツケ」を机上にうづ高く重ねて果してボーナス丈で此借金の整理がつくや否やと頭をひねる者、飛切り景氣のいゝのになると預金帳を持出して皮算用のボーナス豫定額を預金總額に加算

大に悅に 入る者等十指に餘る別である、炭礦のお歴々に緊縮内閣下のボーナス率をとさぐつて見ると、何ぼ緊縮と云つても撫炭礦は大に生産的に働いてゐるから本年も普通賞與は職員級は本俸の十一割乃至十四割位が最も多くなかでに二十割位の人もある、尚准職員は十一割見當、傭員は日給月額の十割位のものだ、特別賞與は職員のみである事は例年の如くでこれは平素の働き振り如何に依つて

大に差が あり、本俸の十五割乃至三十割位の見當である、尚右支給日は普通賞與は十五六日頃、特別賞與は二十六日位であると

撫順市場會社重役會

撫順市場會社第二十三回株主總會は本月二十六日炭礦中央事務所會議室で開催されるが、同總會に提案する内容に就き協議の必要あり重役會を十日に開催左の各項の可否を討議すと

一、利益金處分の件
一、營業報告貸借對照表、財産目錄損益計算書承認の件

因に同會社今期の一般成績頗る良好であると

青訓卒業式

明七日千金補習學校講堂に於て青年訓練所第二回卒業式を擧行すると、因に成績優良表彰される者は佐々木隆夫君で尚在所生中二十五名には精勤賞狀が授與される筈

鐵嶺

時價三千圓の阿片を密輸
列車内で檢擧さる

二日下り特急十一列車が奉天驛を發して間もなく警乘廣野巡査が車内巡視中擧動不審の支那人を認め所持品を取調べると大トランクに一杯時價金三千六百圓の阿片を所持し友達に頼まれてハルビンに密輸の途中と知れ身柄物件共に鐵嶺署に引渡されたが犯人は奉天小西邊門無職田永順(二七)と稱し當日は密輸の開業日であつた例によつて身柄は支那側へ莫大な阿片は全部沒收した

また列車内の阿片犯人檢擧の際密輸品と並んで風呂敷包みあり廣野巡査が檢査すると又復銃砲實包三百發あり荷物の眞下に居た陳鳳といふ男が嫌疑者となり鐵嶺署に引渡されたが陳は遼中縣公安局の衞生隊長を勤め斷じて知らぬと否認し警察でも衞生隊長といふので鄭重に取扱ひ關係なき事明白となつたので即日放免したが衞生隊長といふ肩書は實取り人夫の苦力頭と判明し流石の係官も微苦笑

ポスター展
小學校で開く

鐵嶺小學校では近く内地各商店のポスター展覽會を開催すべく目下材料蒐集中であるが、續々と送附されて既に數百點に達せる模樣で開催の曉は一般商人の參考としても極めて有益なものであらう

優勢な馬賊團
討伐隊と交戰

去る一日四洮沿線天保子村落に騎馬二十名の馬賊現はれ午前六時同地豪農馮信貴方を襲撃主人を射殺し現大洋四百元拳銃二挺長銃一挺馬匹四頭を強奪悠々と引揚げ急報

に接した入面城公安隊では李巡長以下十五名の討伐隊を出動せしめ大捜索の結果、禿山部落附近で發見約一時間に亘り交戰したが、賊團優勢にして遂には討伐隊が擊退せられ負傷者續出したので更に三十騎の應援隊を急派し交戰又一時間漸くにして賊團を梨樹縣管内に追拂つた

近藤部長榮轉

新臺子居留民敬慕の的となつてゐた同地派出所長近藤巡査部長は三日附を以て奉天警察署附に榮轉せる由後任未定

特別警戒開始

長春山岸巡查部長の殉職を始め最近各地に不祥事續出不逞の輩の出沒頻りであり鐵嶺にも何時潜入するや知れずといふので大内署長は署員を督し特別警戒を開始した

教化團協議

警察署と地方事務所で計畫を進めてゐた鐵嶺教化團組織に關し大内署長は來る七日午後一時より在鐵各團體幹部及關係者數十名を署樓上に召集し協議會開催すると

圍碁大會開催

新裝成れる滿鐵クラブ主催の下に來る七日午後五時より八日の日曜日にかけ二階廣間に於て圍碁大會を開催する由會費一圓賞品は一等金時計以下十等迄八日は晝食の準備あり同好者多數の出席を歡迎す

接客業者健診

在鐵接客業者の健康診斷は三四の兩日に亘り滿鐵醫院で施行されたが受診者二百五十一名中トラホーム患者九名のみで他は全部健康成績は良好であつた

鞍山

郵便貯金の增加
四年度上半期の成績

鞍山郵便局に於ける貯金は年々增加し相當の成績を示しつゝあるが本年四月より九月末に至る昭和四年度上半期の成績を見るに貯金口數九千四百十九口金額十九萬九百三十六圓十三錢で前年度同期に比較すると可成りの增加を示して居るが之れを月別に記すと次の通りである

月別	口數	金額
四月	一、五六二〇	一八、一七〇六八
五月	一、四四	三六、一三、六六
六月	一、八〇四	四四、四八、一七
七月	一、四八	三五、三八、公
八月	一、七四	三七、六〇、三
九月	一、三七	三六、八四、二八

一樂樓の献金

柳町料理店一樂樓主池本ツネ女は四日復興債券五圓券十六枚十圓券二枚計金一百圓の献金方を警察署へ申出でたが猶それと同時に同樓仲居三名藝妓十四名も金十九圓六十八錢を献金した、此の金は來春山遊びを催す經費の一端として去る七月から各自が冗費を省き少しづゝ貯へて居たものを全部集めて献金したものであると

平康里に棍棒强盜
四日拂曉に

四日午前四時四十分頃鐵西市場平康里南九番町二十九番地雜貨商趙鴻昌方の裏口の施錠を打壞して一名の强盜侵入し熟睡中の主人趙を叩き起し棍棒をもつて脅迫の上店の間机の抽斗中にあつた五日間の賣溜金奉天票一千八百元を强奪の上趙に一擊を加へて逃走せりとの急報に接した警察署では非番員を召集し各所に警戒線を張つて徹宵犯人搜査に努めたるも手懸かりなく引續き警戒中

豚の放飼取締

地方事務所衞生係では鐵西附屬地の道路の保全及衞生上の取締りを徹底ならしめるため豚の放飼に就いては嚴重取締つて居るが未だ後を絶たず

いては嚴重取締つて居るが未だ後を絶たない不心得者が居るので四日北六番町派出所員と協力し市中に放飼して居た豚八頭を捕獲したが警察署では飼主を呼出し處分すると

教化映畫會

鞍山教化總動員聯合會主催の活動寫眞會は來る二十一日午後六時半から演藝館に於て開催される事となつたがプログラムは左の如し

實寫室戸岬一卷、我等の日本三卷、社會劇國難來四卷

尚當夜は有志數名の教化動員に關する講演もある由

犯罪檢擧數

鞍山警察署十一月中の犯罪檢擧件數は竊盜二〇件、賭盜三件、傷害二件計二十五件で外に取締規則違反數は十四件で計三十九件である

圖書館の成績

滿鐵圖書館の十一月中に於ける成績は左の如し

藏書冊數一一、四三三冊前月に比し一八二冊增加、閲覽圖書冊數館内二、七四六冊館外一、三二二冊閲覽人員館内三、二八八人館外一、二五〇人、一日平均閲覽館内一二一人二五六冊館外五〇人五四冊

釋尊成道會

鞍山佛教童話會主催の釋尊成道會は八日午後六時から赤城町社員倶樂部に於て開催童話及活動寫眞等もあれば多數の來會を歡迎する由

十一月の死亡者

鞍山に於ける十一月中の出生と死亡數は左の如し

出生男九女十一計二十名、死亡大人男一女二小人男一女一計五人

人事

▲英國貴族アスター氏 三日午前十一時四十六分着來鞍製鐵所を視察の上午後の急行で大連へ
▲久留島採鑛總局長 本社へ出張中の處四日朝歸鞍
▲深水參事 同上
▲日本國民高等學校生徒二十五名よりなる滿洲修學旅行團の一行は來る十四日午前十一時四十六分列車で來鞍製鐵所各工場を見學し午後三時九分發の急行で南行の筈
▲守備隊千代野特務曹長の後任として藤澤甲子男氏四日急行で着任した

旅順

マネキンガール旅順でお目見得
大連から呼びよせて 滋賀洋行主が懸命の掛合ひ

時代の產物「マネキンガール」が旅順に來る？大連の連鎖商店街に支店を設けた滋賀洋行では一日から空籤無しの大福引景品附き大賣出しを開始しつゝあるが、丁度連鎖商店街の同支店へ現はれる事となつたマネキン孃を是非とも旅順の本店へ呼び一日同洋行のショウヰンドに御目見得せしめ度いと云ふので吉原店主目下大に奔走中

渡邊大隊長の挨拶

渡邊旅順重砲兵大隊長は四日各方面を歷訪過日退旅した滿期除隊兵出發に際しての謝辭を述べ特に又本紙を通じ市民へよろしく傳へられたき旨を述べた

警官の異動
高等科生修了につき

關東廳警務局では四日警官練習所高等科生修了につき左記の通り巡查の移動を行つた

△宮原守一大石橋へ△佐藤修吉奉天へ△庄子誠造營口へ△空閑俊聰奉天へ△中澤武人公主嶺へ△高橋守藏沙河口へ

土曜講座で金解禁講演

旅順第六回土曜講座は七日午後一時三十分より第一中學校講堂に於て開催し正金銀行大連支店長西山勉氏の「金解禁」と題する講演があるから多數の來聽を希望すると

營口

賊團と交戰
頭目射殺さる

去月十四日匪首于大川は部下三十名を率ゐて出沒蓋の豪家及附近の村民を襲ひ十六名を人質として逃走跡を晦まし其後海城縣、鐵山縣の縣界に出沒し巧みに討伐隊の鋭鋒を避け居たるが去月三十日海城縣管内滕家堡に潜伏し居ることを討伐隊に發見され互に銃火を交へて數時激戰の結果匪首于大川は銃丸にあたつて戰死し人質として拿去せられたる滿洪濱も流彈に斃れたるが其他の人質は全部討伐隊に奪還せられ無事歸宅した賊は步兵銃八挺彈丸若干を遺棄して逃走

哈爾賓

支那兵が邦人の衣類家財を掠奪
領事館警察に訴出づ

事館警察を訪ひ訴へ出た、尚同方面からの避難者に對してできるだけの救助をしてゐる篤志家があるプリスタン六道街の郡山久吉氏夫妻でいづれも氏の親切に感激せぬものはない

ブハトに於ける支那兵の掠奪で着のみ着のまゝ逃げて來た本田ツキ(二七)丸野キク(三七)松田クマ(四五)の三名はブハトに爆彈投下され慴いて避難しやうとすると支那兵が手當り次第衣類や家財道具を强奪し殆ど生命からがら逃げたと三日領

免渡河以西は殆ど無警察狀態
不逞の徒が出沒掠奪

一千三百餘名の東支從業員の避難者が連日管理局に詰めかけて給料の支拂を要求してゐるが、會計課から思ふやうに早く支給されないので弱してゐる、彼等の語る處によると「免渡河から以西恐らく滿洲里までは露支兩軍とも駐在せず警察官吏は避難したので殆ど無秩序となり、不逞の徒黨が出沒し掠奪を自由勝手にしてゐるだらう」と支那側軍司令部ではブハト以西に向ふことを一切嚴禁してゐる

支局長異動社告

小林才治氏辭任につき小林前支局長の推薦により左の如く更任いたしました

大石橋支局長 伊藤謙次郎

昭和四年十二月四日 滿洲日報社

遼陽

料理店組合値下げ
花代は研究中

遼陽料理店組合では緊縮の狀勢に鑑み會席料理を酒三本付五品二圓に値下げした以外に一品料理も廿錢以上五十錢以下とし酒が從來卅五錢を卅錢にビール六十五錢を六十錢に引下げたが花代値下げに付ても組合側で考慮中にて沿線の振合等調査の上實行する意嚮であると

輸組の成組

遼陽輸入組合の十一月中に於ける營業概況は左の通りである

▲組合員數七十名出資總口數二千七百四十、組合員出資金額十三萬五千九百六圓▲前月末滿鐵融通資金廿五萬ヵ千九百六十二圓▲本月中新規貸付金八萬九千六百六十九圓内信用百七十五件金額八萬八千十九圓、擔保三件金額千六百三圓▲本月中決濟百七十五件金額九萬五千六十七圓内信用百七十五件擔保一件千二百五十圓▲現在貸付殘高二十五萬五百六十四圓内信用二十二萬八千七百八十四圓擔保一萬千七百八十圓

撫順炭の賣れ行き減少す

當地に於ける地賣炭は從來撫順炭の獨占にして僅かに開平炭北票炭が少量の販路を有するに過ぎざりしが昨年以來北票炭の活躍目覺ましく本年の如きは一日に約二百噸に激增し從來撫順炭一日三百噸以上の賣行きありたるに拘はらず本年は二百噸に減少し全く北票炭に壓倒せらるゝの狀況を呈して居るが、之が原因は北票炭は炭質に於て撫順炭に劣るも價格に於て一噸約三圓安の爲め支那人の需要激增したるものなりとのことである

開原

危篤の父を殘し故郷を出發
開原驛頭で訃に接す 守備隊美談

開原守備隊付を命ぜられ去る二日到着した兵士中の吉崎富治君は青年訓練所を優秀の成績を以て卒業し徵兵檢査にも見事合格し邦家の爲め身を捧げて入隊の日を父と共に語り合つて居つた君は早く母に死別し姉は既に嫁いだので只管父に孝養を盡して居たが君が開原守備隊付を命ぜられ出發の間際に象てより病氣中であつた父親は危篤に陷りたのであるが一旦國家の爲め捧げた身の私事を以て躊躇すべきにあらずと生別死別の涙を呑んで後事を姉婿に託し萬殘惜裏に鄕里を出發したのであつた然るに感すべき雄々しき君を乘せた列車が開原驛に到着の約三十分前遂に父死すの電報が當守備隊に配達されたとは官民有志の出迎へを受けて驛頭に降り立つた時父の悲報を接受した君の胸中や鄕關の思ひ如何ばかり深かつた事であらうか奉公の念厚き君は歸鄕を許さるゝも父への菩提は一層奉公を勵みてこそと隊内にて激務を勉勵しつゝあり

と猶同君は渡滿に際し支給された旅費の殘餘金二十圓を恤兵部へ寄附せりと云ふ實に感ずべき美談である

せるが驛頭に出迎へたる官民有志代表として青柳地委議長の歡迎の辭、鈴木入營兵代表の答辭並に飯田中隊長の訓辭ありたる後隊伍整々營舍に到り直ちに宣誓式を擧行せるが三日飯田中隊長引率の下に鐵嶺に至り鐵嶺中隊にて擧行の入隊式に列した

因に新入營兵到着に先立ち初年兵係教官岩淵中尉以下開原まで出迎へ列車中に於て帶劍肩章を着せしめ服裝を調べ整々として下車せる爲め新設隊を迎へんと驛頭に集へる官民時に支那人にも威風を感ぜしめ步武堂々入隊せるは一般に好感を與へた、猶ほ岩淵中尉は最近鄕里より最愛の夫人の訃音に接せるも初年兵係教官の重任を負ひたるを以て之れを果さゞれば歸鄕を勸めらるゝも之を斥け初年兵の教育に盡瘁されつゝありと涙ぐましい次第である

昌圖新設隊入營兵到着
盛んな出迎

昌圖守備隊新入營兵四十四名は既報の通り二日午後十七列車にて到着

退職手當不足に不平
ロシア人從業員

「卅三年間一日の如く勤務した、其れに酬いられるのは僅かに月給の二割方の退職手當を支給されただけだ、これでは何になる」と東支管理局の車務課前に立つた一ロシア人の述懷である――「それは氣の毒だ、局長代理は己等の心情を酌みさうな人物ぢやないのだからナ」と實に氣の毒さうな顏付をした昔の同僚が答へてゐる、然し明日に知れぬ我身をふり返へつて答へたロシア人は足早にドアーのうちへ消えて行く、又牛白の老人が來た、後は「ヤ、今日は」と挨拶して再び例の退職給料の少ないことを繰返へして口說いてゐる、次から次へ忙しさうに往行するタワーリシーを捉へて泣き言を並べてゐる、最近管理局に支那側から椅子を占めるやうになつて人事の更迭が激しく特に十五、六年乃至二十有年間の勤續者の淘汰が行はれ白系ロシア人の失職者が手蔓をもとめて就職運動をするので赤系に屬するロシヤは依然として不安のうちに置かれてゐる

東鐵新車掌採用

東支管理局車務課總局にては三十日から三日に亘り車掌從業員の試驗を施行したが、支那人の受驗者が多數で殆ど採用された

大石橋

宅地貸付協定

宅地貸付料協定期間更正は期限三ケ月前に爲すべく又之が通知を出して居るのに該手續未了者が多く大降に該當者は此際至急印章と契約書とを同係に持參印行されたい

自動車屋許可

戶田運輸公司加藤甲丙氏及徽叢汽車行黄某忱氏より關東廳へ出願中の自動車運輸營業は何れも本月三日附許可證交付された

敗退將棋
滿日棋家名 【志澤氏一回勝二回目】

香平交左香落 四段 ▲鈴木 一馭
三段 ▲志澤 春吉

持駒 志澤氏 角銀步步步

【圖は五八步迄の局面】

持駒 鈴木氏 角銀步步

【盤面以下指方】△三九飛▲六六步△五六金▲六七步成△四五步▲四六步△同金ヨル▲六六角△四三角▲三三飛△六五角成▲三九角成△同玉▲五七と

【對局者の感想】鈴木四段曰く敵の五八步に對し長案しましたが四九飛と寄る手は四八步と指されて六六步の先があるだけに不利でせう。志澤三段曰く六六角は桂を犧牲にしてゐるので無理かも知れないが敵玉の形の惡いに乘ずるは此方法が順當でせう

【大崎八段講評】上手敵が六六角と飛に壓迫を加へつゝ五七との順に駒得を計らんとするを四三角と先に利かし六五角成の意味に澁襲せしは手筋なるも指過ぎの嫌ひあり。穩かに五六金寄りと極力凌ぐ方却つて味ひ殘り優れり。

金州

金福沿線の現狀
特產物の出廻りで賑ふ
貨物と共に乘降客も增加する

【金州發】金福鐵道は最に經營困難で三往復を二往復とし人員の淘汰も斷行して社運挽回策を講じた結果近時經濟、能率共に

持ち直し て來た樣であるが、沿線に付き現今の狀況を調査せる處に依れば左の通りであつて月々年々乘降人員に於て貨物發送噸數に於て著るしく增加しつゝある狀況を示して居る、目下特產出廻り期の爲め特に特產物の搬出旺に行なはれ何れの驛に於ても貨車配給の不足を來し非常に困つて居るが、之れが原因は要するに滿鐵の列車を運轉する關係上滿鐵の貨車不足より來たものであつて致し方がない、各驛附近に於ける特產物としては

落花生が 大半を占め次に砂石と言ふ具合である砂は廣寧寺屯より多く出され、石材は鹽廠屯の花崗石が大部分である、近來支那人の乘降客も非常に增加しつゝあるのは好傾向であらう、亦目下獵期に入つて天狗連の活躍も目覺ましくなつて來た、獲物は鴨が一番多い樣であるが時にはキジを見つかる事もあるそうだが、狩場は廣寧寺、鹽廠屯、亮甲店、登沙河杏樹屯より貔子窩に至る間一個所として可ならざるはない、子弟の

敎育狀況 に付ては不便な僻地の事とて最初は非常に困つて居たが金州小學校に寄宿舍が創設されて以來親達の心配もなくなり小供達も却つて親下に居る時よりも行儀作法も好くなり自分から進んで手傳ひでもする樣になり却つて寄宿舍より家に歸るのを嫌がる樣な有樣であつて保護者達の喜び方は一通りではない金州小學校寄宿舍に入舍せる兒童は登沙河驛長の子息が三名廣寧寺驛長の子息が一名都合四名である

人里離れ て淋しい餘暇の趣味としては寄り集まつてかるた遊びをするとか碁打或は狩獵等が驛の山で近隣の居住者間の付合はなかなか和氣靄々として誠に氣持ちが好く羨ましい程である、尙驛附近に於ける市街の發展狀況は何れの驛も開通當時より建築熱が高まり無茶な建方をした關係上外觀は非常によく堂々たる市街を形成して居るが空家が多く未だ充分な發展振りを示し切らないのは甚だ遺憾に堪へない、十一月中に於ける各驛の

乘降車客 及貨物發送數並鐵道從事員及各驛附近の日本人居住者を示せば

▲東門驛
乘車人員 一、〇二五人
降車人員 七一二人
貨物發送數 四、三二五噸
從事員(含支那人) 六名

▲廣寧寺驛
乘車人員 三七八人
降車人員 五二四人
貨物發送數 八六六噸
從事員(含支那人) 四人
日本人戸數 四戸

▲鹽廠屯驛
乘車人員 四七〇人
降車人員 四〇九人
貨物發送數 一、〇九〇噸
本年度同豫定 一〇、〇〇〇噸
從事員(含支那人) 六人
日本人戸數 一三戸

▲亮甲店驛
乘車人員 一、〇四八人
降車人員 九六四人
貨物發送數 六二五噸
從事員(含支那人) 五人
日本人戸數 五戸

▲登沙河驛
乘車人員 九六八人
降車人員 八九二人
貨物發送數 三八六噸
從事員(含支那人) 四人
日本人戸數 九戸

奉天

日支美術展
好日和に惠まれて 參觀者殺到

奉天滿鐵公所主催日支美術展覽會は愈々四日から城內博物館に於て開催されたが何分優秀品揃ひに好天氣に惠まれ參觀者は朝來より殺到し來り見物に熱中してゐた出品書は博物館及び宮殿一面に掲げられ一巡に約三時間を要し出品書六百點中日本畫家の出品が目立つてゐた字幅には支那側の出品多く顯親王のものあり相當賣約濟があつて第一日は盛況裡に午後三時閉館した

銃火を交へ 匪賊逮捕
四日小西關で

四日早朝奉天領事館警察の倉迫警部補が小西關を巡廻中小西關大十字街南胡同入口に差掛るや多數の支那人が馬賊々々と騷いでゐるのを認め近づいて見ると一支那人が洋車で逃走せんとするので小西關派出所の中野、香月兩巡査の應援を得て追跡し赤十字病院附近で賊と交戰し同善堂胡同で遂に逮捕し身柄は支那側に引渡した賊はモーゼル一號拳銃を所持し金票百五十七圓現洋六百五十四元奉票七百六十三元を所持してゐたと

泥棒職人自白

本月廿、卅の兩日に亘り十間房居住職工人徐相喆(三七)が信濃町一九廣成煙公司專宮野方工場から煙草製造機械附屬重要品をとり外して竊取し他に賣却してゐることが判り奉天署に於て嚴重取調中であつたが左の如く犯行を逐一自白するに至つた

徐は以前廣成煙公司に機械係主任として雇はれてゐたが昨年經營者の更迭と共に同公司を辭したがその後大安煙公司にも働いてゐたがそこも解雇され就職口を探す中適當な職も見つからぬ處から惡心を起し廣成煙公司の內部の事情をよく知つてゐる彼は十一月二十日同公司に忍び入りモーター用ベルト外十一點價格百三十五圓を竊取しその中モーター用ベルトは小西關の天增義鐵工所に現大洋十元で賣却し糊桶一個及びニギリスパナ一個等は城內姓名不詳の支那人に奉大洋一圓五十錢で賣り飛ばしその他附屬品は梁春田に現大洋十三元で賣り又三十日は漏引三個、糊桶一個は梁春田に現大洋五元で賣り拂つてゐることが判明し引續き餘罪取調中

七日から一齊に 歳暮大賣出
蜜柑代用に朝鮮林檎

本年も押詰ると共に市內各商店の歳末賣出しを愈々七日から一齊に開始し年末氣分を唆らしてゐるが例年お歳暮として最も多く利用されてゐるのは蜜柑であるが今年は米國輸出が旺な爲め品薄と云つた形であるが値段は昨年と大差なく最近では一箱一圓二十錢位から五十錢位の處で押迫るに從つて多少高くなる見込みであるが本年は朝鮮リンゴが昨年より一箱四貫入りが一圓餘安くなく四圓內外となつてゐるので蜜柑の代用になるから相當リンゴの需要增加するものと見られてゐる

支那人の 密輸取締

近頃滿鐵線の列車內に於て支那人の禁制品密輸者が續々發見するので當局は一層取締りを嚴にしてゐるが三日の如き左の三件が檢擧された

▲梁中縣生れ陳鳳鳳(三六)は三日午後三時半頃下り十一列車に乘車しモーゼル拳銃一挺彈丸九三丙發を長春方面に密輸中新城子附近で發見さる

▲同列車が新臺子附近を通過中阿片二包(八貫目)を密輸中の一支那人を發見こ奴は田永順(二九)

▲皇姑屯大工王金水(二七)は二日下り廿三列車で阿片二貫七百目を胴に卷きつけ密輸中文官屯附近で發見され何れも鐵嶺驛に下車せしめ鐵嶺警察署に於いて取調中

枕ボーイ 廢止が
弊害が多いため

滿鐵使用列車內の枕ボーイに關しては從來種々弊害を起こすので廢止した方がよいといふ議論が起つてゐるが彼等は列車常乘を奇貨としてこれまでに何回となく禁制品の密輸を企て、發覺し而も枕ボーイの監督までが禁制品を取扱つた事あり一方乘客に對しては餘り賣れないために枕賣りを强要し座席を占領したりして乘客に迷惑を掛ける事が一通りでないので奉天驛でも奉天署でも之が廢止に傾注してゐる模樣であるが近く開かれる鐵道警備打合會議に於て徹底方の具體的何等かの方法を見るであらうと

日本音樂の 放送開始
支那放送局で

奉天におけるラヂオは支那側の放送により內地からの放送を阻害されてゐる狀態であるが豫て一部のものが支那側放送局に日本の音樂その他をなすべく交涉中の處この程一週一回に限り放送することゝなり五日午後八時十五分常磐津の三番叟を皮切りに第一回放送が開始された猶今後の每週放送時日は近く決定する筈である

町の便り

奉天靑年記者會は五日午後六時から溫泉俱樂部において例會を兼ねた忘年會を催した

◇

市內紅梅町五番地高原淸一郞氏は去る卅日殉職せる長春署の山岸巡査に對し金五圓也を弔慰金として贈つた

◇

八幡町奉天發展社では最近完成した各官衙個人住宅記入奉天市街地圖を注文者に配布した

◇

敎事內兒童讀物調査會では三日第十四回例會を開催し兒童讀物につき審議する處があつた

◇

陶家屯の劉巡捕が殉職した報が奉天署に來るや同署では長春署長宛「貴署劉巡捕の勇敢なる殉職を悼む」といふ弔電を發し又、鐵道會社からは弔慰金奉天鐵道事務所からは弔電を發し葬儀に際し花環を贈ることゝなつた

◇

大西關米穀商萬發長方に三日午前十一時頃廿五歳位の一支那人來り自分は附屬地居住する日本人宅のボーイであるが主人の命により米を買ひに來たから早速屆けて吳れぬかと云ふので同店でもすつかり之を信じ一斗現大洋三元八角の米六斗を二包にして荷車に乘せ春日公園附近に來た際江島町某日本人宅にその中一包を無理矢理に預け置き代金を支拂はず逃走したので全く詐欺に掛つた事が判明

◇

開原居住農劉日年(六〇)は張臺子驛において三日二十三列車から下車せんとしたが下り運れ發車間際に狼狽して飛び降り鼻先に裂傷を負ひ午後一時頃絕命した

人事

▲鈴木奉天特務機關長 四日旅順より歸奉
▲松井第十六師團長 四日朝安奉線にて太溪湖へ
▲村田第三十三聯隊長 同上
▲村井前大連市長 三日長春より來奉
▲蔡運升氏 四日夜哈爾濱より歸奉
▲于長富氏(前洮昂鐵路局長) 三日大連より來奉

貔子窩

中洲水田完成

大連農事會社の中洲水田も漸く大略の工事成り結氷期に入り工事も不可能となり從業中の苦力も大半歸國した殊に水揚場其他の小工事は來春に完成する筈で翌年には大農法に依る二百五十餘町步の水田が經營される筈である

魚市場の成績

市民の不便と大連よりの鮮魚輸入を防止すべく設立を見た貔子窩市場會社も十一月より漸く魚市場の業を開始したが、結氷期に入り乍らも相當の成績を擧げ先月中の賣上げは金九千六百五十六圓であつた

【冬の理科】冬の嵐はどうして吹く（中）
―低氣壓の話―
はるみち

一郎さんは水道栓からほとばしり出る冷たい水をなみなみと洗面器に受け顔を洗つてしまふと今度はもろ肌をぬいで、いつものやうにキュッキュッと冷水摩擦をしました。一郎さんの冷水摩擦が濟んだころにはお父さんはもう居間の食卓の上に今朝の新聞をひろげてゐました。

「お父さん、低氣壓のお話を聞かして下さい」

一郎さんはお父さんの向側に坐つてお膝の上にキチンと手を置きました。

一郎さんのお父さんは頭の上の柱時計を一寸見上げて

「えーと、まだ時間はあるな、では少しばかり話してあげやう先づ低氣壓の話をする前に氣壓のことを話さなければならないな」

「氣壓つて何ですか」

「氣壓といふのはまあ一口に言へば、地球を取り卷いてゐる空氣の重さだ」

「こんな輕い空氣にも目方があるんですか」

「空氣といふものはまことに輕いものではあるが、その高さが高いために、一寸想像出來ない位の重さを持つてゐる。先づ平地で一寸四方の面積の受ける空氣の目方が約二貫五百匁位だ」

「さうすると、僕等は頭の上に何百貫といふ空氣を支へてゐることになりますね」

「さうだよ」

「だけど不思議ですね、そんな重いものが頭の上にのつてゐたら人間がペシャンコにつぶれてしまふぢやありませんか」

「ところが、人間の身體の中にも外と同じやうに空氣があつて外の空氣と身體の中の空氣とがよく釣合つて居るからおせんべいにはならないのだ」

「さうすると、私だちは空氣の重さを感じないけれど空氣は非常な重さで地球の上を壓しつけてゐるわけですね」

「さうだ、つまり一寸四方のところを二貫五百三十四匁の力で壓して居る。此の空氣の壓す力が即ち氣壓だ。そこで空氣は溫度が高くなつたり水蒸氣を多く含んだりすると其の容積が大きくなつて目方が輕くなる、目方が輕くなれば從つて氣壓が變つて來る。そして測候所では此の氣壓を測るのに水銀晴雨計を使つてゐるが氣壓が强ければ水銀を高く押し上げ氣壓が弱ければは水銀が下にさがる。でつまり水銀晴雨計の水銀が高く上れば高氣壓で低くなれば即ち低氣壓だ」

「では低氣壓の時にはどうして風が吹くのですか」

「それはこうだ」

お父さんはお茶を一杯ぐつとのみ干して又話をつゞけるのでした。

ニドメノ大チャンノタンケン（155）
ハルミチ作　ジラウ畫

シマノ　チカク　ニハ　イワガ　オホイノデ　センスヰテイヲ　ウカベ　オリタタミシキノ　ボートヲ　ヨウイシマシタ。「サア　コノ　ボートデ　クワイブツノ　アトヲ　オヒカケヤウ」

大チヤンハ　ピストルヤ　バクダンヤ　クワイチユウデントウナドヲ　ヨウイシテ　センスヰテイノ　ルスバンハ　オヂサンニ　タノミ　ボートニハ　大チヤント　ダラスト　ブルガ　ノツテ　デカケマシタ。

大チヤンタチヲ　ノセタ　デンキボートハ　クワイチユウデントウ　ノ　ヒカリヲ　タヨリニウミノ　ミヅガ　モノスゴクウヅマイテヰル　ホラアナノナカニ　ズンズン　ハイツテ　イキマシタ。」

【歐米】ところどころ……（一）
風變りな電車
阿左見福馬

所變れば品變る。香港の街には二階のある電車が走つてゐます。上海には無軌道電車がありますが、二階付の電車を見るのは初めてなので物珍しさに先づ乘つて見ました。高いところから街の樣子を見下すことが出來ていゝ氣持ちです。シンガポール、カイロなどの電車は流石暑いところだけに車の橫板がなく乘客の脚の下をスースー風が吹き通して見るからに涼しさうでした。寫眞は香港のクインスロードを走つてゐる二階付電車です。

兒童の作品
家のボーイ
松林小學校尋四　辻井滋郎

家のボーイは、大層役に立ちます、もう、僕の家へ來てから八年にもなりますので、日本語もよくわかり、あいさつなども上手なので、皆から「よいボーイだ、よいボーイだ」とほめられてゐます。

支那料理をつくることが上手でお客がありますとすぐつくります。この間も、內地からお客さんが來られた時、支那料理をつくつて出しましたら、お客さん達は「大へんおいしい、どこからお取りになつたのか」とお母さんにきいてゐました。お母さんは「これは家のボーイがつくつたのです」とおつしやいますと、お客さん達は感心して「おいしいおいしい」とほめておられました。

日本料理も上手で近頃はお母さんがボーイ今ばんのおかずは何がよいかね等ときく程になりました。來た時には何もわからなかつたのにとお父さんも感心しておられます。

拾つた犬
龍岳城小學校五年　阿部ツヤ子

それは、或日の事でした。私は、一人で畠へ遊びに行つてかへつて來ました。すると、何處からか小犬のなきごえがします。私は、びつくりして、あたりを見まわすと、ぶた小屋の前のかき根の下に、小犬が小さくなつて「クンクン」と、ないて居ました。よく見ると、目の丸い、毛のふさふさした可愛い黒犬でした。さむいのでせう、ぶるぶるとふるえて居ます。私はきゆうに其の犬がかわいそうになりました。

「そうだ、家には今犬がゐないからつれてかへろう、誰だろうこんなにかわいい犬を捨るなんて」

私は、その犬をじつと見つめて居る中に、何だか[illegible]私にそれをさづけて、下さつたように思はれて來ました。

[illegible]につれて[illegible]がへつたらお母さんが何と、おつしやるだろう、きつと「いけない」と、おつしやるに、きまつてる「しかられたつて、いゝわ」そうけつしんした私は、その犬をだいて、家の方へそろそろ步き出しました。お母さんが、おこりは、しないかしら、そんなものすてゝ、おいでなんて、おつしやらないかしら。

私は、道々しんぱいして居ました。時々その犬をなでてやつたりしました。

家の前まで來ると、どうしても中に入る氣になれません。だが思ひきつて中に入りました。お母さんは、おはり仕事をしてゐました。お母さんは私を見ると、ふしぎそうに

「その犬、どうしたの？もらつて來たの？」

と、おつしやいました。私は、道でひろつて來た事を話しました。お母さんは、

「さう」

と、おつしやつた切り小犬を見ておられました。私は、お母さんの、顏色を、うかがいながら、

「ね、お母さん、いゝでせう」

と、ききました。

「お父さんに、聞いてごらん」

との、ごんへんじ。私は、うれしくてうれしくたまりませんでした。なぜかと言へば、お父さんは大へん犬ずきだからきつと、ゆるして下さるにきまつて居ると思つたからです。私はとんで行つてお父さんを見つけました。お父さんは、倉庫の中で、何かして居ました。私は、大きな、こゑで、

「お父さん、あのね、かわいゝ犬の子をひろつたからうちでそだてゝもいゝでせう」

といつて、その犬の子を、お父さんの前につき出して見せました。お父さんは、にこにこしながら

「ほゝう、かわいい犬だね。家でそだててもいいだろう」

と、おつしやつてお父さんは又仕事に、とりかかりました。私は小をどりしてよろこびましたお母さんに、さつそく、そのことを話すと、おかあさんは、しらん顏を、していらつしやいました。お母さんは、犬が、きらひだからでせう。心のなかではきつと

「やつかいな、犬を、そだてるのか」と思つて、いらつしやるのだろうと、思ひました。

私は誰にもそうだんせづに、自分で勝手に「黒」と言ふ名をつけました。此の犬は毛が黒かつたからです。

それから何ヶ月か經ちました。

黒はだんだん大きくなりました或朝のことです、私は黒にごはんをもつて行くと、黒は、口からダラダラとよだれを、出してくるしそうにして居ました。そして、ごはんをたべようとしません。いつもなら私が行くと、よろこんでとびついて來るのに今日はどうしたことかこないので、私はなんだか心さびしく思ひました。私はお父さんを、よんで來ました。お父さんはしたが

「これはきつと、狂犬病かもしれないよ」

と、おつしいました。

その日私は學校に行つても、その事ばかりをかんがへて居ました。そして授業が、すむと、とぶようにして家にかへりました。

お母さんに、

「黒はどうなつて？」

と、おきゝしますと。お母さんは、きのどくそうに、

「あのね、病氣が、ひどくなるとこまるから、支那人が、てつぽうで、ころしたのよ」

と、おつしやいました。私は、がつかりしました。

「ああ、もう黒は、此の世の犬では、ないのか」

そう思ふと、私はかなしくなりました。そして、黒のうづめた所を聞いて行つて見ると、地がすこし高くもり上つて居ました。

私はそこを、見つめて

「黒はこの土の中に冷たくなつてゐるのだ、今頃は、ごくらくに、行つて居るだらうな――」

と、思ふとひとりでに淚がにぢみました。

師走を行く（五）
皮肉な好景氣よ
相變らず病院繁昌
病氣は緊縮時代にも遠慮なし
大連醫院覗く記

滿洲の病氣――卽ち滿洲の季節病は、夏の腹と冬の咽喉と云つた二つの範疇に大別し得られやう、夏は八月がその頂點を占め、冬はいよいよこれから危險季節である、外と完全に切り離されたストーヴの、ペーチカの、スチームの室と外氣の特別なしきりが齎らす病氣――である、卽ち今年の絶頂八月二十八日の大連病院が持つレコードは、外來千三百五十八名、入院六百三名と云ふ數である、ペット數が五百そこ〳〵なのに、臨時につくつたペットさへも一ぱいと云ふ有樣。

◇……◇

そしてこの冬はまだ〳〵峠にはならないがそれでも先月（十一月）一つぱいの患者數は、外來二萬八千八百九十七人、で去年の十一月の二萬三千七十九人に比べると五千八百十八人の增加、入院患者數はと云ふと、一萬五千百五十八人で、去年の十一月分一萬三千八百五十人に比べると一千三百八人の增加で、病院には不景氣風の吹かないれつきとした證左である、その內でも十一月十一日の一日には外來一千二百五十六人、入院患者四百九十九人と云ふのが多い方で十二月四日現在の外來は一千二十三人と云ふ數、入院患者も大體そんなにペットがあいてゐるわけでもないと云ふ。（寫眞は調劑に忙し、大連醫院の藥局）

緊縮風と不景氣風から來るフトコロ具合の不健康に對比して、生理的には緊縮風が健康を齎すか？と云へば決してさうではない、世の景氣が運ぶ起伏には何等關せず、病人は依然として減らない、病院の拂ひが悪いの、又は入院も少しは手控へるのと云つたところで、これも程度を越しちやお醫者の厄介にならずに濟むものではない、こゝにお醫者さんの特殊權益、牢固として拔くべからずである、かくてお醫者さんは吾等と違つた社會に生活してゐることゝなるのである。

◇……◇

さて不景氣知らずの病院の窓を一つのぞこう。勿論單なるのぞきでは近代理智主義の世に育つた人々に肯定を與へないと云ふところからして、こゝに數字を列擧して如何に病院が滿鐵の鐵道收入と等しく世間の冷たいしぶきからして完全に切り離されてゐるかを見やう

侮りがたい
南開大學籠球部
支那チーム中の强豪
けさ天潮丸で着連

既報の如く天津南開大學籠球部選手一行十三名は董監督に引率され六日入港の天潮丸にて來連、滿洲體育協會主催、本社および泰東日報社後援の下に神明高女室內コートに於て大連YMCA、滿鐵、工專、大連二中の四チームと七、八九の三日間にわたり試合を行ふ豫定であるが、同チームは明年の極東オリムピック大會支那代表の候補であり、殊に

董監督 は前回の極東大會支那代表チームのコーチャーであつて、現在に於ても支那における同競技コーチャーの第一人者と言はれてゐるだけに必らずや其の職ひ振りには注目に價するものがあるであらう、なほゲームの日取り等については同チーム來連のうへ直に協議決定する事になつてゐる

實行委員を選定
昭和製鋼所州內設置
期成同盟會にて

昭和製鋼所關東州內設置期成同盟會では、四日左の如く四十三名の實行委員を指名選任したが、六日午後三時より大連市役所に於て第一回實行委員會を開催し

一、會長を設くるや否や
二、常任幹事を幾名となすか
三、運動の方法

の諸案につき協議を爲す筈

今中良、野村宗、松田瀞三郎、武田正吉、安藤哲三、田邊一樋、名越正吉、村田平次郎、川崎流三

石本鏆太郎、小田斌、笠原博、高田友吉、恩田熊壽郎、高岡又一郎、今村貫一、中村長吉、大內成美、村井啓太郎、三田芳之助、瓜谷長造、月太郎、桝田憲道、葛井新助、相生常三郎、仙波久良、佐藤至誠、品田直知、高柳保太郎、高橋猪兎喜、押性儀成、相川米太郎、篠崎嘉郎、立石保爾、脇谷次郎、蓑治誠一郞、伊藤耕藏、小笠原長次郞、石田榮造、鈴木也次郞、小島鉦太郎、小太兵衛、山崎治吉、

東久邇宮殿下
國士館へ台臨

【東京五日發電】東久邇宮殿下には今朝十時半世田ヶ谷の國士館に成らせられ生徒の競技を台覧親しく訓示を賜り午後一時御歸還あらせられた

旅順市の有志
長官に陳情

永山旅順市長、藤山助役及び東議長、竹中、田中、內藤、村上、西野、宮田の諸議員は四日一時半關東廳を訪問し太田長官に面會、昭和製鋼所の州內設立に盡力方懇願したが之に對し太田長官は熟考し置く旨答へたと

地賣炭は
需要減
暖氣續きで

今年は非常に暖かい…寒さが遲れ

てゐるといはれてゐるが滿洲では何は措いても採暖用に缺かずに居れぬ各家庭の昨今の石炭消費狀況を覗くべく滿鐵販賣課大藤地賣係主任を訪ねてみる

今年は例年に比し氣溫の高い關係か全滿洲に地賣炭の賣れ方が少い樣です、どれ程少いかと云はれると一寸數字を擧げるわけに行きませんが、例年出廻狀況から觀ると十一月上旬頃から需要期に入るとぐつと地賣炭（一とて雜炭）の賣行が增進し見るのが常です、今迄のところは確かに昨年に比し一割五分位少い樣です、これはまさか家庭の防寒燃料が一般に緊縮節約されてゐるからではなくて氣溫の影響だらうと思つてゐます

消防手二名燒死
昨曉、釜山榮町の火事で

【京城特電五日發】五日朝五時四十分釜山府榮町自轉車販賣業ホイキタト商會方より出火し、同商會外五戶を全燒、釜山警察署の屋根裏を半燒して八時鎭火したが、其際消防手二名燒死し同商會雇用人二名負傷した、原因は揮發油の武火で

二千百餘名の
容疑者を引致
京城の不穩文書事件

【京城特電四日發】鍾路署に於ては既報不穩文書撒布犯人檢擧の手を緩めず四日も續々容疑者を引致し來り既に二千百餘名に及んでゐるが、一味は府內進歩思想中學の總てに亘り六人の婦人も檢擧されてゐる、彼等は不穩文書によつて先づ學生を煽動し官憲の出動を逆用して民衆運動化せんとせるものらしく、全鮮に發送すべく用意された不穩文書千枚も謄寫版其他の證據物件と共に押收された

甘井子大連間に
航路浮標を繫留
航路を制定、船舶の便宜を圖る
滿鐵が七萬圓を投じて

甘井子における築港工事は明春の完成期を目ざして恐ろしいスピードで進捗し既に機械は完成したが滿鐵鐵道部に於ては同築港の完成と共に大連埠頭との間に小蒸汽、通船等の來往が頻繁となるものと見込をつけ、この間の航行の安全を圖るべく甘井子、大連間に五個の航路浮標を繫留し航路を制定し航行船舶の便宜に供する事となつた、なほ右浮標は夜間は點燈するもので五日迄には完備せしめる筈でこれに要する費用は七萬圓であると、一方鐵道部においては兩埠頭間の專用航行船をつくる運びになるだらうと

る事務室約五十坪の木造建物を取除き構外に鐵筋コンクリート約六十坪餘の事務所を建るほか防火樹として銀杏樹などを附近一帶に移植して引火豫防をなす計畫で豫算既に計上され近く取掛る筈であると

正倉院に
防火設置

【東京五日發電】奈良正倉院の保存については、先般設置された臨時正倉院寶庫調査會員の調査の結果、先づ當面の問題として防火設備を完備することゝし既に完成した消火水池のほか更に同廓內に在

帝劇を
松竹に賃貸
十ケ年契約

【東京五日發電】芝居王國松竹は執拗に牢抗して堂々步みを續けてゐた帝國劇場は根津嘉一郎氏の斡旋仲介で松竹の大谷社長との間に去月二十日以來交涉を續けてゐたが、今回愈々向ふ十年間の契約にて松竹の劇場を賃貸すると共に、その經營の一切を擧げて一任する事となり茲に松竹の目、むしろ芝居王國は益々完成さるゝに至つた、これがため山本帝劇專務は先頃來數回に亘つて

重役會議 を開き愼重協議を重ね大體意見一纏まつたので、四日、後在京僚重役並に主なる關係者を招き其の經過を發表する一方京都にて開演中の梅幸、幸四郎、宗十郎の三幹部俳優を訪ひ之が諒解を求める事となつた、契約條件は敷金の形式で三十萬圓を支拂ふほか月額二萬五千圓を支拂ひ座附俳優は勿論その他も一切松竹に

燕滬第一の
希臘娘
けふ來連赴哈

上海と北平における美人投票で一等賞を得たギリシヤ人エヌケイペツク孃は五日入港の榊丸で大連に上陸し直ちにハルビンに向つた彼女はギリシヤ型の芳紀十七、當選するだけあつて頗るの美人で船中でも注目の的であつたと

せざる事を希望してゐる

歸校生徒の
命を救ふ
大吹雪中にて

大吹雪中における人情美談＝市內聖德街三丁目一七五ペンキ職員邊七藏（四七）は去る二日午後二時半頃の大吹雪の際自動車にて大連より歸宅の途中、聖德街一丁目一四九番地先において學校より歸宅の途中大吹雪に打倒れて雪中に半身を沒し身體の自由を失ひあわや凍死せんとして居る市內加賀町二九山口運送店方聖德小學校生徒川越君江（八つ）を發見し、救助の上自動車にて自宅に連れ歸り種々介抱の上山口運送店に送り屆けたと

安住裁判長射
殺犯人公判

第一審にて無期の宣告を受けた安住裁判長射殺犯人孫雲德に對する檢事控訴の第一回公判は四日午後一時より旅順高等法院覆審部に於て開廷、筒井裁判長、唯有、野元兩陪席判事、檢察官及び米岡官選辯護人等立會ひ事實の點に就き種々訊問を爲したが、孫雲德は極力黑賊に非ざる旨を述べ續行となり、次回は明年三月十二日證人として被害者隋福沈外一名を喚問に依つて喚問再開する事となつた

國勢調査を
明年十月に施行
中央統計委員會で決定

【東京四日發電】第二十一回中央統計委員會は四日午前十時首相官邸に開會、昭和五年國勢調査施行に關する件を政府の原案通り決定し農業調査に就いては財政の都合上昭和五年度施行を中止せるは已むを得ざるも昭和六年度には是非實行され度いと決議した、昭和五年度國勢調査概要左の如し

一、調査期日　昭和五年十月一日午前零時現在

二、調査事項　內地に現在する者につき左の事項を調査す（イ）氏名（ロ）所帶に於ける地位（ハ）男女別（ニ）生年月日（ホ）配偶關係（ヘ）職業（ト）所屬產業（チ）失業（リ）從業場所（ヌ）出生地（ル）民籍又は國籍（ヲ）住居の室數

三、植民地等に於ける調査　朝鮮、樺太に於ては內閣の承認を受け內地の例に依り昭和五年十月一日を期し一齊に調査を行ふ、關東州、南洋其の他海外本邦人に就ても內地、植民地と同一步調で調査す

贈答は
罷りならぬ
近く樓主抱妓に勸告
小崗子署から

每年遊廓の習慣となつて居る年末年始の贈答に小崗子署では今年は緊縮節約の折から右慣習を廢止せしむべく近く同署管內の各料理店主及び抱へ妓を呼び出して年末年始の贈答を廢止するやう勸告する筈であると

太田一條兩氏
起訴

【東京四日發電】先月二十六日以來市ケ谷刑務所に收容中の山手急行太田社長、一條常務は四日正午瀆職罪を以て起訴された

故武内中將の
追悼會執行

元野戰鐵道提理武內徹中將の追悼

驛辨も値下
正月十一日から

【東京五日發電】汽車の驛辨を一齊に三十五錢より三十錢に値下するは既報の如くであるが、右は明年一月十一日金解禁日より行ふことに決定し、又驛御茶は七錢より五錢に下げ二月十一日紀元節より實施されると

會は來る八日午後四時より東本願寺に於て龍根滿鐵理事、堀之內社長、佐藤中將、中村讓介、貝瀨謹吾氏らの主催のもとに執行されることゝなつたが一般の參會を希望すると

市民へ謝電
重砲大隊滿期兵

旅順駐剳重砲兵大隊滿期除隊兵は既報の如くその軍任を完うして去る一日原隊歸還の途についたが、五日本社あて左の如き挨拶電を寄せた

貴紙を通じて市民各位の御厚意を謝す

萬引女捕はる

【名古屋五日發電】最近市內百貨店、大呉服店に頻々として萬引ありし貴婦人風の女を三日新榮署で逮捕取調をなしたところ、この者は市內中區不二見町某氏妻キヨ（三八）で、實弟に新東株五十株を與へんとして數年に亘り市內大呉服店百貨店にて三萬數千萬圓を萬引した事を自白した、同人は東京に土地家屋を有し二百餘圓の月收を上げ堂々たる生活をしてゐるものである

金森氏を送局

【東京五日發電】大軌、參宮兩電鐵社長金森又一郎氏は五日午前九時警視廳留置場より東京地方裁判所檢事局に送られ石郷岡檢事の取調べを受けた

酌婦無斷家出

原籍大阪此花區江成町三一八當時逢坂町一番地吾妻樓抱酌婦小染事能美山靜子（二五）は二日午後六時頃無斷家出したので四日午後樓主より大連署に取押へ方願出た

海底線に障碍

佐世保、大連間海底電信線は十月三十日以來、朝鮮木浦沖合に於て障碍のため不通となり目下遞信省からケーブル船小笠原丸を現場に派し改修工事中であるが右改修の結果、本海底線はその後大連灣外圓島附近でも障碍あることと判明したので遞信局ではその旨遞信省に打電し至急改修方照會中である

常盤青訓修了式

大連常盤青年訓練所では六日午後六時より常盤小學校に於て第三回修了式を擧行すると

樺山伯夫人逝く

【大磯四日發電】海軍々縮會議斷頭としてサイベリヤ丸で渡米の途

に在る樺山愛輔氏の夫人常子（三八）は永らく腎臟炎で臥床中大磯別邸で岳父大嶋醫學博士及び高木博士の治療を受けてゐたが三日午後九時半死去した、夫人は伯爵川村純太郎氏の令妹である

樺山伯夫人告別式

【磯五日發電】樺山愛輔伯夫人の遺骸は七日東京に移り同日午後一時青山齋場で告別式を擧行すると

蓄音器詐欺

市內沙河口巴町肥前屋止宿、東原寅吉は去る廿七日日吉町中村鐵工所員と稱して市內伊勢町五二蓄音器商榮商會こと矢吹傳助方より蓄音器一臺（時價百五十五圓）を十ケ月々賦として第一回拂込み十五圓五十錢を支拂ひレコード三枚を受取り、その後支拂をなさず東原は更に同樣手段にて同商會沙河口支店より藤原義と詐稱して蓄音器一臺（時價百五十五圓）を詐取し何れも入質して居るのを沙河口署員に探知し逮捕、同署では引續き餘罪ある見込にて取調中

內地行小包

十一月中大連郵便局取扱內地行小包は總數一萬三千五百三十八個で前月に比し五百二十九個の增加、通關個數ノ約六分二厘たる七百十六個が課稅された

勅題詠進歌

市內光明臺靈泉本部內鄕の道會では每年御勅題の詠進歌會を催し書式其他詠進者の便利を計つてゐるが、本年も七日午後四時より勅題詠進歌會を開き出詠歌を取纏め卽日宮內省御歌所へ發送の豫定で一般多數の出席を歡迎すると

全支寫眞大サロン

全支那寫眞聯盟主催の第二回全支那寫眞大サロンは六、七、八の三日間北大山通大毎館に於て開展されるが、出展總數七十點、出品者は大連及滿洲沿線各地は勿論上海北平、天津、ハルビン等を網羅し從つて取材も殆んど全支の風物を集め中にも特選の十點の如きは蓋し材技巧共に斷る光つてゐると

苦力の窒死

山東生れ甘井子番外地永吉組苦力部恩彬（二）は三日夜寒氣のため畑側道路に穴を掘りコークスを焚いて其中に臥り澄まし込んで寝たがガスのため窒息死んでゐるのを四日午前七時發見された

消火器效力試驗

大連埠頭では五日午後零時半より港橋東側廣場において水上署、埠頭消防組立會の上消火器の效力試驗を行つた

けふのラヂオ

昭和四年十二月六日（金曜日）
自午前十一時 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
自午後○時三十分 相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース
自午後三時三十分 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
自午後七時 ニュース
一、ニュース
二、兒童料理講座「ヒヤシンスの作方」大連神明高等女學校前田政次郎
三、ピアノ獨奏「輕騎兵序曲スッペ作」大連高等音樂學院小林初子
四、南元「壽萬歲」（彈語り）河元壽美子
五、講談「大井憲太郎」伊藤小痴遊
六、支那劇「空城計」連東伊樂部部員
七、料理獻立
八、天氣豫報
九、ラヂオ體操